

PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11)Publication number : 2002-251536

(43)Date of publication of application : 06.09.2002

(51)Int.Cl.

G06F 17/60

G06F 17/30

G09F 19/00

(21)Application number : 2001-045909

(71)Applicant : SONY CORP

(22)Date of filing : 22.02.2001

(72)Inventor : FUKUSHIMA OSAMU

FUJII HAJIME

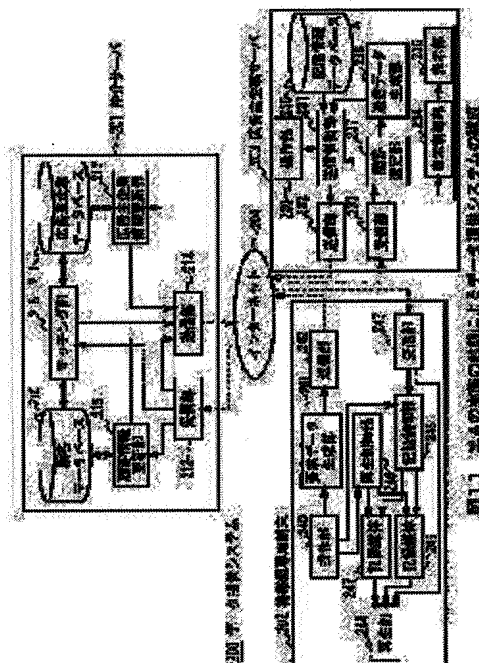
OISHI YUKARI

(54) INFORMATION INTRODUCTION SYSTEM, INFORMATION INTRODUCTION METHOD, INFORMATION INTRODUCTION DEVICE, INFORMATION INTRODUCTION PROGRAM STORAGE MEDIUM, INFORMATION INTRODUCTION PROGRAM, INTRODUCED INFORMATION ACQUISITION DEVICE, INTRODUCED INFORMATION ACQUISITION METHOD, INTRODUCED INFORMATION ACQUISITION PROGRAM STORAGE MEDIUM, AND INTRODUCED INFORMATION ACQUISITION PROGRAM

(57)Abstract:

PROBLEM TO BE SOLVED: To enable a customer to easily and accurately acquire the desired delivery data.

SOLUTION: Customer information is collated with business contents information based on publication allowable information, and only the advertiser name information of a matched advertiser is reported and displayed to introduced information acquisition devices 202 and 262. Only the advertiser desiring the offer of the delivery data to the customer in advance can be selected, and the customer can easily and accurately acquire the desired delivery data.



LEGAL STATUS

[Date of request for examination]

[Date of sending the examiner's decision of rejection]

[Kind of final disposal of application other than the examiner's decision of rejection or application converted registration]

[Date of final disposal for application]

[Patent number]

[Date of registration]

[Number of appeal against examiner's decision
of rejection]

[Date of requesting appeal against examiner's
decision of rejection]

[Date of extinction of right]

【特許請求の範囲】

【請求項 1】 情報紹介装置と、当該情報紹介装置から提供される配信データを受信する紹介情報取得装置とからなる情報紹介システムにおいて、

上記情報紹介装置は、

上記紹介情報取得装置から提供された個人の顧客情報を記憶する顧客情報記憶手段と、

広告主の広告主名情報及び事業内容情報を記憶する広告主情報記憶手段と、

上記紹介情報取得装置から受信した公開許可情報に基づいて上記顧客情報と上記事業内容情報とを対照することにより当該顧客情報に適應する上記広告主及びをマッチングするマッチング手段と、

上記マッチング手段でマッチングした上記広告主の上記広告主名情報を上記紹介情報取得装置へ通知する広告主紹介手段とを具備、

上記紹介情報取得装置は、

上記個人の顧客情報を上記情報紹介装置へ送信する顧客情報送信手段と、

上記情報紹介装置から受信した上記広告主名情報を表示する表示手段とを具備することを特徴とする情報紹介システム。

【請求項 2】 上記情報紹介装置は、

上記顧客情報を上記マッチングした上記広告主へ通知する顧客紹介手段とを具備することを特徴とする請求項 1 に記載の情報紹介システム。

【請求項 3】 上記マッチング手段は、上記紹介情報取得装置から上記公開許可情報と共に上記個人の嗜好を表す顧客嗜好情報を受信した場合、上記顧客情報及び上記顧客嗜好情報と上記事業内容情報とを対照することにより上記顧客情報及び上記顧客嗜好情報に適應する上記広告主をマッチングすることを特徴とする請求項 1 に記載の情報紹介システム。

【請求項 4】 情報紹介装置から紹介情報取得装置へ配信データを提供する情報紹介方法において、

上記紹介情報取得装置から提供された個人の顧客情報を顧客情報記憶手段に記憶する顧客情報記憶ステップと、広告主の広告主名情報及び事業内容情報を広告主情報記憶手段に記憶する広告主情報記憶ステップと、

上記紹介情報取得装置から受信した公開許可情報に基づいて上記顧客情報と上記事業内容情報とを対照することにより当該顧客情報に適應する上記広告主をマッチングするマッチングステップと、

上記マッチングステップでマッチングした上記広告主の上記広告主名情報を上記紹介情報取得装置へ通知する広告主紹介ステップとを具備することを特徴とする情報紹介システム。

【請求項 5】 個人の顧客情報を記憶する顧客情報記憶手段と、

広告主の広告主名情報及び事業内容情報を記憶する広告

主情報記憶手段と、

紹介情報取得装置から受信した公開許可情報に基づいて上記顧客情報と上記事業内容情報とを対照することにより当該顧客情報に適應する上記広告主をマッチングするマッチング手段と、

上記マッチング手段でマッチングした上記広告主の上記広告主名情報を上記紹介情報取得装置へ通知する広告主紹介手段とを具備することを特徴とする情報紹介装置。

10 【請求項 6】 上記顧客情報を上記マッチングした上記広告主へ通知するの顧客紹介手段とを具備することを特徴とする請求項 5 に記載の情報紹介装置。

【請求項 7】 上記マッチング手段は、上記紹介情報取得装置から上記公開許可情報と共に上記個人の嗜好を表す顧客嗜好情報を受信した場合、上記顧客情報及び上記顧客嗜好情報と上記事業内容情報とを対照することにより上記顧客情報及び上記顧客嗜好情報に適應する上記広告主をマッチングすることを特徴とする請求項 5 に記載の情報紹介装置。

20 【請求項 8】 紹介情報取得装置から受信した公開許可情報に基づいて顧客情報記憶手段から個人の顧客情報を読み出す顧客情報読出ステップと、

上記広告主情報記憶手段から広告主の広告主名情報及び事業内容情報を読み出す広告主情報読出ステップと、

上記顧客情報と上記事業内容情報とを対照することにより当該顧客情報に適應する上記広告主をマッチングするマッチングステップと、

30 上記マッチングステップでマッチングした上記広告主の上記広告主名情報を上記紹介情報取得装置へ通知する広告主紹介ステップとを具備することを特徴とする情報紹介方法。

【請求項 9】 紹介情報取得装置から受信した公開許可情報に基づいて顧客情報記憶手段から個人の顧客情報を読み出す顧客情報読出ステップと、

上記広告主情報記憶手段から広告主の広告主名情報及び事業内容情報を読み出す広告主情報読出ステップと、

上記顧客情報と上記事業内容情報とを対照することにより当該顧客情報に適應する上記広告主をマッチングするマッチングステップと、

40 上記マッチングステップでマッチングした上記広告主の上記広告主名情報を上記紹介情報取得装置へ通知する広告主紹介ステップとを具備することを特徴とする情報紹介プログラムを情報処理装置に実行させる情報紹介プログラム格納媒体。

【請求項 10】 コンピュータに対して、

紹介情報取得装置から受信した公開許可情報に基づいて顧客情報記憶手段から個人の顧客情報を読み出す顧客情報読出ステップと、

上記広告主情報記憶手段から広告主の広告主名情報及び事業内容情報を読み出す広告主情報読出ステップと、

50 上記顧客情報と上記事業内容情報とを対照することによ

3

り当該顧客情報に適應する上記広告主をマッチングするマッチングステップと、

上記マッチングステップでマッチングした上記広告主の上記広告主名情報を上記紹介情報取得装置へ通知する広告主紹介ステップとを実行させる情報紹介プログラム。

【請求項 1 1】情報紹介装置から配信データの提供を受ける紹介情報取得装置において、個人の顧客情報及び公開許可情報を上記情報紹介装置へ送信する顧客情報送信手段と、

上記公開許可情報に基づいて上記顧客情報と広告主の事業内容情報とを対照することによりマッチングされた当該顧客情報に適應する上記広告主の広告主名情報を上記情報紹介装置から受信する広告主情報受信手段と、上記広告主情報受信手段で受信した上記広告主名情報を表示する表示手段とを具えることを特徴とする紹介情報取得装置。

【請求項 1 2】情報紹介装置から配信データの提供を受ける紹介情報取得方法において、個人の顧客情報及び公開許可情報を上記情報紹介装置へ送信する顧客情報送信ステップと、

上記公開許可情報に基づいて上記顧客情報と広告主の事業内容情報とを対照することによりマッチングされた当該顧客情報に適應する上記広告主の広告主名情報を上記情報紹介装置から受信する広告主情報受信ステップと、上記広告主情報受信手段で受信した上記広告主名情報を表示する表示ステップとを具えることを特徴とする紹介情報取得方法。

【請求項 1 3】個人の顧客情報及び公開許可情報を情報紹介装置へ送信する顧客情報送信ステップと、上記公開許可情報に基づいて上記顧客情報と広告主の事業内容情報とを対照することによりマッチングされた当該顧客情報に適應する上記広告主の広告主名情報を上記情報紹介装置から受信する広告主情報受信ステップと、上記広告主情報受信手段で受信した上記広告主名情報を表示する表示ステップとを具えることを特徴とする紹介情報取得プログラムを情報処理装置に実行させる紹介情報取得プログラム格納媒体。

【請求項 1 4】コンピュータに対して、個人の顧客情報及び公開許可情報を情報紹介装置へ送信する顧客情報送信ステップと、上記公開許可情報に基づいて上記顧客情報と広告主の事業内容情報とを対照することによりマッチングされた当該顧客情報に適應する上記広告主の広告主名情報を上記情報紹介装置から受信する広告主情報受信ステップと、上記広告主情報受信手段で受信した上記広告主名情報を表示する表示ステップとを実行させる紹介情報取得プログラム。

【発明の詳細な説明】

【0001】

【発明の属する技術分野】本発明は情報紹介システム、

4

情報紹介方法、情報紹介装置、情報紹介方法、情報紹介プログラム格納媒体、情報紹介プログラム、紹介情報取得装置、紹介情報取得方法、紹介情報取得プログラム格納媒体及び紹介情報取得プログラムに関し、例えばインターネットを利用して顧客に音楽及び映画等の各種コンテンツデータや広告等の各種配信情報のデータ（以下、これを配信データと呼ぶ）を提供するデータ提供システムに適用して好適なものである。

【0002】

10 【従来の技術】従来、研究や学術用を目的として世界的規模で多数の研究施設等が利用していたコンピュータ通信ネットワークであるインターネットは、近年、商品の販売やコンテンツデータの配信、企業や商品の宣伝等のような商用への利用により企業や顧客の間にもコンピュータ通信のツールとして急激に普及している。

【0003】そして、インターネットを商用に利用すれば、顧客は例えば家に居ながらにしてパーソナルコンピュータにより所望の商品の購入や所望のコンテンツデータの取得を実行し得ると共に、当該パーソナルコンピュータにより企業や商品の宣伝等のように種々の配信データを取得し得るようになっている。

【0004】

【発明が解決しようとする課題】ところで、このようにインターネットを商用に利用している広告主や企業のなかには自社のサイトで商品の宣伝等のような種々の配信データを顧客に提供しているものがある。

【0005】ところが、インターネット上に配信データを提供している広告主や企業は多数存在しているため、顧客がこれら多数の広告主及び企業のなかから自分の嗜好に合った配信データを提供している広告主及び企業を探すには膨大な時間と費用が必要となる場合があり、所望の配信データを容易にかつ適確に取得し得るとは言い難い問題があった。

【0006】本発明は以上の点を考慮してなされたもので、顧客に所望の配信データを容易にかつ適確に取得させ得る情報紹介システム、情報紹介方法、情報紹介装置、情報紹介方法、情報紹介プログラム格納媒体、情報紹介プログラム、紹介情報取得装置、紹介情報取得方法、紹介情報取得プログラム格納媒体及び紹介情報取得プログラムを提案しようとするものである。

【0007】

【課題を解決するための手段】かかる課題を解決するため本発明においては、情報紹介装置と当該情報紹介装置から提供される配信データを受信する紹介情報取得装置とからなる情報紹介システムにおいて、情報紹介装置は、紹介情報取得装置から提供された個人の顧客情報を記憶する顧客情報記憶手段と、広告主の広告主名情報及び事業内容情報を記憶する広告主情報記憶手段と、紹介情報取得装置から受信した公開許可情報に基づいて顧客情報と事業内容情報とを対照することにより当該顧客情

報に適應する上記広告主をマッチングするマッチング手段と、当該マッチング手段でマッチングした広告主の広告主名情報を紹介情報取得装置へ通知する広告主紹介手段とを設け、紹介情報取得装置は、個人の顧客情報を情報紹介装置へ送信する顧客情報送信手段と、情報紹介装置から受信した広告主名情報を表示する表示手段とを設けるようにする。

【0008】公開許可情報に基づいて顧客情報と事業内容情報とを対照してマッチングした広告主の広告主名情報だけを紹介情報取得装置へ通知して表示させることにより、予め顧客に対して配信データの提供を希望する広告主だけを選択させることができる。

【0009】

【発明の実施の形態】以下図面について、本発明の一実施の形態を詳述する。

【0010】(1)データ提供システムによるインターネットの利用形態

図1に示すように、データ提供システム1においては、当該データ提供システムを統括的に管理するシステム管理サイト2が顧客3と、小売店やレンタルショップ等のように顧客3が直接来店する複数種類の店（以下、これを取扱店と呼ぶ）4A乃至4Nと、これら各取扱店4A乃至4Nに後述する商品を販売する販売会社5と、広告主や企業が開設した配信データ提供用のサイト（以下、これを広告主企業サイトと呼ぶ）6との間でそれぞれインターネット（図示せず）を利用して通信し得るようになされている。

【0011】この場合、図1と共に図2に示すように、取扱店4A乃至4Nは、音楽、映画、ゲームソフト、小説、写真及び漫画等のコンテンツ（音響データや映像データ及びテキストデータ等からなる）をCD（Compact Disc）やDVD（Digital Versatile Disc）、CD-ROM（Compact Disc-Read Only Memory）及び書籍

（ハードカバーの小説や写真集、絵本、漫画本）等の市販のパッケージメディアとして販売及び貸出すレンタルショップや受験用の参考書及び問題集並びに文献等のコンテンツ（テキストデータ等からなる）を書籍の市販のパッケージメディアとして販売及び貸出す予備校等のようにコンテンツを商品として取り扱う店である

【0012】そして、取扱店4A乃至4Nは、新たな事業の立ち上げや、すでに事業を立ち上げて商売を行っている状態でインターネットの利用を希望したときには、パーソナルコンピュータ等を用いてその旨をシステム管理サイト2に通知する。

【0013】システム管理サイト2は、取扱店4A乃至4Nからインターネットの利用が希望されると、当該取扱店4A乃至4Nからその名称、取り扱うコンテンツの種類、取引銀行の口座番号等の取扱店情報を取得して取扱店登録を実行する。

【0014】そして、システム管理サイト2は、予めコ

ンテンツデータベース（図示せず）に記憶している音楽、映画、ゲームソフト、小説、写真、漫画、参考書、問題集及び文献等の各種コンテンツデータのうちから取扱店4A乃至4Nによって指定された種類毎にそれぞれ多数のコンテンツデータをその取扱店4A乃至4Nに提供することにより当該取扱店4A乃至4Nにこれらコンテンツデータをデータベース化させて取扱店固有のコンテンツデータベースを生成させる。

【0015】また、販売会社5は、この際システム管理サイト2からの指示に従い取扱店4A乃至4Nにコンテンツデータの記録再生機能を有する専用の携帯型専用端末7A乃至7Nを商品として販売すると共に、当該取扱店4A乃至4N毎に商品として取り扱うCD、DVD、CD-ROM及び本等の市販のパッケージメディアを販売する。

【0016】一方、インターネットの利用を希望する顧客3は、例えばKIOSK等の簡易小売店に設置されたシステム管理サイト専用のリクエスト端末（図示せず）を操作することにより当該システム管理サイト2にアクセスしてインターネットの利用を希望していることを通知する。

【0017】システム管理サイト2は、顧客3によりインターネットの利用が希望されると、当該顧客3からその氏名、性別、年齢及び取引銀行の口座番号等からなる個人情報（以下、これを顧客情報と呼ぶ）を取得して顧客登録を実行し、当該顧客情報を顧客登録情報としてデータベース化して顧客データベース8を生成する。

【0018】そして、取扱店4A乃至4Nは、顧客登録した顧客に複数種類のコンテンツデータを買取形式及び貸出形式の2種類の形式で提供しており、顧客によりリクエスト端末が利用されてシステム管理サイト2経由で所望のコンテンツデータを指定するコンテンツ指定情報と、当該コンテンツデータに対する買取形式及び貸出形式のうちの取得形態を表す形式指定情報とが通知されると、これに応じてコンテンツデータの購入及びレンタルの予約を受け付けるようになされている。

【0019】取扱店4A乃至4Nは、このようにして顧客3からの予約を受け付けると、システム管理サイト2の顧客データベース8から読み出した顧客3の顧客登録情報（顧客3の口座番号）を用いてコンテンツデータの購入（販売価格）及びレンタル（レンタル期間）に対する電子的な課金処理を実行した後、コンテンツデータベースから要求に応じた所望のコンテンツデータを読み出して携帯型専用端末7A乃至7Nの内部に設けられている所定の記録媒体に記録する。

【0020】ここで、取扱店4A乃至4Nは、携帯型専用端末7A乃至7Nも買取形態と貸出形態のいずれの形態でも顧客3に使用させ得るようになされており、コンテンツデータの要求時には顧客登録情報を用いて当該携帯型専用端末7A乃至7Nの購入（販売価格）及びレン

タル（レンタル期間）に対する電子的な課金処理も同時に実行している。

【0021】従って、取扱店4A乃至4Nは、例えば顧客3により携帯型専用端末7A乃至7Nをレンタルで使用するよう希望されたときには、その顧客3の要求に応じてコンテンツデータを記録した携帯型専用端末7A乃至7Nを、当該顧客3の希望する引き渡しの形態に応じて店頭で直接引き渡してレンタルし、又は配送会社9によって配送してレンタルする。

【0022】これによりリクエスト端末を用いて、コンテンツデータ及び携帯型専用端末7A乃至7Nに対する購入及びレンタルをそれぞれ事前に予約した顧客3は、その携帯型専用端末7A乃至7Nを手にとると、当該携帯型専用端末7A乃至7Nでコンテンツデータを再生して楽しむことができるようになされている。

【0023】そして、このような携帯型専用端末7A乃至7Nは、内部に設けられた通信機能によりコンテンツデータを記録した取扱店4A乃至4Nにのみシステム管理サイト2を介してアクセスしてコンテンツデータの購入及びレンタル処理（課金処理を含む）を実行し得るようになされている。

【0024】従って、取扱店4A乃至4Nは、顧客3からレンタル中の携帯型専用端末7A乃至7Nを用いて新たなコンテンツデータの購入及びレンタルが要求されると、要求されたコンテンツデータをシステム管理サイト2経由でレンタル中の携帯型専用端末7A乃至7Nに送信して記録することができ、かくしてパーソナルコンピュータ等のインターネットに接続し得る機器（以下、これをネット接続機器と呼ぶ）を所有していない顧客3にも当該ネット接続機器を所有している顧客3と同様にインターネットを介してコンテンツデータを容易に配信し得るようになされている。

【0025】ところで、システム管理サイト2は、携帯型専用端末7A乃至7N及びリクエスト端末から取扱店4A乃至4Nに送信されるコンテンツデータの購入及びレンタルの要求を中継することにより、その要求の内容を追加顧客情報として顧客データベース8内の顧客登録情報に付加して当該顧客登録情報を更新しており、これにより顧客登録情報から顧客の嗜好（例えば、顧客の取得するコンテンツデータのジャンル）やインターネットの利用状況等を把握し得るようになされている。

【0026】また、システム管理サイト2は、広告主企業サイト6で各種配信データを提供している広告主や企業から広告主名情報や企業名情報と当該提供している配信データのジャンル等を表す事業内容情報等とからなる広告主企業情報を取得してこれを広告主企業登録情報としてデータベース化することにより広告主企業データベース10を生成している。

【0027】そして、システム管理サイト2は、顧客3によりレンタル中の携帯型専用端末7A乃至7Nから自

分の顧客情報を広告主や企業に対して公開することを許可する公開許可情報が顧客許可データとして送信されると、当該顧客許可データを送信した顧客の顧客登録情報に基づいて広告主企業データベース10を検索することによりその顧客3の嗜好にあった配信データを提供している広告主及び企業を選定し、当該選定した広告主及び企業を携帯型専用端末7A乃至7Nを介して顧客3に紹介する。

【0028】この結果、システム管理サイト2は、顧客3に紹介した広告主及び企業のうちから当該顧客3により契約の意志のある広告主及び企業が選択されると、その選択された広告主及び企業に対して顧客3の顧客登録情報の一部を投資情報として提供してその顧客3を広告主及び企業に紹介する。

【0029】これによりシステム管理サイト2は、インターネットを利用する顧客3と当該顧客3の選択した広告主及び企業との間で交渉させて契約を結ばせることができ、その契約が成立したときには広告主企業サイト6からシステム管理サイト2を介して顧客3のレンタルしている携帯型専用端末7A乃至7Nに当該顧客の所望する商品の広告等の各種配信データを提供する。

【0030】このようにしてデータ提供システム1においては、顧客3に所望の配信データのみを提供する広告主及び企業を紹介して容易に選定させることができると共に、当該顧客3にネット接続機器を所有していなくてもレンタル中の携帯型専用端末7A乃至7Nを介して所望の配信データのみを効率良く提供し得るようになされている。

【0031】因みに、システム管理サイト2は、顧客3から顧客許可データが与えられると、広告主及び企業にとって有益な顧客3を紹介することになるため、広告主及び企業に投資情報を送信したときにはその対価を当該広告主及び企業から受け取るようにする。

【0032】また、システム管理サイト2は、顧客に広告主及び企業を紹介したときには契約を希望する広告主及び企業の存在の有無に拘わらずに当該顧客3の投資情報をデータベース化して顧客紹介データベース11を生成し、当該顧客紹介データベース11をこの後、顧客3に新たに紹介すべき広告主及び企業を選定するときに利用する。

【0033】ここで、取扱店4A乃至4Nは、顧客3により携帯型専用端末7A乃至7Nからシステム管理サイト2を介してコンテンツデータの要求のためにアクセスされたときには、当該コンテンツデータを選択するためのコンテンツ選択画面を携帯型専用端末7A乃至7Nに返送し、そのコンテンツ選択画面上で所望のコンテンツデータを選択させている。

【0034】そして、取扱店4A乃至4Nは、携帯型専用端末7A乃至7Nの表示部に表示させるコンテンツ選択画面を顧客3の要求に応じてカスタマイズするよう

になされており、これによりコンテンツデータの要求時には携帯型専用端末 7 A 乃至 7 N の表示部に顧客 3 の要求に合ったコンテンツ選択画面を表示させ得るようになされている。

【0035】因みに、取扱店 4 A 乃至 4 N は、携帯型専用端末 7 A 乃至 7 N のレンタル中に顧客 3 により筐体に対する好みの色が指定されたときには当該レンタル中の携帯型専用端末 7 A 乃至 7 N を筐体が顧客 3 の好みの色に塗装された別の携帯型専用端末 7 A 乃至 7 N に交換するようになされており、コンテンツ選択画面のソフトウェア的なカスタマイズに加えて筐体のハードウェア的なカスタマイズも行うことができるようになされている。

【0036】そして、取扱店 4 A 乃至 4 N は、レンタル中の携帯型専用端末 7 A 乃至 7 N に対して筐体のカスタマイズ化（すなわち、筐体の色の変更）が要求されたときには、顧客 3 が先にレンタルしている携帯型専用端末 7 A 乃至 7 N 内の全てのデータ（すなわち、コンテンツデータ及び広告主等から提供された所望の配信データ）をその顧客 3 の指定した色の携帯型専用端末 7 A 乃至 7 N 内に移してこれら携帯型専用端末 7 A 乃至 7 N 同士を交換する。

【0037】ところで、取扱店 4 A 乃至 4 N は、携帯型専用端末 7 A 乃至 7 N と共にコンテンツデータをレンタルする場合、当該携帯型専用端末 7 A 乃至 7 N のレンタル期間と、コンテンツデータのレンタル期間とをそれぞれレンタル開始時に顧客 3 に任意に選定させると共に、一度選定したレンタル期間を顧客 3 の希望に応じて自由に延滞させることもできる。

【0038】そして、取扱店 4 A 乃至 4 N は、顧客 3 にレンタルしたコンテンツデータのレンタル期間が終了するか否かを監視しており、携帯型専用端末 7 A 乃至 7 N のレンタル期間が終了する前にコンテンツデータのレンタル期間が終了するときには、これを顧客のレンタルしている携帯型専用端末 7 A 乃至 7 N に通知する。

【0039】この結果、取扱店 4 A 乃至 4 N は、顧客 3 にレンタルしている携帯型専用端末 7 A 乃至 7 N からシステム管理サイト 2 を介してコンテンツデータのレンタルを期間通りに終了するように返答されると、当該取扱店 4 A 乃至 4 N に携帯型専用端末 7 A 乃至 7 N を持参して来店するように促し、その携帯型専用端末 7 A 乃至 7 N が持ち込まれたときに内部の記録媒体からコンテンツデータを返却したものとして消去する。

【0040】これに対して、取扱店 4 A 乃至 4 N は、顧客 3 にレンタルしている携帯型専用端末 7 A 乃至 7 N からシステム管理サイト 2 を介してコンテンツデータのレンタル期間を延長するように返答されると、当該コンテンツデータに対してその延長されたレンタル期間が終了するか否かを監視する。

【0041】因みに、取扱店 4 A 乃至 4 N は、コンテンツデータのレンタル期間が終了しても顧客 3 がその携帯

型専用端末 7 A 乃至 7 N を持参して来店しなければ、例えば携帯型専用端末 7 A 乃至 7 N にレンタル期間の終了したコンテンツデータを返却のために消去する消去命令を送信し、これにより携帯型専用端末 7 A 乃至 7 N において内部の記録媒体から指定したコンテンツデータを消去して不正な利用を防止する。

【0042】また、取扱店 4 A 乃至 4 N は、顧客 3 からレンタルしている携帯型専用端末 7 A 乃至 7 N が返却されれば、当該携帯型専用端末 7 A 乃至 7 N の内部の記録媒体からコンテンツデータを消去してその携帯型専用端末 7 A 乃至 7 N を再びレンタル可能な状態にする。

【0043】これに加えて、取扱店 4 A 乃至 4 N は、携帯型専用端末 7 A 乃至 7 N を使用して購入及びレンタルすることにより顧客の占有しているコンテンツデータ

（例えば、シングル曲のコンテンツデータ）を、当該顧客から同一のコンテンツデータが格納されたパッケージメディア（例えば、シングル CD）と交換するように要求されると、当該顧客の占有しているコンテンツデータの取得価格（すなわち、購入価格又はレンタル価格）

と、パッケージメディアの販売価格と、これら双方の価格の差分とからなる等価交換情報をシステム管理サイト 2 経由で携帯型専用端末 7 A 乃至 7 N に送信する。

【0044】この結果、取扱店 4 A 乃至 4 N は、顧客 3 から携帯型専用端末 7 A 乃至 7 N を用いて交換の承諾がシステム管理サイト 2 を介して通知されると、パッケージメディアに格納されているコンテンツデータと同一な顧客 3 の占有しているコンテンツデータに対しては既に購入価格及びレンタル価格が支払われているため、システム管理サイト 2 の顧客データベース 8 から読み出した顧客 3 の占有しているコンテンツデータの取得価格とパッケージメディアの販売価格との差分に対してのみを電子的に課金処理した後、顧客 3 にパッケージメディアを店頭で引き渡し又は販売会社 5 から配送会社 9 によって配送して引き渡す。

【0045】このようにして取扱店 4 A 乃至 4 N は、パッケージメディアと顧客の占有するコンテンツデータとの交換価値をほぼ等価にして当該パッケージメディアをコンテンツデータと交換する（以下、この交換を等価交換と呼ぶ）ことにより、携帯型専用端末 7 A 乃至 7 N で購入及びレンタルしたコンテンツデータをその携帯型専用端末 7 A 乃至 7 N の返却時に無駄にすることを防止すると共に、顧客 3 にコンテンツデータとパッケージメディアとの双方に対してそれぞれ無駄な投資をさせることなく、最小限の投資でパッケージメディアを提供し得るようになされている。

【0046】因みに、システム管理サイト 2 は、顧客 3 がインターネットを利用する（すなわち、コンテンツデータや携帯型専用端末 7 A 乃至 7 N の購入及びレンタル等を行う）毎に、当該顧客 3 からインターネットの使用料等を徴収しているものの、当該インターネットの利用

状況に応じて顧客3に割引等の特典を与えるためのポイントを発行して顧客データベース8に蓄積している。

【0047】従って、取扱店4A乃至4Nは、顧客3がコンテンツデータや携帯型専用端末7A乃至7Nを購入及びレンタルするときや、コンテンツデータをパッケージメディアに交換するとき等の電子的な課金処理に金銭の一部又は全てに代えて当該顧客3の取得しているポイントを利用することもできるようになされている。

【0048】また、取扱店4A乃至4Nは、顧客3がコンテンツデータや携帯型専用端末7A乃至7Nを購入及びレンタルするときや、コンテンツデータをパッケージメディアに交換するとき等の電子的な課金処理に代えて店頭で現金やプリペイドカードによる支払いも受け付けることができるようになされている。

【0049】ここで、取扱店4A乃至4Nは、顧客3によりリクエスト端末やレンタル中の携帯型専用端末7A乃至7Nからシステム管理サイト2を介して通知される携帯型専用端末7A乃至7Nの購入要求に応じて当該携帯型専用端末7A乃至7Nの購入に対する電子的な課金処理を実行すると、その携帯型専用端末7A乃至7Nを店頭で直接顧客3に引き渡し、又は販売会社5から配送会社9によって顧客3に配送する。

【0050】因みに、取扱店4A乃至4Nは、顧客3から携帯型専用端末7A乃至7Nの購入が要求されたときには、当該顧客3の指定した色の筐体を有する携帯型専用端末7A乃至7Nを販売する。

【0051】そして、図3に示すように、携帯型専用端末7A乃至7Nを購入した顧客3は、図2について上述した場合と同様に、当該携帯型専用端末7A乃至7Nによりインターネットを介して販売元の取扱店4A乃至4Nのみから所望のコンテンツデータを購入及びレンタルし得ると共に、広告主及び企業と契約を結んで所望の配信データを取得し得るようになされている。

【0052】また、携帯型専用端末7A乃至7Nを購入した顧客3は、当該携帯型専用端末7A乃至7Nによってコンテンツデータの購入及びレンタルを要求するとき取扱店4A乃至4Nから送信されるコンテンツ選択画面をカスタマイズ化し得ると共に、購入及びレンタルにより顧客の占有したコンテンツデータと、同一のコンテンツデータが格納されたパッケージメディアと交換価値をほぼ等価にして当該パッケージメディアと顧客の占有するコンテンツデータとを交換し得るようになされている。

【0053】そして、かかるデータ提供システム1においては、顧客3が携帯型専用端末7A乃至7Nに代えてパーソナルコンピュータ等のネット接続機器を用いても図2及び図3について上述した場合と同様にインターネットを利用することができる。

【0054】このようにしてデータ提供システム1においては、インターネットを利用したビジネス形態と、小

売店等を利用して実際に商品を販売及びレンタルするような既存のビジネス形態とを共存させることによりネット接続機器を所有していない顧客3や、インターネットの普及に危機感を抱いている取扱店4A乃至4Nが自由にかつ容易に参加してインターネットを商用に利用し得る新たなビジネスモデルを構築することができる。

【0055】(2)第1の実施の形態

図4において、50は全体として第1の実施の形態によるデータ提供システムを示し、図1乃至図3について上述したシステム管理サイト2、取扱店4A乃至4N及び販売会社5に対応するデータ提供サーバ51に、図1乃至図3について上述した顧客3に対応するリクエスト端末52（すなわち、顧客3の使用したリクエスト端末）と、図1乃至図3について上述した携帯型専用端末7A乃至7Nに対応する取扱店4A乃至4N専用の携帯型専用端末53とが接続されて構成されている。

【0056】データ提供サーバ51は、顧客登録情報及び顧客登録画面データを記憶する顧客データベース55と、多数のコンテンツデータ及びコンテンツ選択画面データ等を記憶するコンテンツデータベース56と、コンテンツデータの販売価格及びレンタル価格と、当該コンテンツデータと交換し得るパッケージメディアの販売価格及びタイトル等をリスト化したデータテーブルを記憶するパッケージメディアデータベース57と、広告主企業サイトを開設している広告主及び企業から取得した広告主企業登録情報を記憶する広告主企業データベース58とを有している。

【0057】そして、データ提供サーバ51は、リクエスト端末52から顧客の登録を要求する登録要求データが送信されると、これを受信部59によって受信し、更新部60によりその登録要求データに基づいて顧客データベース55から顧客登録画面データを読み出すと共に、当該読み出した顧客登録画面データを送信部61からリクエスト端末52に送信する。

【0058】この結果、データ提供サーバ51は、リクエスト端末52から顧客登録画面データに基づく顧客登録画面上で入力された顧客情報が顧客情報データとして送信されると、これを受信部59によって受信し、更新部60によりその顧客情報データに基づく顧客情報を顧客登録情報として記憶して顧客を登録することにより当該顧客にインターネットを利用し得るようになる。

【0059】また、データ提供サーバ51は、顧客登録した顧客の操作に応じてリクエスト端末52からコンテンツデータの取得を要求する取得要求データが送信されると、これを受信部59によって受信し、コンテンツ検索部62によりその取得要求データに基づいてコンテンツデータベース56からコンテンツ選択画面データを読み出すと共に、当該読み出したコンテンツ選択画面データを送信部61からリクエスト端末52に送信する。

【0060】この結果、データ提供サーバ51は、リク

エスト端末 52 からコンテンツ選択画面データに基づくコンテンツ選択画面上で所望のコンテンツデータが選択指定され、かつコンテンツデータと携帯型専用端末 53 とをそれぞれ購入及びレンタルのいずれの形式で取得するか等が選択指定されることによりこれら指定された情報（以下、これを顧客予約情報と呼ぶ）を表す予約データが送信されると、これを受信部 59 によって受信する。

【0061】このときデータ提供サーバ 51 は、コンテンツ検索部 62 により予約データに基づいてコンテンツデータベース 56 から指定されたコンテンツデータを読み出すと共に、当該読み出したコンテンツデータを送信部 61 から顧客に引き渡す前の携帯型専用端末 53 に送信して記録する。

【0062】このようにしてデータ提供サーバ 51 は、顧客の要求に応じて購入用及びレンタル用としてコンテンツデータを記録した携帯型専用端末 53 を用意することができ、かくしてその携帯型専用端末 53 を顧客に直接又は配送して引き渡すようにして販売及びレンタルすることができる。

【0063】そして、データ提供サーバ 51 は、顧客に販売及びレンタルした携帯型専用端末 53 からコンテンツデータの取得を要求する取得要求データが送信されると、これを受信部 59 によって受信し、コンテンツ検索部 62 によりその取得要求データに基づいてコンテンツデータベース 56 からコンテンツ選択画面データを読み出すと共に、当該読み出したコンテンツ選択画面データを送信部 61 から顧客の携帯型専用端末 53 に送信する。

【0064】この結果、データ提供サーバ 51 は、顧客に販売及びレンタルした携帯型専用端末 53 からコンテンツ選択画面データに基づくコンテンツ選択画面上で所望のコンテンツデータが指定され、かつそのコンテンツデータを購入及びレンタルのいずれで取得するか等が指定されることによりこれら指定された情報（以下、これを指定情報と呼ぶ）を表すコンテンツ指定データが送信されると、これを受信部 59 によって受信する。

【0065】このときデータ提供サーバ 51 は、コンテンツ検索部 62 によりそのコンテンツ指定データに基づいてコンテンツデータベース 56 から指定されたコンテンツデータを読み出すと共に、当該読み出したコンテンツデータを送信部 61 から顧客の携帯型専用端末 53 に送信して記録する。

【0066】このようにしてデータ提供サーバ 51 は、顧客に携帯型専用端末 53 を用いてインターネットのコンテンツ配信を容易に利用させ、所望のコンテンツデータを自由に取得させる。

【0067】ところで、データ提供サーバ 51 は、顧客登録の際に顧客に固有の顧客識別情報（以下、これを顧客 ID と呼ぶ）を発行して顧客情報に付加することによ

り当該顧客情報及び顧客 ID を顧客登録情報として顧客データベース 55 に記憶し、当該記憶した顧客登録情報を顧客 ID によって管理する。

【0068】また、データ提供サーバ 51 は、顧客登録時に顧客に対して発行した顧客 ID を送信部 61 からリクエスト端末 52 に送信して顧客に通知しており、この後、顧客がリクエスト端末や携帯型専用端末 53 を用いて各種取扱店に種々の要求を出すときにはその顧客 ID を使用させることによりこれら各種取扱店に要求を出した顧客を顧客 ID によって識別している。

【0069】従って、データ提供サーバ 51 は、リクエスト端末 52 及び顧客に販売及びレンタルした携帯型専用端末 53 から送信された種々のデータ（例えばコンテンツ指定データ）を受信部 59 によって受信したときには、更新部 60 によりそのデータの内容（顧客が購入及びレンタルするコンテンツデータのタイトルやレンタル期間等の情報）を追加顧客情報として顧客データベース 55 に送出することによりコンテンツデータの取得を要求した顧客の顧客登録情報にその追加顧客情報を追加して当該顧客登録情報を更新する。

【0070】これによりデータ提供サーバ 51 は、顧客データベース 55 内の顧客登録情報に基づいて顧客の嗜好等を把握し得るようにしている。

【0071】そして、データ提供サーバ 51 は、顧客に販売及びレンタルした携帯型専用端末 53 から顧客情報を広告主や企業に対して公開することを許可する顧客許可データが送信されると、これを受信部 59 によって受信し、マッチング部 63 によりその顧客許可データに基づいて顧客データベース 55 から顧客情報の公開を許可した顧客の顧客登録情報を読み出すと共に、当該読み出した顧客登録情報に基づいて広告主企業データベース 58 内の広告主企業登録情報を検索する。

【0072】これによりデータ提供サーバ 51 は、マッチング部 63 により広告主企業登録情報を検索した結果、顧客の嗜好に合った配信データを提供している広告主及び企業を選定すると、当該選定した広告主及び企業の広告主企業登録情報に基づき広告主企業紹介データを生成して送信部 61 から顧客の携帯型専用端末 53 に送信し、かくして顧客に自分の嗜好にあった配信データを提供している広告主及び企業を紹介する。

【0073】このようにしてデータ提供サーバ 51 は、多数の広告主及び企業のうちから顧客に所望の配信データを提供する広告主及び企業を容易に選択させることができると共に、広告主及び企業についても顧客に要求通りの配信データを効率良く適確に提供させることができる。

【0074】また、データ提供サーバ 51 は、顧客に販売及びレンタルした携帯型専用端末 53 をカスタマイズするカスタマイズ要求データが送信されると、これを受信部 59 によって受信し、当該受信したカスタマイズ要

求データに基づいてコンテンツ検索部 62 によりコンテンツデータベース 56 からこれに予め記憶されているカスタマイズ登録画面データを読み出すと共に、当該読み出したカスタマイズ登録画面データを送信部 61 から顧客の携帯型専用端末 53 に送信する。

【0075】この結果、データ提供サーバ 51 は、顧客に販売及びレンタルした携帯型専用端末 53 からカスタマイズ登録画面データに基づくカスタマイズ登録画面上で入力されたコンテンツ選択画面に対する画面カスタマイズ情報が送信されると、これを受信部 59 によって受信し、更新部 60 によりその画面カスタマイズ情報を顧客データベース 55 に送出することにより当該顧客の顧客登録情報にその画面カスタマイズ情報を追加するようにしてその顧客登録情報を更新する。

【0076】これによりデータ提供サーバ 51 は、この後、コンテンツ選択画面のカスタマイズを要求した顧客から携帯型専用端末 53 を用いて取得要求データが送信されると、これを受信部 59 によって受信し、更新部 60 により顧客データベース 55 からその顧客の顧客登録情報に付加している画面カスタマイズ情報を読み出すと共に、当該読み出した画面カスタマイズ情報をコンテンツ検索部 62 に送出する。

【0077】そして、データ提供サーバ 51 は、コンテンツ検索部 62 によりコンテンツデータベース 56 からコンテンツ選択画面データを読み出すと共に、当該読み出したコンテンツ選択画面データを画面カスタマイズ情報に基づいて加工処理し、得られたカスタマイズ画面データを送信部 61 から顧客の携帯型専用端末 53 に送信する。

【0078】このようにしてデータ提供サーバ 51 は、コンテンツ選択画面のカスタマイズを要求した顧客から携帯型専用端末 53 を用いて取得要求データが送信される毎に、カスタマイズ画面データに基づいてコンテンツ選択画面をカスタマイズしたカスタマイズ画面上でコンテンツデータを選択させることができる。

【0079】因みに、データ提供サーバ 51 は、顧客にレンタルした携帯型専用端末 53 において、カスタマイズ登録画面上で当該携帯型専用端末 53 の筐体の色をカスタマイズするための情報も選定させることができ、その携帯型専用端末 53 から筐体の色を指定する筐体カスタマイズ情報が送信されると、これを受信部 59 によって受信し、更新部 60 によりその筐体カスタマイズ情報を顧客データベース 55 に送出することにより当該顧客の顧客登録情報にその筐体カスタマイズ情報を追加するようにして更新する。

【0080】これによりデータ提供サーバ 51 は、この後、顧客に携帯型専用端末 53 をレンタルするときや、当該顧客に携帯型専用端末 53 を販売するとき等に筐体カスタマイズ情報によって指定されている色の携帯型専用端末 53 を引き渡す。

【0081】さらに、データ提供サーバ 51 は、顧客に販売及びレンタルした携帯型専用端末 53 から購入及びレンタルしているコンテンツデータ（例えば、シングル曲）をパッケージメディア（例えば、シングル CD）と等価交換することを希望する等価交換要求データが送信されると、これを受信部 59 によって受信する。

【0082】そして、データ提供サーバ 51 は、更新部 60 によりその等価交換要求データに基づいて顧客データベース 55 から等価交換を要求した顧客の顧客登録情報を読み出してその等価交換を要求しているコンテンツデータの利用形態（すなわち、購入及びレンタルのいずれであるか）を検出した後、顧客パッケージ検索部 64 によりその等価交換要求データと更新部 60 による検出結果とに基づいてパッケージメディアデータベース 57 内のデータテーブルを検索することにより等価交換の対象として顧客の占有しているコンテンツデータの取得価格と当該コンテンツデータが格納されたパッケージメディアの販売価格及びタイトルとを検出する。

【0083】これによりデータ提供サーバ 51 は、パッケージ検索部 64 によりその検出した顧客の占有するコンテンツデータの取得価格とパッケージメディアの販売価格との差分を算出し、当該算出した差分をこれらコンテンツデータの取得価格とパッケージメディアの販売価格及びタイトルと共に検索結果情報として送信部 61 から顧客の携帯型専用端末 53 に送信する。

【0084】この結果、データ提供サーバ 51 は、顧客に販売及びレンタルした携帯型専用端末 53 から等価交換を承諾する交換承諾データが送信されると、パッケージメディアに格納しているコンテンツデータに対しては顧客により携帯型専用端末 53 を用いた購入及びレンタルの形態で既に購入価格及びレンタル価格が支払われているため、顧客の占有するコンテンツデータの取得価格と、パッケージメディアの販売価格との差分のみを電子的に課金処理した後、当該顧客に直接又は配送によりパッケージメディアを引き渡す。

【0085】このようにしてデータ提供サーバ 51 は、顧客の占有するコンテンツデータと交換対象のパッケージメディアとの交換価値とをほぼ等価にして当該コンテンツデータとパッケージメディアとを等価交換することにより、顧客が携帯型専用端末 53 で購入及びレンタルしたコンテンツデータを最小限の投資でパッケージメディアに交換して提供することができる。

【0086】因みに、データ提供サーバ 51 は、顧客がリクエスト端末 52 及び携帯型専用端末 53 を用いてインターネットを利用する毎に、その利用状況に応じて図示しないポイント発行部により顧客に割引等の特典を与えるためのポイントを発行し、当該発行したポイントを更新部 60 により顧客データベース 55 に送出して顧客の顧客登録情報にそのポイントを順次付加するようにして当該顧客登録情報を更新している。

【0087】そして、データ提供サーバ51は、等価交換処理等に顧客により金銭に代えてポイントを使用するように要求されたときには顧客の占有するコンテンツデータの取得価格と、パッケージメディアの販売価格との差分を当該顧客に対して発行したポイントを使用して清算する。

【0088】また、データ提供サーバ51は、顧客にコンテンツデータをレンタルした場合、更新部60により定期的に顧客データベース55内の顧客登録情報を検索してレンタル中のコンテンツデータのレンタル期間が終了するか否かを検出し、当該コンテンツデータのレンタル期間が終了間近になると、レンタル終了の有無を確認するための確認画面データを送信部61から顧客の携帯型専用端末53に送信する。

【0089】この結果、データ提供サーバ51は、顧客に販売及びレンタルした携帯型専用端末53からコンテンツデータのレンタルを期間通りに終了するレンタル終了通知が送信されると、これを受信部59によって受信し、更新部60により顧客データベース55内の対応する顧客登録情報にそのレンタル終了通知を付加して更新すると共に、取扱店でコンテンツデータを返却する（すなわち、携帯型専用端末53からコンテンツデータを消去する）ことを促す来店要求画面データを送信部61から当該携帯型専用端末53に送信する。

【0090】これに対して、データ提供サーバ51は、携帯型専用端末53に確認画面データを送信した結果、コンテンツデータのレンタル期間を延長するレンタル延長通知が送信されると、これを受信部59によって受信し、更新部60により顧客データベース55内の対応する顧客登録情報にそのレンタル延長通知を付加して更新する。

【0091】これに加えて、データ提供サーバ51は、コンテンツデータがレンタル期間を終了しても返却されないときには、更新部60により顧客データベース55内の対応する顧客登録情報にコンテンツデータを強制的に消去することを表す消去情報を付加して更新すると共に、送信部61からレンタル期間の終了したコンテンツデータの消去命令を携帯型専用端末53に送信して当該携帯型専用端末53において、そのコンテンツデータを消去する。

【0092】一方、リクエスト端末52は、顧客により操作部70を介して顧客の登録要求が入力されると、要求データ生成部71によりその登録要求を表す登録要求データを生成し、当該生成した登録要求データを送信部72からデータ提供サーバ51に送信する。

【0093】この結果、リクエスト端末52は、データ提供サーバ51から送信された顧客登録画面データを受信部73によって受信すると、当該受信した顧客登録画面データを表示制御部74から表示部75に送出することにより顧客登録画面データに基づく顧客登録画面を表

示する。

【0094】そして、リクエスト端末52は、顧客による操作部70の操作に応じて顧客登録画面上で顧客情報を入力されると、要求データ生成部71によりその顧客情報を顧客情報データとして送信部72からデータ提供サーバ51に送信する。

【0095】また、リクエスト端末52は、顧客により操作部70を介してコンテンツデータの取得要求が入力されると、要求データ生成部71により取得要求を表す取得要求データを生成し、当該生成した取得要求データを送信部72からデータ提供サーバ51に送信する。

【0096】この結果、リクエスト端末52は、データ提供サーバ51から送信されたコンテンツ選択画面データを受信部73によって受信すると、当該受信したコンテンツ選択画面データを表示制御部74から表示部75に送出してコンテンツ選択画面データに基づくコンテンツ選択画面を表示する。

【0097】そして、リクエスト端末52は、顧客による操作部70の操作に応じてコンテンツ選択画面上で顧客予約情報が入力されると、要求データ生成部71により予約データを生成して、当該生成した予約データを送信部72からデータ提供サーバ51に送信する。

【0098】これにより顧客に販売及びレンタルされる前の携帯型専用端末53は、データ提供サーバ51から送信されたコンテンツデータを受信部80によって受信し、当該受信したコンテンツデータを記録制御部81により記録媒体82に記録することによりこの状態で顧客に販売及びレンタルされる。

【0099】そして、実際に顧客に販売及びレンタルされた携帯型専用端末53は、当該顧客により操作部83を介して再生命令が入力されると、再生制御部84によりその再生命令に基づいて記録媒体82からコンテンツデータを再生すると共に、当該再生したコンテンツデータを表示制御部、表示部及びスピーカ等からなる再生部85に送出することにより顧客にコンテンツを楽しませることができるようになされている。

【0100】また、携帯型専用端末53は、顧客により操作部83を介してコンテンツデータの取得要求が入力されると、要求データ生成部86によりその取得要求を表す取得要求データを生成し、当該生成した取得要求データを送信部87からデータ提供サーバ51に送信する。

【0101】この結果、携帯型専用端末53は、データ提供サーバ51から送信されたコンテンツ選択画面データを受信部80によって受信すると、当該受信したコンテンツ選択画面データを再生部85に送出することによりコンテンツ選択画面データに基づくコンテンツ選択画面を表示する。

【0102】そして、携帯型専用端末53は、操作部83の操作に応じてコンテンツ選択画面上でコンテンツデ

ータが選択指定（購入及びレンタルの指定を含む）されると、要求データ生成部 86 によりコンテンツ指定データを生成して送信部 87 からデータ提供サーバ 51 に送信する。

【0103】これにより携帯型専用端末 53 は、データ提供サーバ 51 から送信されたコンテンツデータを受信部 80 によって受信すると、当該受信したコンテンツデータを記録制御部 81 により記録媒体 82 に記録することにより、この後、操作部 83 の操作に応じて再生制御部 84 により記録媒体 82 からそのコンテンツデータを再生する。

【0104】さらに、携帯型専用端末 53 は、顧客により操作部 83 を介して顧客情報の公開が許可されると、要求データ生成部 86 によりその許可を表す顧客許可データを生成し、当該生成した顧客許可データを送信部 87 からデータ提供サーバ 51 に送信する。

【0105】この結果、携帯型専用端末 53 は、データ提供サーバ 51 から送信された広告主企業紹介データを受信部 80 によって受信すると、当該受信した広告主企業紹介データを再生部 85 に送出して表示し、この状態で操作部 83 の操作により顧客に所望の広告主及び企業を選択させる。

【0106】そして、携帯型専用端末 53 は、顧客の選択した広告主及び企業の情報を要求データ生成部 86 及び送信部 87 を順次介してデータ提供サーバ 51 に送信し、この結果、選択した広告主及び企業と契約を結ぶと、広告主企業サイトから送信される広告等の所望の配信データを受信部 80 によって受信して記録制御部 81 により記録媒体 82 に記録する。

【0107】これにより携帯型専用端末 53 は、操作部 83 の操作に応じて再生制御部 84 により記録媒体 82 からその配信データを再生し、当該再生した配信データを再生部 85 に送出することにより広告主企業サイトから提供された配信データを顧客に楽しませることができる。

【0108】これに加えて、携帯型専用端末 53 は、顧客により操作部 83 を介してカスタマイズ要求が入力されると、要求データ生成部 86 によりそのカスタマイズ要求を表すカスタマイズ要求データを生成し、当該生成したカスタマイズ要求データを送信部 87 からデータ提供サーバ 51 に送信する。

【0109】この結果、携帯型専用端末 53 は、データ提供サーバ 51 から送信されるカスタマイズ登録画面データを受信部 80 によって受信すると、当該受信したカスタマイズ登録画面データを再生部 85 に送出することによりそのカスタマイズ登録画面データに基づくカスタマイズ登録画面を表示する。

【0110】これにより携帯型専用端末 53 は、操作部 83 の操作に応じてカスタマイズ登録画面上でコンテンツ選択画面をカスタマイズするための画面カスタマイズ

情報が入力されると、当該入力された画面カスタマイズ情報を要求データ生成部 86 及び送信部 87 を順次介してデータ提供サーバ 51 に送信する。

【0111】また、携帯型専用端末 53 は、操作部 83 の操作に応じてコンテンツ選択画面上で当該携帯型専用端末 53 の筐体の色をカスタマイズするための筐体カスタマイズ情報を入力させることもでき、その筐体カスタマイズ情報が入力されると、これも要求データ生成部 86 を介して送信部 87 からデータ提供サーバ 51 に送信する。

【0112】このようにして携帯型専用端末 53 は、データ提供サーバ 51 に対してコンテンツ選択画面及び携帯型専用端末 53 の筐体に対するカスタマイズを要求することができ、かくしてこのようなカスタマイズを要求した後は、コンテンツ選択画面を画面カスタマイズ情報に基づいて加工処理して得られた顧客固有のカスタマイズ選択画面を再生部 85 で表示しながらコンテンツデータを選択指定することができると共に、顧客の指定した色の携帯型専用端末 53 に交換することもできる。

【0113】また、携帯型専用端末 53 は、顧客により操作部 83 を介して等価交換要求が入力されると、要求データ生成部 86 によりその等価交換要求を表す等価交換要求データを生成し、当該生成した等価交換要求データを送信部 87 からデータ提供サーバ 51 に送信する。

【0114】この結果、携帯型専用端末 53 は、データ提供サーバ 51 から等価交換に関する検索結果情報が送信されると、これを受信部 80 によって受信して再生部 85 に送出することによりその検索結果情報に基づいて顧客が購入及びレンタルによって占有しているコンテンツデータの取得価格とパッケージメディアの販売価格及びタイトルとこれら価格の差分とを表示する。

【0115】このようにして携帯型専用端末 53 は、顧客により操作部 83 を介して等価交換か承諾されると、要求データ生成部 86 によりその承諾を表す交換承諾データを生成し、当該生成した交換承諾データを送信部 87 からデータ提供サーバ 51 に送信することにより、この後、顧客の占有するコンテンツデータの取得価格とパッケージメディアの販売価格との差分を顧客の指定する方法（すなわち、金銭による支払いやポイントによる支払い）で電子的に課金処理させ、かくしてパッケージメディアを最小限の投資で取得させることができる。

【0116】因みに、携帯型専用端末 53 は、データ提供サーバ 51 からレンタル期間の終了間近なコンテンツデータに対する確認画面データが送信されると、これを受信部 80 によって受信して再生部 85 に送出してその確認画面データに基づく確認画面を表示させることにより当該確認画面によって顧客にコンテンツデータのレンタル期間が終了することを報知する。

【0117】そして、携帯型専用端末 53 は、このとき顧客により操作部 83 を介してレンタル期間の終了又は

延長が指定されると、要求データ生成部 86 を介して送信部 87 からデータ提供サーバ 51 に通知する。

【0118】また、携帯型専用端末 53 は、コンテンツデータを返却する前にそのレンタル期間が終了したためにデータ提供サーバ 51 からレンタル期間の終了したコンテンツデータの消去命令が送信されると、これを受信部 80 によって受信することにより記録制御部によりその消去命令に基づいて記録媒体からレンタル期間の終了したコンテンツデータを消去し、かくしてコンテンツデータの不当な利用（再生）を防止する。

【0119】以上の構成において、このデータ提供システム 50 では、データ提供サーバ 51 が顧客の操作するリクエスト端末 52 から送信された予約データに応じて当該顧客の指定する取扱店専用の携帯型専用端末 53 をその顧客が指定したコンテンツデータを記録して販売及びレンタルする。

【0120】そして、このデータ提供サーバ 51 は、顧客から携帯型専用端末 53 を用いてコンテンツ指定データが与えられると、コンテンツデータベース 56 からコンテンツ指定データに応じてコンテンツデータを読み出すと共に、当該読み出したコンテンツデータをその携帯型専用端末 53 に送信して記録するようにした。

【0121】また、データ提供サーバ 51 は、携帯型専用端末 53 を購入及びレンタルしている顧客の顧客登録情報を顧客データベース 55 に登録し、当該顧客が携帯型専用端末 53 をコンテンツデータの購入及びレンタルに利用する毎にその利用状況に応じて顧客登録情報を更新しており、その顧客から携帯型専用端末 53 を用いて顧客情報の公開が許可されると、顧客登録情報により広告主企業データベース 58 内の広告主企業登録情報を検索して顧客の嗜好に合った配信データを提供している広告主及び企業を選定して紹介するようにした。

【0122】さらに、データ提供サーバ 51 は、顧客から携帯型専用端末 53 を用いてコンテンツ選択画面に対するカスタマイズが要求されると、その要求に応じてコンテンツ選択画面をカスタマイズし、当該コンテンツ選択画面をカスタマイズして得られたカスタマイズ画面を顧客の携帯型専用端末 53 に提供してコンテンツデータを選択させるようにした。

【0123】これに加えて、データ提供サーバ 51 は、顧客から携帯型専用端末 53 を用いて購入及びレンタルしているコンテンツデータとパッケージメディアとの等価交換が要求されると、当該顧客の占有しているコンテンツデータの取得価格とパッケージメディアの販売価格との差分の支払いにより顧客にパッケージメディアを提供するようにした。

【0124】従って、このデータ提供システム 50 では、顧客がネット接続機器を所有していなくても KIOSK 等に設置したリクエスト端末 52 により、コンテンツデータを記録再生可能な携帯型専用端末 53 の購入及

びレンタルを事前に予約し、当該予約した携帯型専用端末 53 を受け取った後にはその携帯型専用端末 53 を用いて配信対象のコンテンツデータを取得することができる。

【0125】また、このデータ提供システム 50 では、顧客がその携帯型専用端末 53 を利用すれば、自分の要求に合わせてカスタマイズしたカスタマイズ画面を用いてコンテンツデータを容易に選択することができると共に、配信によって取得したコンテンツデータを最小限の投資でそのコンテンツデータを格納したパッケージメディアに交換することもでき、さらには多数の広告主企業サイトから自分の嗜好に合った配信データを提供している広告主及び企業を容易に選択してその配信データの配信も利用することができる。

【0126】この結果、データ提供システム 50 では、ネット接続機器を所有していない顧客にも、インターネットの利便性を充分に享受して容易に利用させることができる。

【0127】そして、このデータ提供システム 50 では、取扱店専用の携帯型専用端末 53 を用いてこれを顧客に販売及びレンタルして使用させるため、インターネットと共に取扱店を利用する顧客を容易に確保することができ、かくして取扱店によるインターネットの参入及び利用を容易にすることができる。

【0128】以上の構成によれば、データ提供サーバ 51 において、リクエスト端末 52 から送信される予約データに応じてコンテンツデータの記録再生可能な取扱店専用の携帯型専用端末 53 を販売及びレンタルし、当該販売及びレンタルした携帯型専用端末 53 から送信されるコンテンツ指定データに応じてコンテンツデータを配信してその携帯型専用端末 53 に記録すると共に、その携帯型専用端末 53 から送信される顧客の許可に応じて顧客登録情報により広告主及び企業を選定して紹介し、当該携帯型専用端末 53 から送信されるカスタマイズ要求に応じてコンテンツ選択画面をカスタマイズしてその携帯型専用端末 53 に提供すると共に、その携帯型専用端末 53 から送信される等価交換要求に応じて配信により顧客の占有しているコンテンツデータと、当該コンテンツデータが格納されたパッケージメディアとを交換価値をほぼ等価にして等価交換するようにしたことにより、ネット接続機器を所有していない顧客にインターネットの利便性を充分に享受して容易に利用させることができると共に、インターネットを利用する取扱店に専用の携帯型専用端末 53 によって顧客を容易に確保させることができ、かくしてインターネットをさらに普及させるデータ提供システムを実現することができる。

【0129】なお、上述した第 1 の実施の形態においては、リクエスト端末 52 を用いて顧客登録を要求すると共に、携帯型専用端末 53 の購入及びレンタルを要求するようにした場合について述べたが、本発明はこれに限

らず、リクエスト端末 52 に代えてパーソナルコンピュータ等のネット接続機器を用いて顧客登録を要求し、携帯型専用端末 53 の購入及びレンタルを要求するようにしても良い。これによりネット接続機器を所有していない顧客のみならず、当該ネット接続機器を所有している顧客にも携帯型専用端末 53 を利用してインターネットの利便性を今まで以上に享受させることができる。

【0130】(3) 第 2 の実施の形態

図 5 は第 2 の実施の形態によるデータ提供システム 100 を示し、図 1 乃至図 3 について上述したシステム管理サイト 2 及び取扱店 4A 乃至 4N に対応するデータ提供サーバ 101 に図 1 乃至図 3 について上述した携帯型専用端末 7A 乃至 7N と同様な携帯型専用端末 102 が直接接続されると共に、当該データ提供サーバ 101 に図 1 乃至図 3 について上述した顧客 3 に対応するリクエスト端末 103 (すなわち、顧客 3 の使用したリクエスト端末) と、決済処理サーバ 104 とがそれぞれインターネット 105 を介して接続されて構成されている。

【0131】データ提供サーバ 101 は、顧客データベース 110 及びコンテンツデータベース 111 を有しており、当該顧客データベース 110 に図 1 及び図 4 について上述した顧客登録と同様の顧客登録を実行して生成した顧客登録情報 (顧客の氏名、顧客 ID、顧客の取引銀行の口座番号等からなる) を記憶している。

【0132】また、データ提供サーバ 101 は、コンテンツデータベース 111 に多数のコンテンツデータを記憶すると共に、当該コンテンツデータ毎の固有のコンテンツ識別情報 (以下、これをコンテンツ ID と呼ぶ) と、タイトル (例えば、曲名) と、価格 (販売価格及びレンタル価格) 等からなるコンテンツ付随情報をリスト化して生成したデータテーブルを記憶している。

【0133】そして、データ提供サーバ 101 は、コンテンツデータのレンタルを希望する顧客の操作によりリクエスト端末 103 からレンタルの形式でコンテンツデータを予約する顧客予約情報 (以下、これを特にレンタル予約情報と呼ぶ) がレンタル予約要求データとしてインターネット 105 を介して送信されると、これを受信部 115 によって受信し、当該受信したレンタル予約要求データを課金処理部 116 により記録制御データに変換して記録制御部 117 に送出する。

【0134】ここで、データ提供サーバ 101 は、記録制御部 117 により顧客によってレンタルが希望されたコンテンツデータを記録する携帯型専用端末 102 固有の専用端末識別情報 (以下、これを専用端末 ID と呼ぶ) を含むレンタル予約受付データを生成し、当該生成したレンタル予約受付データを送信部 118 からインターネット 105 を介してリクエスト端末 103 に送信することにより顧客に希望するコンテンツデータのレンタルの予約を受け付けたことを通知する。

【0135】また、データ提供サーバ 101 は、記録制

御部 117 により記録制御データに基づいてコンテンツデータベース 111 から顧客によりレンタルが希望されたコンテンツデータを読み出すと共に、当該読み出したコンテンツデータを顧客に通知した専用端末 ID を有する携帯型専用端末 102 に送出することによりその携帯型専用端末 102 内の記録媒体にコンテンツデータを記録する。

【0136】このようにしてデータ提供サーバ 101 は、コンテンツデータの記録再生機能を有する携帯型専用端末 102 に対して顧客から要求されたコンテンツデータを記録しておき、この後、顧客が当該データ提供サーバ 101 の設置されている例えば取扱店に来店すると、その顧客にレンタル希望のコンテンツデータを携帯型専用端末 102 と共に引き渡す。

【0137】これによりデータ提供サーバ 101 は、顧客にレンタル期間に応じてコンテンツデータを携帯型専用端末 102 と共にレンタルし、当該顧客に携帯型専用端末からコンテンツデータを再生させて楽しませることができるようになされている。

【0138】ところで、図 5 と共に図 6 に示すように、リクエスト端末 103 から送信されるレンタル予約要求データ D2 は、顧客の氏名、顧客 ID、パスワード、レンタルを希望するコンテンツデータ D1 のタイトル、レンタル期間及びレンタル料の支払い方法 (店頭での現金及びプリペイドカードによる支払い、リクエスト端末でのプリペイドカードによる支払い、クレジットによる支払い) 等の情報を有している。

【0139】従って、データ提供サーバ 101 は、リクエスト端末 103 から送信されたレンタル予約要求データ D2 を受信部 115 によって受信したとき、課金処理部 116 によりそのレンタル予約要求データ D2 からレンタル料の支払い方法の情報 (以下、これを支払い情報と呼ぶ) を抽出する。

【0140】そして、データ提供サーバ 101 は、支払い情報がクレジットによる支払いを指定しているときには、課金処理部 116 によりレンタル予約要求データ D2 に含まれる顧客 ID に基づいて顧客データベース 110 からコンテンツデータ D1 のレンタルを希望している顧客の顧客登録情報を読み出すと共に、当該レンタル予約要求データ D2 に含まれるコンテンツデータ D1 のタイトルに基づいてコンテンツデータベース 111 内のデータテーブルを検索することにより顧客によってレンタルの希望されたコンテンツデータ D1 の付随情報を読み出す。

【0141】これによりデータ提供サーバ 101 は、課金処理部 116 により予め記憶している携帯型専用端末 102 のレンタル料及び取扱店の取引銀行の口座番号と、レンタル予約要求データ D2 と、顧客登録情報と、コンテンツデータ D1 の付随情報とに基づいて課金処理

ル期間に応じた顧客への請求金額と、顧客及び取扱店の口座番号等を表す課金情報を生成し、当該生成した課金情報を送信部 118 からインターネット 105 を介して決済処理サーバ 104 に送信する。

【0142】この結果、データ提供サーバ 101 は、決済処理サーバ 104 から課金情報に基づく電子的な決済処理が終了して決済終了通知が送信されると、これを受信部 115 によって受信して課金処理部 116 で認識することより当該課金処理部 116 によりレンタル予約要求データ D2 に取扱店 ID を付加して記録制御データ D3 を生成し、当該生成した記録制御データ D3 を記録制御部 117 に送出する。

【0143】因みに、データ提供サーバ 101 は、課金処理部 116 により記録制御データ D3 を生成するとき、レンタル予約要求データ D2 に含まれている顧客の氏名を顧客登録情報として登録しているコード化した顧客の氏名に変更すると共に、コンテンツデータ D1 のタイトルをコンテンツ ID に変更し、またレンタル期間の日数をコード化すると共に、顧客の口座番号を追加している。

【0144】そして、データ提供サーバ 101 は、課金処理部 116 から記録制御データ D3 を記録制御部 117 に送出すると、当該記録制御部 117 によりレンタル予約受付データを生成して送信部 118 からリクエスト端末 103 に送信する。

【0145】この後、データ提供サーバ 101 は、記録制御部 117 によりその記録制御データ D3 に基づいて、当該記録制御データ D3 の内容に顧客がレンタルを希望したコンテンツデータ D1 を記録する携帯型専用端末 102 の専用端末 ID と、当該コンテンツデータ D1 が不当にコピーされたときにそのコピー履歴を示すコピー履歴情報とを付加するようにしてヘッダデータ D4 を生成し、これを顧客がレンタルを希望したコンテンツデータ D1 に付加して携帯型専用端末 102 に記録する。

【0146】これによりデータ提供サーバ 101 は、顧客にレンタルした携帯型専用端末 102 及びコンテンツデータ D1 がヘッダデータ D4 により自分の店でレンタルしたものであることを容易に識別し得るようになされている。

【0147】また、顧客にレンタルされる携帯型専用端末 102 は、ヘッダデータ D4 に格納されているレンタル期間の情報に従ってコンテンツデータ D1 のレンタル期間が過ぎたかどうかを監視しており、当該コンテンツデータ D1 がレンタル期間を過ぎても返却されないとき（すなわち、コンテンツデータ D1 が携帯型専用端末 102 と共に返却されないとき）にはコンテンツデータ D1 を再生不可能な状態にし、かくしてレンタルされたコンテンツデータ D1 がレンタル期間の過ぎた後にも不当に利用され続けることを防止し得るようになされている。

【0148】さらに、携帯型専用端末 102 は、顧客にレンタルされている間にレンタル中のコンテンツデータ D1 が不当にコピーされたときにはヘッダデータ D4 内のコピー履歴情報にそのコピー回数を書き込むようにしており、これにより取扱店に返却された際にはヘッダデータ D4 内のコピー履歴情報により顧客がコンテンツデータ D1 を不当にコピーしたことを知らせることができるようになされている。

【0149】また、データ提供サーバ 101 は、リクエスト端末 103 から送信されたレンタル予約要求データ D2 によりリクエスト端末 103 でのプリペイドカードによる支払いが指定されていると、課金処理部 116 によって携帯型専用端末 102 のレンタル料と、レンタル予約要求データ D2 と、コンテンツデータ D1 の付随情報とに基づいて課金処理を実行することによりコンテンツデータ D1 のレンタル期間に応じた顧客への請求金額を算出し、当該算出した請求金額の情報を課金データとして送信部 118 からインターネット 105 を介してリクエスト端末 103 に送信する。

【0150】この結果、データ提供サーバ 101 は、リクエスト端末 103 から課金データに基づきプリペイドカードによる支払いが終了して送信されたプリペイド支払い終了データを受信部 115 によって受信すると、課金処理部 116 により顧客の口座番号に代えてリクエスト端末 103 でプリペイドカードによる支払いが終了したことを表す情報を格納したレンタル予約要求データ D2 に取扱店 ID を付加して記録制御データ D3 を生成し、当該生成した記録制御データ D3 を記録制御部 117 に送出する。

【0151】そして、データ提供サーバ 101 は、課金処理部 116 から記録制御データ D3 を記録制御部 117 に送出すると、上述と同様にして記録制御部 117 によりレンタル予約受付データを送信部 118 からリクエスト端末 103 に送信すると共に、その記録制御データ D3 に基づいてヘッダデータ D4 を生成してコンテンツデータ D1 と共に携帯型専用端末 102 に記録する。

【0152】さらに、データ提供サーバ 101 は、リクエスト端末 103 から送信されたレンタル予約要求データ D2 により店頭での現金及びプリペイドカードによる支払いが指定されているときには、課金処理部 116 により顧客の口座番号に代えて店頭で現金及びプリペイドカードによる支払いが終了したことを表す情報を格納したレンタル予約要求データ D2 に取扱店 ID を付加して記録制御データ D3 を生成すると共に、当該生成した記録制御データ D3 を記録制御部 117 に送出する。

【0153】そして、データ提供サーバ 101 は、この場合も上述と同様にして課金処理部 116 から記録制御データ D3 を記録制御部 117 に送出すると、当該記録制御部 117 によりレンタル予約受付データを送信部 1

18からリクエスト端末103に送信すると共に、その記録制御データD3に基づいてヘッダデータD4を生成してコンテンツデータD1と共に携帯型専用端末102に記録する。

【0154】因みに、データ提供サーバ101は、課金処理部116にプリペイドカードのスロットが設けられており、店頭でのプリペイドカードによる支払いが指定されているときには、課金処理部116によりコンテンツデータD1のレンタル期間に応じた顧客への請求金額を算出しておき、顧客が携帯型専用端末102を受け取りに来店したときに当該顧客の所有しているプリペイドカードがスロットに挿入されると、そのプリペイドカードにより顧客のレンタル料を清算する。

【0155】なお、かかるデータ提供サーバ101は、顧客が来店してコンテンツデータD1のレンタルを要求した場合にも対応し得るようになされており、この場合には、取扱店の店員により操作情報入力部を介して図6について上述したレンタル予約要求データD2と同様の内容のレンタル情報が入力されることにより当該入力されたレンタル情報を課金処理部116に送出し、かくして上述したリクエスト端末103を用いたレンタル予約時と同様にして携帯型専用端末102にコンテンツデータD1を記録する。

【0156】一方、リクエスト端末102（図5）は、顧客により操作情報入力部120を介して上述したレンタル予約要求データD2の内容と同様のレンタル予約情報が入力されると、操作情報判別部121を介して要求データ生成部122によりそのレンタル予約情報に基づいて上述したレンタル予約要求データD2を生成し、当該生成したレンタル予約要求データD2を送信部123からインターネット105を介してデータ提供サーバ101に送信する。

【0157】この結果、リクエスト端末103は、データ提供サーバ101からインターネット105を介してレンタル予約受付データが送信されると、これを受信部124によって受信し、当該受信したレンタル予約受付データを判別部125から表示部126に送出することにより顧客に希望するコンテンツデータD1のレンタル予約の受け付けが終了したことを報知すると共に、当該コンテンツデータD1と共にレンタルする携帯型専用端末102の専用端末IDを報知する。

【0158】因みに、リクエスト端末103は、プリペイドカードのスロットを有する課金処理部127が設けられており、操作情報入力部120を介して当該リクエスト端末103でプリペイドによる支払いが指定されたときには、操作情報判別部121によりこれを判別して課金処理部127に通知する。

【0159】そして、リクエスト端末103は、このときレンタル予約要求データD2をデータ提供サーバ101に送信することにより返送される課金データを受信部

124によって受信し、当該受信した課金データを判別部125によって判別して課金処理部127に送出する。

【0160】これによりリクエスト端末103は、顧客の所有しているプリペイドカードが課金処理部127のスロットに挿入されると、当該課金処理部127により課金データに基づいてそのプリペイドカードで顧客のレンタル料を清算した後、プリペイド支払い終了データを生成して送信部123からインターネット105を介してデータ提供サーバ101に送信する。

【0161】ここで、データ提供システム100のデータ提供サーバ101及びリクエスト端末103によるレンタル予約処理手順について、レンタル料の支払い（すなわち、課金処理）を除いて説明すると、図7（A）に示すように、まずリクエスト端末103は、ルーチンRT1の開始ステップから入ってステップSP1に移る。

【0162】ステップSP1において、リクエスト端末103は、顧客により操作情報入力部120を介してレンタル予約情報が入力されることを待ち受け、当該レンタル予約情報が入力されると、続くステップSP2に移って要求データ生成部122によりレンタル予約要求データD2を生成し、当該生成したレンタル予約要求データD2を送信部123からインターネット105を介してデータ提供サーバ101に送信してステップSP3に移る。

【0163】このとき、図7（B）に示すように、データ提供サーバ101は、ルーチンRT2の開始ステップから入って続くステップSP11に移り、当該ステップSP11においてリクエスト端末103からのレンタル予約要求データD2の送信を待ち受け、当該リクエスト端末103から送信されたレンタル予約要求データD2を受信部119で受信すると、ステップSP12に移る。

【0164】ステップSP12において、データ提供サーバ101は、課金処理部116によりレンタル予約要求データD2を用いて記録制御データD3を生成し、続くステップSP13に移る。

【0165】ステップSP13において、データ提供サーバ101は、レンタル予約受付データを生成して送信部118からインターネット105を介してリクエスト端末103に送信し、ステップSP14に移る。

【0166】このとき、リクエスト端末103は、ステップSP3において、データ提供サーバ101からレンタル予約受付データが送信されることを待ち受け、当該ステップSP3において、データ提供サーバ101から送信されたレンタル予約受付データを受信すると、続くステップSP4に移る。

【0167】ステップSP4において、リクエスト端末103は、そのレンタル予約受付データを表示部126に送出して表示することにより顧客にコンテンツデータ

10

20

30

40

50

D1のレンタル予約の受け付けが終了したことを報知すると共に、当該コンテンツデータD1と共にレンタルする携帯型専用端末102の専用端末IDを報知し、続くステップSP5に移って当該リクエスト端末103の処理を終了する。

【0168】また、ステップSP14において、データ提供サーバ101は、記録制御データD3に基づいてヘッダデータD4を生成してステップSP15に移り、当該ステップSP25において、その記録制御部117により顧客の希望しているコンテンツデータD1にヘッダデータD4を付加して携帯型専用端末102内の記録媒体に記録した後、ステップSP16に移って当該データ提供サーバ101の処理を終了する。このようにしてデータ提供システム100は、コンテンツデータD1に対するレンタル予約処理を終了する。

【0169】以上の構成において、このデータ提供システム100では、取扱店に設置したデータ提供サーバ101のコンテンツデータベース111に多数のコンテンツデータD1を記憶しておき、顧客によりリクエスト端末103を用いて希望するコンテンツデータD1のレンタルの予約が要求されると、当該データ提供サーバ101によりそのコンテンツデータD1を携帯型専用端末102に記録し、この後、顧客が取扱店に来店したときにその予約されたコンテンツデータD1を携帯型専用端末102と共にレンタルする。

【0170】従って、このデータ提供サーバ100では、顧客がパーソナルコンピュータのようにコンテンツデータD1の記録再生機能を有し、インターネットに接続してコンテンツデータD1を取得可能な機器（以下、これをコンテンツ取得機器と呼ぶ）を所有していない場合でも、取扱店でレンタルする携帯型専用端末102によりコンテンツをデータとして容易に提供することができる。

【0171】また、データ提供システム100では、コンテンツデータD1をレンタルする場合、データ提供サーバ101に対してリクエスト端末103を用いて予め希望するコンテンツデータD1のレンタルを予約しておくことができるため、携帯型専用端末102にコンテンツデータD1を記録している間、顧客を待たせるようなことはなく、取扱店に来店した顧客にコンテンツデータD1と共に携帯型専用端末102をスムーズに手渡すことができる。

【0172】さらに、このデータ提供システム100では、顧客がリクエスト端末103を操作してコンテンツデータD1のレンタルを予約するときにも携帯型専用端末102にコンテンツデータD1を記録するための記録制御データD3を生成した時点で当該顧客にレンタル予約を受け付けたことを通知するため、携帯型専用端末102にコンテンツデータD1を記録している間、その顧客にリクエスト端末102の前で待たせることなくコン

テンツデータD1のレンタルの予約をスムーズに行うことができる。

【0173】因みに、インターネット105によるコンテンツデータD1の配信を利用するにはコンテンツ取得機器が必要になることは既に述べたが、そのコンテンツデータD1の配信に利用するインターネット105の知識も必要となり、インターネット105の知識がなければ、コンテンツデータD1の配信を容易には受け難い場合がある。

10 【0174】これに対して、第2の実施の形態によるデータ提供システム100を利用すれば、顧客がコンテンツデータD1のレンタルを予約する際にインターネット105を利用するものの、データ提供サーバ151に簡易な操作で直接アクセスする専用のリクエスト端末103を用いてコンテンツデータD1のレンタルを予約するため、コンテンツ取得機器を所有していない顧客に加えてインターネット105に対する知識を有していない顧客にもコンテンツデータを容易に取得させることができる。

20 【0175】以上の構成によれば、多数のコンテンツデータD1を記憶したコンテンツデータベース111を有するデータ提供サーバ101にリクエスト端末103を用いて希望するコンテンツデータD1のレンタルを予約し、当該データ提供サーバ101によりその希望するコンテンツデータD1を携帯型専用端末102に記録して当該コンテンツデータD1と共に携帯型専用端末102をレンタルするようにしたことにより、コンテンツ取得機器を所有していない顧客に対してコンテンツデータを一段と容易に提供することができ、かくして使い勝手を

30 格段的に向上し得るデータ提供システムを実現することができる。

【0176】なお、上述した第2の実施の形態においては、取扱店専用の携帯型専用端末102をコンテンツデータD1と共にレンタルするようにした場合について述べたが、本発明はこれに限らず、携帯型専用端末102を顧客に販売し、当該携帯型専用端末102にコンテンツデータD1をレンタル用及び購入用として記録するようにしても良い。このようにすれば、コンテンツデータD1の購入を希望したときでも、購入した携帯型専用端末102に同様に購入したコンテンツデータD1を記録して保管することができ、データ提供システム100の使い勝手をさらに向上させることができる。

40 【0177】また、上述した第2の実施の形態においては、取扱店専用の携帯型専用端末102にレンタル希望のコンテンツデータD1を記録するようにした場合について述べたが、本発明はこれに限らず、取扱店に顧客が持ち込む携帯電話機や携帯型のMD（Mini Disc ソニー商標）プレーヤ等のような携帯型の記録再生装置等にもレンタル及び購入希望のコンテンツデータD1を記録する

得機器を所有している顧客もデータ提供システムを手軽に利用することができ、当該データ提供システムの汎用性を向上させることができる。

【0178】さらに、上述した第2の実施の形態においては、リクエスト端末103からの顧客予約情報に応じて取扱店で携帯型専用端末102にコンテンツデータを記録するようにした場合について述べたが、本発明はこれに限らず、例えば携帯型専用端末102に製造会社や販売会社等にある状態でコンテンツデータをインターネット等を利用し記録するようにしても良い。このようにすれば、携帯型専用端末102を工場等から直接顧客に引き渡す場合でもコンテンツデータを適確にレンタルすることができる。

【0179】(4) 第3の実施の形態

図5との対応部分に同一符号を付して示す図8は、第3の実施の形態によるデータ提供システム150を示し、図1乃至図3について上述したシステム管理サイト2及び取扱店4A乃至4Nに対応するデータ提供サーバ151の構成と、当該データ提供サーバ151に図1乃至図3について上述したシステム管理サイト2に対応するコンテンツサーバ152がインターネット105を介して接続された構成とを除いて第2の実施の形態によるデータ提供システム100と同様に構成されている。

【0180】この場合、コンテンツサーバ152は、データ提供サーバ151のコンテンツデータベース153に記憶されているコンテンツデータD1よりも多い多数のコンテンツデータD1と、当該コンテンツデータD1の付随情報（コンテンツID、タイトル、販売価格及びレンタル価格等からなる）をリスト化して生成したデータテーブルとを記憶したコンテンツデータベース154が設けられている。

【0181】また、データ提供サーバ151の有するコンテンツデータベース153には、コンテンツサーバ152のコンテンツデータベース154に記憶されている多数のコンテンツデータD1の一部が記憶されると共に、当該コンテンツサーバ152のコンテンツデータベース154に記憶されているデータテーブルにデータ提供サーバ151で記憶しているコンテンツデータD1を表す情報を対応付けて生成した新たなデータテーブルが記憶されている。

【0182】さらに、データ提供サーバ151は、受信部115によって受信したデータがどのようなデータであるかを判別する受信データ判別部155が設けられており、リクエスト端末103からインターネット105を介して送信されたレンタル予約要求データD2を受信部115によって受信したときには、当該受信したレンタル予約要求データD2を受信データ判別部155から課金処理部156に送出する。

【0183】そして、データ提供サーバ151は、課金処理部156によりそのレンタル予約要求データD2に

基づいてコンテンツデータベース111内のデータテーブルを検索し、顧客によりレンタルが希望されているコンテンツデータD1をそのコンテンツデータベース111に記憶しているか否かを判断する。

【0184】この結果、データ提供サーバ151は、課金処理部156により顧客によってレンタルが希望されているコンテンツデータD1をコンテンツデータベース111内に記憶していることを確認すると、引き続き課金処理部156により記録制御部157に送出する。

10 【0185】これによりデータ提供サーバ151は、記録制御部156によりレンタル予約受付データを送信部118からリクエスト端末103に送信すると共に、その記録制御データD3に基づいてヘッダデータD4を生成してコンテンツデータD1と共に携帯型専用端末102に記録する。

【0186】これに対して、図8と共に図9に示すように、データ提供サーバ151は、課金処理部156によりコンテンツデータベース111内に顧客の希望しているコンテンツデータD1を記憶していないことを確認したときには、引き続き課金処理部156により図5及び図6について上述した第2の実施の形態によるデータ提供サーバ101（図5）の課金処理部116と同様にしてレンタル予約要求データD2を用いて記録制御データD3を生成する（課金処理も実行している）ものの記録制御データD3をコンテンツ取得要求データとして送信部118からインターネット105を介してコンテンツサーバ152に送信する。

【0187】この結果、データ提供サーバ151は、コンテンツサーバ152から要求したコンテンツデータD1がコンテンツ取得要求データと共にインターネット105を介して返送されると、これを受信部115によって受信して受信データ判別部155に取り込み、当該コンテンツデータD1及びコンテンツ取得要求データを受信データ判別部155から記録制御部157に送出する。

【0188】これによりデータ提供サーバ151は、記録制御部156によりコンテンツ取得要求データ（すなわち、記録制御データD3である）に専用端末ID及びコピー履歴の情報を付加してヘッダデータD4を生成すると共に、当該生成したヘッダデータD4をコンテンツサーバ152から取得したコンテンツデータD1と共に携帯型専用端末102に記録する。

【0189】このようにしてデータ提供サーバ151は、コンテンツデータベース111内に記憶していないコンテンツデータD1のレンタルが要求されたときでも、そのコンテンツデータD1をコンテンツサーバ152から取得して顧客にレンタルし得るようになされている。

【0190】因みに、このデータ提供サーバ151は、コンテンツサーバ152からコンテンツデータD1を取

得するときには当該データ提供サーバ151のコンテンツデータベース153に顧客の希望したコンテンツデータD1を記憶している場合に比べてレンタルの予約の受付処理に時間がかかるため、受信データ判別部155によりレンタル予約受付データを生成し、当該生成したレンタル予約受付データを送信することによりコンテンツサーバ152からコンテンツデータD1を取得した時点で顧客にレンタルの予約を受け付けたことを通知している。

【0191】また、データ提供サーバ151は、顧客が来店してコンテンツデータD1のレンタルを要求したときには取扱店の店員により操作情報入力部119を介して入力されるレンタル予約要求データD2と同様の内容のレンタル情報を操作情報判別部158から課金処理部156に送出し、かくして上述したリクエスト端末103を用いたレンタル予約時と同様にして携帯型専用端末102にコンテンツデータD1を記録する。

【0192】さらに、データ提供サーバ151は、コンテンツデータベース153に新たにコンテンツデータD1の記憶するためのコンテンツIDを含むコンテンツ情報が操作情報入力部119を介して入力されると、当該コンテンツ情報を操作情報判別部158から要求データ生成部159に送出し、当該要求データ生成部159によりそのコンテンツ情報を表すコンテンツ要求データを生成して送信部118からインターネット105を介してコンテンツサーバ152に送信する。

【0193】この結果、データ提供サーバ151は、コンテンツサーバ152から所望のコンテンツデータD1と共にその付随情報が送信されると、これを受信部115によって受信し、当該受信したコンテンツデータD1及び付随情報を受信データ判別部155から記録制御部157に送出することにより当該記録制御部157によりコンテンツデータベース153にそのコンテンツデータD1及び付随情報を記憶する。

【0194】これによりデータ提供サーバ151は、コンテンツサーバ152からコンテンツデータD1を取得するには比較的時間がかかるものの、コンテンツデータベース153に記憶していないコンテンツデータD1のなかでも例えばレンタルの要求が比較的多いものについてはコンテンツサーバ152から取得してコンテンツデータベース153に記憶しておき、かくして顧客によるレンタルの要求に迅速に対応し得るようになされている。

【0195】一方、コンテンツサーバ152(図8)は、データ提供サーバ151からインターネット195を介してコンテンツ取得要求データが送信されると、これを受信部160によって受信し、コンテンツID抽出部161によりそのコンテンツ取得要求データからコンテンツIDを抽出してコンテンツ検索部162に送出すると共に、当該コンテンツ取得要求データを送信データ生成部164に送出する。

【0196】これによりコンテンツサーバ152は、コンテンツ検索部162によりそのコンテンツIDに基づいてコンテンツデータベース154内を検索し、対応するコンテンツデータD1を読み出して送信データ生成部164に送出すると共に、当該送信データ生成部164によりそのコンテンツデータD1にコンテンツ取得要求データを付加して送信部165からインターネット105を介してデータ提供サーバ151に送信する。

【0197】また、コンテンツサーバ152は、データ提供サーバからインターネット195を介してコンテンツ要求データが送信されると、これを受信部160によって受信し、コンテンツID抽出部161によりそのコンテンツ要求データからコンテンツIDを抽出してコンテンツ検索部162に送出する。

【0198】これによりコンテンツサーバ152は、コンテンツ検索部162によりそのコンテンツIDに基づいてコンテンツデータベース154内を検索し、対応するコンテンツデータD1と付随情報とを読み出すと共に、当該読み出したコンテンツデータD1及び付随情報を送信データ生成部164を介して送信部165からインターネット105を介してデータ提供サーバ151に送信する。

【0199】このようにしてコンテンツサーバ152は、データ提供サーバ151にコンテンツデータD1を提供することができる。

【0200】ここで、データ提供システム150のデータ提供サーバ151及びリクエスト端末103並びにコンテンツサーバ152によるレンタル予約処理手順について、レンタル料の支払い(すなわち、課金処理)を除いて説明すると、図10(A)に示すように、まずリクエスト端末103は、ルーチンRT1の開始ステップから入って図7(A)について上述した場合と同様の処理を実行する。

【0201】一方、図7(B)との対応部分に同一符号を付して図10(B)に示すように、データ提供サーバ151は、ルーチンRT3の開始ステップから入って続くステップSP11及びステップSP12の処理を順次実行するとステップSP21に移り、当該ステップSP21において課金処理部156によってコンテンツデータベース153内のデータテーブルを検索することにより顧客によりレンタルの希望されているコンテンツデータD1をコンテンツサーバ152から取得する必要があるかを判断する。

【0202】このステップSP21で肯定結果を得ることは、顧客によってレンタルの希望されたコンテンツデータD1をデータ提供サーバ151のコンテンツデータベース153に記憶していないことを表し、このときデータ提供サーバ151は、ステップSP22に移り、課金処理部156によって生成している記録制御データD3をコンテンツ取得要求データとして送信部118から

インターネット 105 を介してコンテンツサーバ 152 に送信してステップ SP 23 に移る。

【0203】ここで、図 10 (C) に示すように、コンテンツサーバ 152 は、ルーチン RT 4 の開始ステップから入って続くステップ SP 31 に移り、当該ステップ SP 31 においてデータ提供サーバ 151 からのコンテンツ取得要求データの送信を待ち受けており、当該データ提供サーバ 151 から送信されたコンテンツ取得要求データを受信部 119 で受信すると、ステップ SP 32 に移る。

【0204】ステップ SP 32 において、コンテンツサーバ 152 は、コンテンツ ID 抽出部 161 によりコンテンツ取得要求データから抽出したコンテンツ ID に基づいて、コンテンツ検索部 162 によってコンテンツデータベース 154 内を検索し、当該コンテンツデータベース 154 からそのコンテンツ ID を有するコンテンツデータ D1 を読み出した後、ステップ SP 33 に移る。

【0205】ステップ SP 33 において、コンテンツサーバ 152 は、コンテンツデータベース 154 から読み出したコンテンツデータ D1 に送信データ生成部 164 によりコンテンツ取得要求データを付加して送信部 165 からインターネット 105 を介してデータ提供サーバ 151 に送信し、続くステップ SP 34 に移って当該コンテンツサーバ 152 の処理を終了する。

【0206】また、ステップ SP 23 において、コンテンツサーバ 152 にコンテンツ取得要求データを送信したデータ提供サーバ 151 は、当該コンテンツサーバ 152 からコンテンツデータ D1 が送信されることを待ち受けており、当該コンテンツサーバ 152 から送信されたコンテンツデータ D1 を受信部 115 によって受信すると（コンテンツデータ D1 と共にコンテンツ取得要求データも受信する）、ステップ SP 24 に移る。

【0207】ステップ SP 24 において、データ提供サーバ 151 は、受信したコンテンツデータ D1 及びコンテンツ取得要求データを受信データ判別部 155 から記録制御部 157 に送出すると共に、当該受信データ判別部 155 によりレンタル予約受付データを生成して送信部 118 からインターネット 105 を介してリクエスト端末 103 に送信し、引き続きステップ SP 14 及びステップ 15 の処理を順次実行した後、ステップ 25 に移って当該データ提供サーバ 151 の処理を終了する。このようにしてデータ提供システム 150 は、コンテンツデータ D1 に対するレンタル予約処理を終了する。

【0208】因みに、上述したステップ SP 21 において否定結果を得ることは、顧客によりレンタルの希望されたコンテンツデータ D1 をデータ提供サーバ 151 のコンテンツデータベース 153 内に記憶していることを意味し、このときデータ提供サーバ 151 はステップ SP 24 に移り、課金処理部 156 から記録制御データ D3 を受け取った記録制御部 157 によりレンタル予約受

付データを生成して送信部 18 からインターネット 105 を介してリクエスト端末 103 に送信した後、ステップ SP 14 に移る。

【0209】以上の構成において、このデータ提供システム 150 では、多数のコンテンツデータ D1 を記憶したコンテンツデータベース 153 を有するデータ提供サーバ 151 に、インターネット 105 を介して当該データ提供サーバ 151 よりもさらに多数のコンテンツデータ D1 を記憶したコンテンツデータベース 154 を有するコンテンツサーバ 152 を介して接続する。

【0210】そして、このデータ提供システム 150 では、データ提供サーバ 151 において、顧客の操作したリクエスト端末 103 から送信されるレンタル予約要求データ D2 を受信したときには、その顧客によりレンタルの希望されたコンテンツデータ D1 を当該データ提供サーバ 151 のコンテンツデータベース 153 に記憶しているか否かを判断して顧客の希望するコンテンツデータ D1 を記憶していないときにはコンテンツサーバ 152 からそのコンテンツデータ D1 を取得して顧客にレンタルする携帯型専用端末 102 に記録するようにした。

【0211】従って、このデータ提供システム 150 では、データ提供サーバ 151 に設けるコンテンツデータベース 153 の規模を比較的小型化することができると共に、このようにコンテンツデータベース 153 の規模を小型化しても顧客によって要求される種々のコンテンツデータ D1 を適確にレンタルすることができる。

【0212】因みに、このデータ提供システム 150 では、データ提供サーバ 151 に設けるコンテンツデータサーバ 153 の規模を小型化することができるため、当該データ提供サーバ 151 を設置する取扱店の設備投資を大幅に低減させることができる。

【0213】以上の構成によれば、多数のコンテンツデータ D1 を記憶したコンテンツデータベース 153 を有するデータ提供サーバ 151 に、当該データ提供サーバ 151 よりもさらに多数のコンテンツデータ D1 を記憶したコンテンツデータベース 154 を有するコンテンツサーバ 152 を接続し、顧客からレンタルの要求を受けるデータ提供サーバ 151 において、当該レンタルの希望されたコンテンツデータ D1 をコンテンツデータベース 153 に記憶していないときにはコンテンツサーバ 152 からそのコンテンツデータ D1 を取得して顧客にレンタルするようにしたことにより、上述した第 2 の実施の形態によって得られる効果に加えて、データ提供サーバ 151 に設けるコンテンツデータベース 153 の規模を大幅に小型化することができると共に、このようにコンテンツデータベース 153 の規模を小型化しても顧客によって要求される種々のコンテンツデータ D1 を適確にレンタルすることができるデータ提供システムを実現することができる。

【0214】なお、上述した第 3 の実施の形態において

は、コンテンツサーバ 152 のコンテンツデータベース 154 に記憶している多数のコンテンツデータ D1 の一部をデータ提供サーバ 151 のコンテンツデータベース 153 に記憶するようにした場合について述べたが、本発明はこれに限らず、コンテンツサーバ 152 及びデータ提供サーバ 161 のコンテンツデータベース 154 及び 153 にそれぞれ異なるコンテンツデータ D1 を記憶しても良い。また、多数のデータ提供サーバ 151 及びコンテンツサーバ 152 のコンテンツデータベースにそれぞれ異なるコンテンツデータ D1 を分散して記憶するようにしても良く、このようにすれば、データ提供サーバ 151 及びコンテンツサーバ 152 に設けるコンテンツデータベースの規模を全体的にさらに小型化することができる。

【0215】また、上述した第 3 の実施の形態においては、データ提供サーバ 151 がコンテンツサーバ 152 からコンテンツデータ D1 を取得するようにした場合について述べたが、本発明はこれに限らず、取扱店にレンタル及び販売用に購入しているパッケージメディアからコンテンツデータ D1 を自動で選択して再生するチェンジャーを設置し、データ提供サーバ 151 がそのチェンジャーからコンテンツデータ D1 を取得し、又はコンテンツサーバ 152 とそのチェンジャーを併用して使用するようにしても良い。

【0216】さらに、上述した第 3 実施の形態においては、取扱店専用の携帯型専用端末 102 をコンテンツデータ D1 と共にレンタルするようにした場合について述べたが、本発明はこれに限らず、携帯型専用端末 102 を顧客に販売し、当該携帯型専用端末 102 にコンテンツデータ D1 をレンタル用及び購入用として記録するようにしても良い。

【0217】さらに、上述した第 3 の実施の形態においては、取扱店専用の携帯型専用端末 102 にレンタル希望のコンテンツデータ D1 を記録するようにした場合について述べたが、本発明はこれに限らず、取扱店に顧客が持ち込む携帯電話機や携帯型の MD プレーヤ等のような携帯型の記録再生装置等にもレンタル及び購入希望のコンテンツデータ D1 を記録するようにしても良い。

【0218】(5) 第 4 の実施の形態

図 11 は、第 4 の実施の形態によるデータ提供システム 200 を示し、図 1 乃至図 3 について上述したシステム管理サイト 2 に対応する仲介サーバ 201 に、図 1 乃至図 3 について上述した携帯型専用端末 7A 乃至 7N に対応する携帯型専用端末 202 及び図 1 及び図 3 について上述した広告主企業サイト 6 に対応する広告主企業サーバ 203 がそれぞれインターネット 204 を介して接続されて構成されている。

【0219】仲介サーバ 201 は、当該仲介サーバ 201 を介してインターネット 204 を利用する顧客を登録するための顧客データベース 210 と、インターネット

204 を利用して広告等の配信データを顧客に提供することを希望する広告主及び企業を登録するための広告主企業データベース 211 とを有している。

【0220】そして、仲介サーバ 201 は、広告主企業データベース 211 に予め広告主企業登録画面データを記憶しており、広告主企業登録を希望する広告主及び企業の広告主企業サーバ 203 から登録を要求する登録要求データが送信されると、これを受信部 212 によって受信し、広告主企業情報更新部 213 によってその登録要求データに基づいて広告主企業データベース 211 から広告主企業登録画面データを読み出すと共に、当該読み出した広告主企業登録画面データを送信部 214 からインターネット 204 を介して広告主企業サーバ 203 に送信する。

【0221】この結果、仲介サーバ 201 は、広告主及び企業サーバ 203 から広告主企業登録画面データに基づく広告主企業登録画面上でオペレータによって入力された図 12 (A) に示すような広告主企業情報が広告主企業登録情報データとして送信されると、これを受信部 212 によって受信する。

【0222】ここで、図 12 (A) に示すように、広告主企業サーバ 203 から仲介サーバ 201 に提供される広告主企業情報は、会社名（すなわち、広告主名情報及び企業名情報）、電話番号及びメールアドレスと、提供する配信データの内容が属するジャンル（例えば、国産車や外車、ロックミュージックやクラシックミュージック、ハリウッド映画や邦画等）を表す配信ジャンル情報及び広告主や企業のキャッチフレーズ等のコメントによって表す事業内容情報と、顧客と契約を結ぶ際の条件を表す条件番号等のように広告主及び企業固有の各種情報によって構成されており、広告主及び企業のオペレータによって直接入力し、又は仲介サーバ 201 が提示した各種選択肢のなかから選択するようにして生成されている。

【0223】仲介サーバ 201 は、このような広告主企業情報を取得すると、広告主企業情報更新部 213 により登録を要求した広告主や企業に対して固有の広告主企業識別情報（以下、これを広告主企業 ID と呼ぶ）を発行し、当該発行した広告主企業 ID を送信部 214 からインターネット 204 を介してその登録を要求している広告主及び企業の広告主企業サーバ 203 に送信する。

【0224】これに加えて、仲介サーバ 201 は、図 12 (B) に示すように、広告主企業情報更新部 213 により当該広告主及び企業から取得した広告主企業情報に広告主企業 ID を付加して広告主企業登録情報として広告主企業データベース 211 に記憶することにより当該広告主及び企業を登録し、このようにして広告主及び企業から随時登録の要求を受け付けて広告主企業登録処理を実行する。

【0225】また、仲介サーバ 201 は、顧客データベ

ース 210 に予め顧客登録画面データを記憶しており、登録を希望する顧客の操作により携帯型専用端末 202 から登録を要求する登録要求データが送信されると、これを受信部 212 によって受信し、顧客情報更新部 215 によりその登録要求データに基づいて顧客データベース 210 から顧客登録画面データを読み出すと共に、当該読み出した顧客登録画面データを送信部 214 からインターネット 204 を介して携帯型専用端末 202 に送信する。

【0226】この結果、仲介サーバ 201 は、登録を希望する顧客の操作により携帯型専用端末 202 から顧客登録画面データに基づく顧客登録画面上で入力された図 13 (A) に示すような顧客情報が顧客登録情報データとして送信されると、これを受信部 212 によって受信する。

【0227】ここで、図 13 (A) に示すように、顧客から仲介サーバ 201 に提供される顧客情報は、氏名、性別及び年齢と、興味を持っているジャンル（例えば、国産車や外車、ロックミュージックやクラシックミュージック、ハリウッド映画や邦画等）の情報（以下、これを顧客嗜好ジャンル情報と呼ぶ）及び自分の嗜好等を表すコメントによって表す嗜好情報と、広告主や企業と契約を結ぶ際の条件を表す条件番号及び顧客の使用する携帯型専用端末 202 に予め割り当てられているメールアドレス等とのように各種個人情報によって構成されており、顧客が直接入力し、又は仲介サーバ 201 が提示した各種選択肢のなかから選択するようにして生成されている。

【0228】因みに、図 14 に示すように、顧客と広告主及び企業との間で契約を結ぶ際の条件としては、1 乃至 6 までの条件番号を付して表すように、「顧客の通信料の一部を契約した広告主及び企業が負担する」、「広告主及び企業が顧客による商品等の購入に対して価格を割り引く」、「顧客の獲得したネットマイレージのポイントを商品等の購入時の支払いに利用する」、「顧客の獲得したネットマイレージのポイントに応じた広告主及び企業から顧客にプレゼントを進呈する」、「顧客が契約を結んだ広告主及び企業のサイトに毎月一定時間以上アクセスする」、「顧客が契約を結んだ広告主及び企業から毎月一定額以上の商品等を購入する」、等がある。

【0229】そして、仲介サーバ 201 は、このような顧客情報を取得すると、顧客情報更新部 215 により顧客に対して顧客 ID を発行し、当該発行した顧客 ID を送信部 214 からインターネット 204 を介してその顧客の携帯型専用端末 202 に送信して記憶させる。

【0230】また、仲介サーバ 201 は、図 13 (B) に示すように、このとき顧客情報更新部 215 によって顧客情報に顧客 ID を付加して顧客登録情報として顧客データベース 210 を記憶することにより顧客を登録

し、このようにして顧客から随時登録の要求を受け付けて顧客登録処理を実行する。

【0231】この後、仲介サーバ 201 は、顧客登録した顧客の操作により携帯型専用端末 202 から各種取扱店に例えばコンテンツデータの配信を要求するために顧客 ID を含むコンテンツ指定データが送信されると、これを受信部 212 によって一旦受信する。

【0232】このとき、仲介サーバ 201 は、顧客情報更新部 215 によりコンテンツ指定データに含まれている顧客 ID に基づいて顧客データベース 210 内を検索して顧客の顧客登録情報を検出し、当該検出した顧客登録情報をこれにコンテンツ指定データの内容を追加顧客情報として追加して更新した後、そのコンテンツ指定データを送信部 214 からインターネット 204 を介して取扱店に送信する。

【0233】このようにして仲介サーバ 201 は、顧客がインターネット 204 を介して取扱店を利用する毎に、携帯型専用端末 202 から取扱店に送信されるコンテンツ指定データを中継することにより図 15 に示すように、顧客情報更新部 215 によって顧客登録情報に顧客が取扱店から取得したコンテンツデータのジャンルを表すアクセスジャンル情報や、そのジャンルのコンテンツデータの取得回数を表すアクセスカウンタ情報、当該コンテンツデータの取得に対して支払った金額の情報を追加するようにしてその顧客登録情報の内容を順次更新する。

【0234】因みに、仲介サーバ 201 は、顧客が携帯型専用端末 202 を用いて取扱店を利用する毎にその利用状況（コンテンツデータの購入やレンタルの価格、インターネットの利用時間等）に応じて顧客情報更新部 215 により顧客に割引等の特典を与えるためのポイント（ネットマイレージ）を発行しており、そのポイントも発行する毎に顧客登録情報に追加している。

【0235】これにより仲介サーバ 201 は、顧客データベース 210 内の顧客登録情報に基づいて顧客の嗜好等を把握し得るようにしている。

【0236】ところで、仲介サーバ 201（図 11）は、顧客の操作より携帯型専用端末 202 から配信データの取得用に広告主及び企業と契約するために自分の顧客情報を広告主や企業に対して公開することを許可する顧客許可データ（顧客 ID を含む）が送信されると、これを受信部 212 によって受信し、当該受信した顧客許可データをマッチング部 216 に取り込む。

【0237】この場合、図 15 に示すように、マッチング部 216 は、受信部 212 によって受信した顧客許可データをモニタ部 220 に取り込んでおり、当該モニタ部 220 で顧客許可データに含まれる顧客 ID に基づいて顧客データベース 210 から公開を許可した顧客の顧客登録情報を読み出して判別部 221 に送出すると共に、遅延部 222 を介して広告主企業情報抽出部 223

にも送出する。

【0238】そして、マッチング部216は、判別部221により顧客登録情報内のアクセスジャンル情報及びアクセスカウンタ情報から顧客の取得したコンテンツデータのジャンルとして当該コンテンツデータの取得回数が予め設定された閾値（例えば 100回）以上の取得回数を示すジャンルがあるか否かを判断する。

【0239】ここで、マッチング部216は、判別部221により顧客登録情報に閾値以上の取得回数を表すジャンルが存在するときには当該ジャンルを顧客の現時点の嗜好に合ったジャンルと判断してその顧客を広告主及び企業に紹介可能であると判別し、この結果、閾値以上の取得回数を示すジャンルを顧客嗜好情報として広告主企業情報抽出部223に通知する。

【0240】これによりマッチング部216は、広告主企業情報抽出部223によって広告主企業データベース211内の広告主企業登録情報をこれに含まれる配信ジャンル情報と顧客嗜好情報とを比較するようにして検索し、当該顧客嗜好情報に示すジャンルの配信データを提供している広告主及び企業の広告主企業登録情報（図12（B））を読み出すと共に、読み出した広告主企業登録情報から図17に示すように広告主企業IDを除いて顧客に広告主及び企業を紹介するための広告主企業紹介情報を生成する。

【0241】そして、マッチング部216は、広告主企業情報抽出部223により遅延部222から与えられた顧客登録情報に示すメールアドレスに従ってその広告主企業紹介情報を広告主企業紹介データとして送信部214からインターネット204を介して携帯型専用端末202に送信することにより顧客に自分の嗜好に合った配信データを提供する広告主及び企業を紹介する。

【0242】これに対して、マッチング部216は、判別部221により顧客登録情報に閾値以上の取得回数を表すジャンルが存在しないときには顧客の嗜好が不明確でありその顧客を広告主及び企業に紹介できないと判別し、当該判別結果を広告主企業情報抽出部223に通知する。

【0243】そして、マッチング部216は、広告主企業情報抽出部223により顧客の嗜好に合った配信データを提供している広告主及び企業を探し出せなかったことを表す広告主企業紹介不可情報を生成し、遅延部222から与えられた顧客登録情報に示すメールアドレスに従ってその広告主企業紹介不可情報を広告主企業紹介不可データとして送信部214からインターネット204を介して携帯型専用端末202に送信することにより顧客に自分の嗜好に合った配信データを提供する広告主及び企業を現時点では探し出せなかったことを通知する。

【0244】このようにして仲介サーバ201は、顧客に広告主及び企業を紹介した結果、当該顧客の操作により携帯型専用端末202から紹介した広告主及び企業の

うちから顧客の選択した広告主及び企業を示す広告主企業選択データ（顧客IDを含む）が送信されると、これを受信部212によって受信し、当該受信した広告主企業選択データをマッチング部216のモニタ部220から判別部221を介して広告主企業情報抽出部223に取り込む。

【0245】ここで、マッチング部216は、広告主企業紹介情報を生成したときにはその生成の際に用いた顧客登録情報及び顧客嗜好情報を広告主企業情報抽出部223に一時的に保存している。

【0246】従って、マッチング部216は、広告主企業情報抽出部223に広告主企業選択データを取り込むと、その顧客嗜好情報に基づいて顧客登録情報（図13（B））から図18に示すように広告主及び企業に顧客を紹介するためにマッチングした嗜好の情報を選択的に用いた顧客紹介情報を生成し、広告主企業選択データに従ってその顧客紹介情報を顧客紹介データとして送信部214からインターネット204を介して顧客の選択した広告主及び企業の広告主企業サーバ203に送信する。

【0247】これにより図11に示す仲介サーバ201は、広告主及び企業の紹介を要求する顧客に、当該顧客にとって有益な配信データを提供している広告主及び企業を紹介し得ると共に、広告主及び企業に対しても自社の配信データの提供を必要としている顧客を紹介し得るようになされている。

【0248】因みに、仲介サーバ201は、顧客に広告主及び企業を紹介した結果、携帯型専用端末202から顧客にとって契約を結びたい広告主及び企業がないことを表す広告主企業選択不可データが送信されると、これを受信部212によって受信することによりマッチング部216に対して顧客紹介情報の生成を実行させないようにして当該顧客の携帯型専用端末202から再び顧客許可データが送信されることを待ち受ける。

【0249】なお、仲介サーバ201は、広告主及び企業に顧客を紹介したときには、その広告主及び企業から顧客の紹介料を徴収している。

【0250】そして、仲介サーバ201は、広告主企業サーバ203に顧客紹介データを送信した結果、広告主及び企業が顧客と契約を結ぶことにより広告主企業サーバ203から契約成立データが送信されると、これを受信部212によって受信した後、当該契約成立データを送信部214からインターネット204を介して携帯型専用端末202に送信することにより顧客に広告主及び企業との間の契約が成立したことを通知する。

【0251】このとき、仲介サーバ201は、広告主企業情報更新部213により契約成立データに基づいて広告主企業データベース211内の広告主企業登録情報を、図19に示すように、当該広告主及び企業と契約を結んだ顧客の顧客IDを表す契約成立顧客ID情報を付

加して更新すると共に、顧客情報更新部 215 によりその契約成立データに基づいて顧客データベース 210 内の顧客登録情報も図 20 に示すように当該顧客と契約を結んだ広告主及び企業の広告主企業 ID を表す契約成立広告主企業 ID 情報を付加して更新する。

【0252】これにより仲介サーバ 201 は、更新した顧客登録情報及び広告主企業登録情報により顧客と広告主及び企業との間の契約状況を把握し得るようにしており、この後、既に広告主及び企業と契約を結んでいる顧客から新たな広告主及び企業と契約を結ぶために顧客情報の公開が許可されたときに既に契約を結んでいる広告主及び企業を再び紹介することを防止し得るようになされている。

【0253】また、仲介サーバ 201 は、広告主企業サーバ 203 に顧客紹介データを送信した結果、広告主及び企業か顧客との契約を見合わせたことにより広告主企業サーバ 203 から契約不成立データが送信されると、これを受信部 212 によって受信し、当該受信した契約不成立データを送信部 214 からインターネット 204 を介して携帯型専用端末 202 に送信することにより顧客に広告主及び企業との契約が成立しなかったことを通知する。

【0254】因みに、仲介サーバ 201 は、図 17 及び図 18 について上述した広告主企業紹介情報及び顧客紹介情報を生成する場合には、元の広告主企業登録情報及び顧客登録情報から契約成立顧客 ID 情報及び契約成立広告主企業 ID 情報を除くことにより広告主及び企業と顧客とにそれぞれ契約に必要な個人的情報が漏洩することを防止している。

【0255】一方、図 11 に示すように、広告主企業サーバ 203 は、オペレータにより操作部 230 を介して登録要求が入力されると、送信制御部 231 によりその登録要求を登録要求データとして送信部 232 からインターネット 204 を介して仲介サーバ 201 に送信する。

【0256】この結果、広告主企業サーバ 203 は、仲介サーバ 201 から送信された広告主企業登録画面データを受信部 233 によって受信し、当該受信した広告主企業登録画面データを表示制御部 234 から表示部 235 に送出することにより当該表示部 235 にその広告主企業登録画面データに基づく広告主企業登録画面を表示する。

【0257】そして、広告主企業サーバ 203 は、表示部 235 に広告主企業登録画面を表示した状態でオペレータにより操作部 230 が操作されると、当該操作部 230 の操作に応じて広告主企業登録画面上で入力された図 12 (A) について上述した広告主企業情報を送信制御部 231 により広告主企業登録情報データとして送信部 232 からインターネット 204 を介して仲介サーバ 201 に送信する。

【0258】これにより広告主企業サーバ 203 は、広告主及び企業に対して登録の終了した仲介サーバ 201 からインターネット 204 を介して送信された広告主企業 ID を受信部 233 によって受信して配信情報データベース 236 に記憶し、この後、仲介サーバ 201 にアクセスするときにはその広告主企業 ID を使用して識別し得るようにする。

【0259】このようにして広告主企業サーバ 203 は、仲介サーバ 201 に対して登録した後、当該仲介サーバ 201 から図 17 について上述した顧客紹介情報が顧客紹介データとしてインターネット 204 を介して送信されると、これを受信部 233 によって受信して顧客選定部 237 に取り込む。

【0260】この場合、広告主企業サーバ 203 は、顧客選定部 237 により顧客紹介データに基づいて契約条件やインターネットの利用状況等を参照することにより仲介サーバ 201 から紹介された顧客との間で契約を結ぶべきか否かを判断する。

【0261】そして、広告主企業サーバ 203 は、顧客選定部 237 により仲介サーバ 201 から紹介された顧客と契約を結ぶように判断したときには、送信データ生成部 238 により契約成立データを生成し、当該生成した契約成立データを送信制御部 231 及び送信部 232 並びにインターネット 204 を順次介して仲介サーバ 201 に送信する。

【0262】このとき、広告主企業サーバ 203 は、顧客選定部 237 から顧客と契約を結ぶように判断したことを送信制御部 231 に通知しており、これにより送信制御部 231 によって配信情報データベース 236 に予め記憶している各種配信データのうちから契約を結んだ顧客の嗜好に合った配信データを適宜読み出し、当該読み出した配信データを送信部 232 からインターネット 204 を介して顧客の携帯型専用端末 202 に送信する。

【0263】このようにして広告主企業サーバ 203 は、契約を結んだ顧客に対して適宜その顧客の嗜好に合った配信データを提供し得るようになされている。

【0264】因みに、広告主企業サーバ 203 は、顧客選定部 237 により仲介サーバ 201 から紹介された顧客と契約を結ばないように判断したときには、送信データ生成部 238 により契約不成立データを生成し、当該生成した契約不成立データを送信制御部 231 及び送信部 232 並びにインターネット 204 を順次介して仲介サーバ 201 に送信する。

【0265】また、携帯型専用端末 202 は、仲介サーバ 201 に対して登録を希望する顧客により操作部 240 を介して登録要求が入力されると、要求データ生成部 241 により登録要求データを生成して送信部 242 からインターネット 204 を介して仲介サーバ 201 に送信する。

【0266】この結果、携帯型専用端末202は、仲介サーバ201からインターネット204を介して返送された顧客登録画面データを受信部243によって受信し、当該受信した顧客登録画面データを表示制御部及び表示部並びにスピーカ等からなる再生部244に送出することにより当該再生部244でその顧客登録画面データに基づく顧客登録画面を表示する。

【0267】そして、携帯型専用端末202は、再生部244に顧客登録画面を表示した状態で顧客により操作部240が操作されると、当該操作部240の操作に応じて顧客登録画面上で入力された図13(A)について上述した顧客情報を要求データ生成部241により顧客登録情報データとして送信部242からインターネット204を介して仲介サーバ201に送信する。

【0268】これにより携帯型専用端末202は、顧客の登録を終了した仲介サーバ201からインターネット204を介して送信された顧客IDを受信部243によって受信し、当該受信した顧客IDを記録制御部245に取り込む。

【0269】ここで、携帯型専用端末202は、受信部243から記録制御部245に取り込んだ種々のデータを当該記録制御部245によりそのデータに予め付加されている識別子に基づいて識別し得るようになされている。

【0270】従って、携帯型専用端末202は、顧客IDを取得したとき、記録制御部245によりその顧客IDを顧客用記録記録媒体246に記録することにより、この後、仲介サーバ201にアクセスするときや当該仲介サーバ201を介して取扱店にアクセスするときにはその顧客IDを使用して仲介サーバ201及び取扱店に識別し得るようになる。

【0271】このようにして携帯型専用端末202は、仲介サーバ201に対して顧客を登録すると、この後、顧客の操作により操作部240を介して入力される所望のコンテンツデータの指定情報を要求データ生成部241により顧客IDを付加したコンテンツ指定データとして送信部242から仲介サーバ201経由で取扱店に送信する。

【0272】この結果、携帯型専用端末202は、取扱店から送信された希望したコンテンツデータを受信部243によって受信すると、当該受信したコンテンツデータを記録制御部245により識別して取扱店用記録媒体247に記録することにより、この後、操作部240の操作に応じて再生制御部248によりその取扱店用記録媒体247からコンテンツデータを再生し、当該再生したコンテンツデータを再生部244に送出して顧客にコンテンツを楽しむことができるようになされている。

【0273】そして、携帯型専用端末202は、顧客により操作部240を介して顧客情報の公開を許可する許

可情報が入力されると、要求データ生成部241によりその許可情報を表す顧客許可データを生成し、当該生成した顧客許可データを送信部242からインターネット204を介して仲介サーバ201に送信する。

【0274】この結果、携帯型専用端末202は、仲介サーバ201からインターネット204を介して広告主企業紹介データが送信されると、これを受信部243によって受信し、当該受信した広告主企業紹介データを再生部244に送出することによりその広告主企業紹介データに基づく広告主企業紹介画面により仲介サーバ201から紹介された広告主及び企業を顧客に提示する。

【0275】そして、携帯型専用端末202は、顧客により操作部240を介して所望の広告主及び企業が選択されると、要求データ生成部241によりその選択された広告主及び企業を表す広告主企業選択データを生成し、当該生成した広告主企業選択データを送信部242からインターネット204を介して仲介サーバ201に送信する。

【0276】この結果、携帯型専用端末202は、広告主及び企業が顧客と契約を結んだことにより仲介サーバ201からインターネット204を介して契約成立データが送信されると、これを受信部243によって受信し、当該受信した契約成立データを再生部244に送出することにより広告主及び企業との契約が成立したことを顧客に報知する。

【0277】このようにして携帯型専用端末202は、顧客と契約した広告主及び企業の広告主企業サーバ203から配信データが送信されると、これを受信部243によって受信し、当該受信した配信データを記録制御部245によって識別して顧客用記録媒体246に記録することにより、この後、操作部240の操作に応じて再生制御部248によりその顧客用記録媒体246から配信データを再生し、当該再生した配信データを再生部244に送出してその配信データに基づく種々の情報を顧客に提示し得るようになされている。

【0278】また、携帯型専用端末202は、広告主及び企業が顧客との契約を見合わせたことにより仲介サーバ201から契約不成立データが送信されると、これを受信部243によって受信し、当該受信した契約不成立データを再生部244に送出することにより広告主及び企業との契約が成立しなかったことを顧客に報知する。

【0279】因みに、携帯型専用端末202は、仲介サーバ201に顧客許可データを送信した結果、広告主企業紹介不可データが返送されると、これを受信部243によって受信し、当該受信した広告主企業紹介不可データを再生部244に送出することにより現時点では仲介サーバ201により顧客に紹介し得る広告主及び企業を探し出せなかったことを報知する。

【0280】また、携帯型専用端末202は、仲介サーバ201から紹介された広告主及び企業を顧客に提示し

た結果、当該顧客により操作部 240 を介して紹介されたなかに契約を希望する広告主及び企業がないことを表す選択不可情報が入力されると、要求データ生成部 241 によりその選択不可情報を表す広告主企業選択不可データを生成し、当該生成した広告主企業選択不可データを送信部 242 からインターネット 204 を介して仲介サーバ 201 に送信する。

【0281】ところで、この携帯型専用端末 202 には、既に述べたように顧客用記録媒体 246 と取扱店用記録媒体 247 とが設けられており、取扱店以外の仲介サーバ 201 及び広告主企業サーバ 203 から取得したデータ（顧客 ID 及び配信データ）を当該取扱店から取得したデータ（コンテンツデータ）と区別して顧客用記録媒体 246 に記録している。

【0282】これにより携帯型専用端末 203 は、取扱店からレンタルしたコンテンツデータをレンタル期間の終了時に取扱店用記録媒体 247 から消去する際、顧客 ID や配信データ等の顧客が取扱店以外から自分用に取得したデータを当該コンテンツデータと共に誤って消去することをほぼ確実に防止している。

【0283】ここで、データ提供システム 200 の仲介サーバ 201 と広告主企業サーバ 203 とによる広告主企業登録処理手順についてまとめると、図 21 (A) に示すように、まず広告主企業サーバ 203 はルーチン RT10 の開始ステップから入ってステップ SP101 に移る。

【0284】ステップ SP101 において、広告主企業サーバ 203 は、オペレータにより操作部 230 を介して登録要求が入力されることを待ち受け、当該登録要求が入力されるとステップ SP102 に移る。

【0285】ステップ SP102 において、広告主企業サーバ 203 は、送信制御部 231 によりその登録要求を登録要求データとして送信部 232 から仲介サーバ 201 に送信してステップ SP103 に移る。

【0286】このとき、図 21 (B) に示すように、仲介サーバ 201 は、ルーチン RT11 の開始ステップから入ってステップ SP111 に移り、広告主企業サーバ 203 から登録要求データが送信されることを待ち受け、当該広告主企業サーバ 203 から送信された登録要求データを受信部 212 によって受信すると、ステップ SP112 に移る。

【0287】ステップ SP112 において、仲介サーバ 201 は、受信した登録要求データに基づいて広告主企業情報更新部 213 により広告主企業データベース 211 から広告主企業登録画面データを読み出すと共に、当該読み出した広告主企業登録画面データを送信部 214 から広告主企業サーバ 203 に送信してステップ SP113 に移る。

【0288】このとき、広告主制御部 203 は、ステップ SP103 において、仲介サーバ 201 から広告主企

業登録画面データが送信されることを待ち受け、当該広告主企業登録画面データを受信部 233 によって受信すると、ステップ SP104 に移る。

【0289】ステップ SP104 において、広告主企業サーバ 203 は、オペレータにより操作部 230 を介して広告主企業登録画面データに基づく広告主企業登録画面上で入力される広告主企業情報を送信制御部 231 により広告主企業登録情報データとして送信部 232 から仲介サーバ 201 に送信してステップ SP105 に移る。

【0290】このとき、仲介サーバ 201 は、ステップ SP113 において、広告主企業サーバ 203 から広告主企業登録情報データが送信されることを待ち受け、当該広告主企業登録情報データを受信部 212 によって受信すると、ステップ SP114 に移る。

【0291】ステップ SP114 において、仲介サーバ 201 は、広告主企業情報更新部 213 により登録を要求した広告主及び企業に対して広告主企業 ID を発行して送信部 214 から広告主企業サーバ 203 に送信すると共に、当該広告主企業サーバ 203 から取得した広告主企業登録情報データに基づく広告主企業情報に広告主企業 ID を付加して広告主企業登録情報とし、これを広告主企業データベース 211 に記録するようにして当該登録を要求した広告主及び企業を登録した後、ステップ SP115 に移って仲介サーバ 201 における処理を終了する。

【0292】また、広告主企業サーバ 203 は、ステップ SP105 において、仲介サーバ 201 から広告主企業 ID が送信されることを待ち受け、当該広告主企業 ID を受信部 233 によって受信すると、ステップ SP106 に移ってその広告主企業 ID を配信情報データベース 236 に記憶した後、続くステップ SP107 に移って当該広告主企業サーバ 203 の処理を終了する。このようにしてデータ提供システム 200 は、仲介サーバ 201 と広告主企業サーバ 203 とにおける広告主企業登録処理手順を全て終了する。

【0293】また、このデータ提供システム 200 の仲介サーバ 201 と携帯型専用端末 202 とによる広告主企業紹介処理手順についてまとめると、図 22 (A) 及び図 23 (A) に示すように、まず携帯型専用端末 202 はルーチン RT12 の開始ステップから入ってステップ SP121 に移る。

【0294】ステップ SP121 において、携帯型専用端末 202 は、顧客により操作部 240 を介して登録要求が入力されることを待ち受け、当該登録要求が入力されるとステップ SP122 に移る。

【0295】ステップ SP122 において、携帯型専用端末 202 は、要求データ生成部 241 により登録要求を登録要求データとして送信部 242 から仲介サーバ 201 に送信してステップ SP123 に移る。

10

20

30

40

50

【0296】このとき、図22(B)及び図23(B)に示すように、仲介サーバ201は、ルーチンRT13の開始ステップから入ってステップSP141に移り、携帯型専用端末202から登録要求データが送信されることを待ち受けており、当該携帯型専用端末202から送信された登録要求データを受信部212によって受信すると、ステップSP142に移る。

【0297】ステップSP142において、仲介サーバ201は、顧客情報更新部215により登録要求データに基づいて顧客データベース210から顧客登録画面データを読み出して送信部214から携帯型専用端末202に送信してステップSP143に移る。

【0298】このとき、携帯型専用端末202は、ステップSP123において、仲介サーバ201から顧客登録画面データが送信されることを待ち受けており、当該顧客登録画面データを受信部243によって受信すると、ステップSP124に移る。

【0299】ステップSP124において、携帯型専用端末202は、顧客により操作部240を介して顧客登録画面データに基づく顧客登録画面上で入力される顧客情報を要求データ生成部241により顧客登録情報データとして送信部242から仲介サーバ201に送信してステップSP125に移る。

【0300】このとき、仲介サーバ201は、ステップSP143において、携帯型専用端末202から顧客登録情報データが送信されることを待ち受けており、当該顧客登録情報データを受信部212によって受信すると、ステップSP144に移る。

【0301】ステップSP144において、仲介サーバ201は、顧客情報更新部215により登録を要求した顧客に対して顧客IDを発行して送信部214から携帯型専用端末202に送信すると共に、当該携帯型専用端末202から取得した顧客登録情報データに基づく顧客情報に顧客IDを付加して顧客登録情報として顧客データベース210に記憶するようにして当該登録を要求した顧客を登録した後、ステップSP145に移る。

【0302】このとき、携帯型専用端末202は、ステップSP125において、仲介サーバ201から顧客IDが送信されることを待ち受けており、当該顧客IDを受信部243によって受信すると、ステップSP126に移ってその顧客IDを顧客用記録媒体246に記録してステップSP127に移る。

【0303】ステップSP127において、携帯型専用端末202は、顧客により操作部240を介して何らかの要求が入力されることを待ち受け、当該要求が入力されると、ステップSP128に移って、その要求が顧客情報の公開を許可するための要求であるか否かを判断する。

【0304】このステップSP128で否定結果を得ることは、顧客の要求が各種取扱店から例えばコンテンツ

データを取得するための指定情報であることを意味し、このとき、携帯型専用端末202は、ステップSP129に移って要求データ生成部241によりその指定情報を表し、かつ顧客IDを含むコンテンツ指定データを生成し、当該生成したコンテンツ指定データを送信部242から仲介サーバ201を経由させて取扱店に送信してステップSP127に戻る。

【0305】このようにして携帯型専用端末202は、この後、顧客により顧客情報の公開の許可が要求されるまでの間は、当該顧客からコンテンツデータの指定情報が入力される毎にステップSP127-SP128-SP129の処理ループを繰り返す。

【0306】これに対してステップSP128において肯定結果を得ることは、顧客により広告主及び企業との契約が希望され、顧客情報の公開の許可が要求されたことを意味し、このとき、携帯型専用端末202はステップSP130に移り、要求データ生成部241によりその顧客情報の公開を許可する要求を表し、かつ顧客IDを含む顧客許可データを生成し、当該生成した顧客許可データを送信部242から仲介サーバ201に送信してステップSP131に移る。

【0307】一方、仲介サーバ201は、ステップSP145において、携帯型専用端末202から何らかのデータが送信されることを待ち受けており、当該携帯型専用端末202から送信されたデータを受信部212によって受信すると、ステップSP146に移り、受信したデータが顧客許可データであるか否かを判断する。

【0308】ステップSP146において否定結果を得ることは、携帯型専用端末202から送信されたコンテンツ指定データを取扱店への中継のために受信したことを意味し、このとき、仲介サーバ201は、ステップSP147に移って、顧客情報更新部215によりそのコンテンツ指定データに基づいて顧客登録情報を更新した後、ステップSP145に戻る。

【0309】このようにして仲介サーバ201は、携帯型専用端末202から顧客許可データが送信されるまでの間は、当該携帯型専用端末202から送信されたコンテンツ指定データを受信する毎にステップSP145-SP146-SP147の処理ループを繰り返し、顧客登録情報を順次更新する。

【0310】そして、ステップSP146において肯定結果を得ることは、顧客が広告主及び企業と契約を結ぶために顧客情報の公開を許可したことにより顧客許可データを受信したことを意味し、このとき、仲介サーバ201は、ステップSP148に移って公開を許可した顧客登録情報に基づいてマッチング部216により顧客の取得したコンテンツデータに対して閾値以上の取得回数を示すジャンルがあるか否かを判断する。

【0311】このステップSP148において否定結果を得ることは、顧客の取得したコンテンツデータに対し

て閾値以上の取得回数を表すジャンルが存在しないために当該顧客の現時点における嗜好を特定し難いことを意味し、このとき仲介サーバ201は、マッチング部216により広告主企業紹介不可データを生成して送信部214から携帯型専用端末202に送信することにより現時点では顧客に紹介し得る広告主及び企業を探せなかったことを通知してステップSP145に戻る。

【0312】これに対してステップSP148において肯定結果を得ることは、顧客の取得したコンテンツデータに対して閾値以上の取得回数を表すジャンルが存在しており、そのジャンルを顧客の現時点における嗜好として特定することを意味し、このとき仲介サーバ201は、ステップSP149に移る。

【0313】ステップSP149において、仲介サーバ201は、マッチング部216により、ステップSP148で特定した顧客の嗜好に基づいて広告主顧客データベース211内の広告主企業登録情報を検索し、当該顧客の嗜好に合った配信データを提供している広告主及び企業の広告主企業登録情報を読み出す。

【0314】そして、仲介サーバ201は、マッチング部216により広告主企業データベース211から読み出した広告主企業登録情報に基づいて広告主企業紹介情報を生成し、当該生成した広告主企業紹介情報を広告主企業紹介データとして送信部214から携帯型専用端末202に送信することにより顧客に広告主及び企業を紹介した後、ステップSP145に戻って再びステップSP145-SP146-SP147-SP148-SP149の処理を繰り返すようにする。

【0315】また、携帯型専用端末202は、仲介サーバ201に顧客許可データを送信した後、ステップSP131において、当該仲介サーバ201から広告主企業紹介データ及び広告主企業紹介不可データが送信されることを待ち受けており、仲介サーバ201から送信された広告主企業紹介データ又は広告主企業紹介不可データを受信部243によって受信すると、続くステップSP132に移る。

【0316】ステップSP132において、携帯型専用端末202は、受信部243によって広告主企業紹介不可データを受信したときには当該受信した広告主企業紹介不可データを再生部244に送出することにより仲介サーバ201により顧客に広告主及び企業を探し出せなかったことを報知した後、ステップSP127に戻って再びステップSP127-SP128-SP129-SP130-SP131-SP132の処理を繰り返す。

【0317】またステップSP132において、携帯型専用端末202は、受信部243によって広告主企業紹介データを受信したときには当該受信した広告主企業紹介データを再生部244に送出することにより顧客に仲介サーバ201から紹介された広告主及び企業を提示した後、ステップSP127に戻って再びステップSP1

27-SP128-SP129-SP130-SP131-SP132の処理を繰り返す。このようにしてデータ提供システム200における広告主企業紹介処理手順を実行している。

【0318】ところで、データ提供システム200における仲介サーバ201と携帯型専用端末202と広告主企業サーバ203とによる契約処理手順についてまとめると、図24(A)に示すように、まず仲介サーバ201から送信された広告主企業紹介データを受信した携帯型専用端末202は、ルーチンRT14の開始ステップから入ってステップSP161に移る。

【0319】ステップSP161において、携帯型専用端末202は、仲介サーバ201から紹介された広告主及び企業を再生部244によって顧客に提示することにより当該顧客により操作部240を介して契約を希望する広告主及び企業が選択されると、ステップSP162に移る。

【0320】ステップSP162において、携帯型専用端末202は、要求データ生成部241により顧客の選択した広告主及び企業を表す広告主企業選択データを生成し、当該生成した広告主企業選択データを送信部242からインターネット204を介して仲介サーバ201に送信し、続くステップSP163に移る。

【0321】このとき仲介サーバ201は、図24(B)に示すように、ルーチンRT15の開始ステップから入りステップSP171に移って携帯型専用端末202から広告主企業選択データが送信されることを待ち受けており、当該携帯型専用端末202から送信された広告主企業選択データを受信部212によって受信すると、ステップSP172に移る。

【0322】ステップSP172において、仲介サーバ201は、マッチング部216により広告主企業選択データに基づいて顧客登録情報から顧客紹介情報を生成し、当該生成した顧客紹介情報を顧客紹介データとして送信部214からインターネット204を介して広告主企業サーバ203に送信してステップSP173に移る。

【0323】ここで、図24(C)に示すように、広告主企業サーバ203は、このときルーチンRT16の開始ステップから入りステップSP181に移って、仲介サーバ201から顧客紹介データが送信されることを待ち受けており、当該仲介サーバ201から送信された顧客紹介データを受信部232によって受信すると、ステップSP182に移る。

【0324】ステップSP182において、広告主企業サーバ203は、顧客選定部237により顧客紹介データに基づいて契約条件やインターネット204の利用状況等を参照して顧客との契約を結ぶべきか否かを判断する。

【0325】ステップSP182において否定結果を得

ることは、顧客の提示した契約条件やインターネット 204 の利用状況等が広告主及び企業の意向に合わずに契約を見合わせたことを意味し、このとき広告主企業サーバ 203 は、ステップ SP183 に移って送信データ生成部 238 により契約不成立データを生成し、当該生成した契約不成立データを送信部 232 からインターネット 204 を介して仲介サーバ 201 に送信した後、ステップ SP184 に移って広告主企業サーバ 203 の処理を終了する。

【0326】これに対して、ステップ SP182 において肯定結果を得ることは、顧客の提示した契約条件やインターネット 204 の利用状況等が広告主及び企業の意向に合ったことにより当該広告主及び企業が顧客と契約を結ぶように判断したことを意味し、このとき広告主企業サーバ 203 は、ステップ SP185 に移って送信データ生成部 238 により契約成立データを生成し、当該生成した契約成立データを送信部 232 からインターネット 204 を介して仲介サーバ 201 に送信してステップ SP186 に移る。

【0327】そしてステップ SP186 において、広告主企業サーバ 203 は、送信制御部 231 により配信情報データベース 236 から契約を結んだ顧客の嗜好に合った配信データを適宜読み出し、当該読み出した配信データを送信部 232 からインターネット 204 を介してその顧客の携帯型専用端末 202 に送信し、この後ステップ SP184 に移って広告主企業サーバ 203 の処理を終了する。

【0328】また、ステップ SP173 において仲介サーバ 201 は、広告主企業サーバ 203 から顧客との契約の成立の有無を表すデータが送信されることを待ち受けており、当該広告主企業サーバ 203 から送信されたデータを受信部 212 によって受信すると、ステップ SP174 に移る。

【0329】ステップ SP174 において、仲介サーバ 201 は、広告主企業サーバ 203 から受信したデータが契約成立データであるか否かを判断する。

【0330】ステップ SP174 において否定結果を得ることは、広告主及び企業が顧客との契約を見合わせたことにより広告主企業サーバ 203 から送信された契約不成立データを受信したことを意味し、このとき仲介サーバ 201 は、ステップ SP175 に移ってその契約不成立データを送信部 214 からインターネット 204 を介して携帯型専用端末 202 に送信して顧客に広告主及び企業との契約が成立しなかったことを通知した後、ステップ SP176 に移って仲介サーバ 201 の処理を終了する。

【0331】これに対して、ステップ SP174 において肯定結果を得ることは、広告主及び企業が顧客と契約を結んだことにより広告主企業サーバ 203 から送信された契約成立データを受信したことを意味し、このとき

仲介サーバ 201 はステップ SP177 に移ってその契約成立データを送信部 214 からインターネット 204 を介して携帯型専用端末 202 に送信して顧客に広告主及び企業との契約が成立したことを通知し、ステップ SP178 に移る。

【0332】そしてステップ SP178 において、仲介サーバ 201 は顧客情報更新部 215 により契約成立データに基づいて顧客データベース 210 内の顧客登録情報を更新すると共に、広告主企業情報更新部 213 によりその契約成立データに基づいて広告主企業データベース 211 内の広告主企業登録情報を更新した後、ステップ SP176 に移って仲介サーバ 201 の処理を終了する。

【0333】さらにステップ SP163 において、携帯型専用端末 202 は、仲介サーバ 201 から広告主及び企業との契約の成立の有無を表すデータが送信されることを待ち受けており、当該仲介サーバ 201 から送信されたデータを受信すると、ステップ SP164 に移る。

【0334】ステップ SP164 において、携帯型専用端末 202 は、仲介サーバ 201 から受信したデータが契約成立データであるか否かを判断する。

【0335】ステップ SP164 において否定結果を得ることは、広告主及び企業が契約を見合わせたことにより仲介サーバ 201 から契約不成立データを受信したことを意味し、このとき携帯型専用端末 202 は当該契約不成立データを再生部 244 に送出して顧客に広告主及び企業との契約が成立しなかったことを報知した後、ステップ SP165 に移って携帯型専用端末 202 の処理を終了する。

【0336】これに対してステップ SP164 において肯定結果を得ることは、広告主及び企業が顧客と契約を結んだことにより仲介サーバ 201 から契約成立データを受信したことを意味し、このとき携帯型専用端末 202 はその契約成立データを再生部 244 に送出して顧客に広告主及び企業との契約が成立したことを報知した後、ステップ SP166 に移る。

【0337】ステップ SP166 において、携帯型専用端末 202 は、顧客と契約を結んだ広告主及び企業の広告主企業サーバ 203 から配信データが送信されることを待ち受け、当該広告主企業サーバ 203 から送信された配信データを受信部 243 によって受信すると、ステップ SP167 に移る。

【0338】ステップ SP167 において、携帯型専用端末 202 は、受信した配信データを記録制御部 245 によって認識して顧客専用記録媒体 246 に記録することによりこの後いつでも自由に再生して顧客に提示し得る状態にした後、ステップ SP165 に移って携帯型専用端末 202 の処理を終了する。このようにしてデータ提供サーバ 200 による契約処理手順を全て終了する。

【0339】以上の構成において、このデータ提供シス

テム 200 では、仲介サーバ 201 により、インターネット 204 を利用して顧客に配信データを提供する広告主及び企業の広告主企業サーバ 203 から広告主企業情報を取得し、これを広告主企業登録情報として広告主企業データベース 211 に記憶するようにして当該広告主及び企業を登録する。

【0340】また、データ提供システム 200 では、仲介サーバ 201 により、携帯型専用端末 202 を用いてインターネット 204 の利用を希望する顧客の当該携帯型専用端末 202 から顧客情報を取得して顧客 ID を発行すると共に、当該取得した顧客情報に顧客 ID を付加して顧客登録情報として顧客データベース 210 に記憶するようにして当該顧客を登録する。

【0341】そして、このデータ提供システム 200 では、携帯型専用端末 202 によりコンテンツデータ等を取得するために当該携帯型専用端末 202 から顧客 ID を含むコンテンツ指定データを取扱店に送信する毎に、そのコンテンツ指定データを仲介サーバ 201 で中継して顧客データベース 210 内の顧客登録情報に当該コンテンツ指定データの内容を追加して更新する。

【0342】このようにしてデータ提供システム 200 では、携帯型専用端末 202 から顧客情報の公開を許可する顧客許可データが送信されると、仲介サーバ 201 により顧客データベース 210 内の顧客登録情報に基づいて顧客の嗜好を判別し、当該判別した顧客の嗜好に基づいて広告主企業データベース 211 内の広告主企業登録情報を検索して顧客の嗜好に合った配信データを提供している広告主及び企業の広告主企業登録情報を読み出して広告主企業紹介データを生成し、これを携帯型専用端末 202 に送信するようにした。

【0343】従って、このデータ提供システム 200 では、顧客に自分の嗜好に合った配信データを提供している広告主及び企業を時間と費用を大幅に低減させて容易に選択させることができる。

【0344】また、このデータ提供システム 200 では、顧客に広告主及び企業を紹介した結果、当該顧客によって所望の広告主及び企業が選択されると、仲介サーバ 201 によりその顧客の個人情報でなる顧客登録情報から生成した顧客紹介データを当該顧客の選択した広告主及び企業の広告主企業サーバ 203 にのみ提供してその広告主及び企業に顧客と契約を結ぶか否かを判断させるため、インターネット上で顧客の個人情報が不当に公開されることをほぼ確実に防止することができる。

【0345】そして、このデータ提供システム 200 では、このように広告主及び企業に対して顧客を紹介しているため、当該広告主及び企業に対しても自社の提供する配信データを要求している顧客を容易にかつ適確に選択させてその配信データを効率良く適確に提供させることができる。

【0346】さらに、このデータ提供システム 200 で

は、顧客に取扱店専用の携帯型専用端末 202 を使用させているものの、当該携帯型専用端末 202 により広告主及び企業の提供する配信データを取得させるため、当該携帯型専用端末 202 の汎用性を拡大して使い勝手を大幅に向上させることができる。

【0347】そして、このデータ提供システム 200 では、携帯型専用端末 202 において、配信データを取扱店から取得して取扱店用記録媒体 247 に記録するコンテンツデータとは区別して異なる顧客用記録媒体 246 に記録するため、取扱店からレンタルしたコンテンツデータの消去時に配信データを誤って消去することをほぼ確実に防止することができる。

【0348】以上の構成によれば、仲介サーバ 201 に、顧客から携帯型専用端末 202 によって提供される顧客情報を記憶して当該顧客を登録するための顧客データベース 210 と、広告主及び企業から広告主企業サーバ 203 によって提供される広告主企業情報を広告主企業登録情報として記憶して当該広告主及び企業を登録するための広告主企業データベース 211 を設け、携帯型専用端末 202 から顧客の登録時に発行した顧客 ID を含むコンテンツ指定データが取扱店に向けて送信される毎に仲介サーバ 201 により顧客データベース 210 内の顧客登録情報を当該コンテンツ指定データの内容を追加して更新し、当該携帯型専用端末 202 から送信された顧客許可データを受信すると、顧客データベース 210 内の顧客登録情報から判別した顧客の嗜好に基づいて広告主企業データベース 211 内を検索し、その結果選定した広告主及び企業の広告主企業登録情報に基づいて広告主企業紹介データを生成して携帯型専用端末 202 に送信するようにしたことにより、顧客に自分の嗜好に合った配信データを提供している広告主及び企業を容易に選択させることができ、かくして顧客に所望の配信データを容易にかつ適確に取得させ得るデータ提供システムを実現することができる。

【0349】なお、上述した第 4 の実施の形態においては、仲介サーバ 201 により携帯型専用端末 202 から送信された顧客許可データを受信すると、顧客データベース 210 内の顧客登録情報から顧客の嗜好を判別して広告主企業データベース 211 内を検索するようにした場合について述べたが、本発明はこれに限らず、仲介サーバ 201 により顧客データベース 210 内の顧客登録情報から定期的に顧客の嗜好を判別し、当該顧客の嗜好を判別した時点（すなわち、顧客によるコンテンツデータの取得回数が閾値以上であることを検出した時点）で携帯型専用端末 202 により顧客に顧客情報を公開する意思があるか否かを問い合わせ、この結果、顧客から携帯型専用端末 202 によって顧客情報の公開を許可する顧客許可データが送信されると、広告主企業データベース 211 内を検索するようにしても良い。このようにすれば、顧客が広告主及び企業との契約を前提に顧客情報

の公開を許可した時点で当該顧客の嗜好を判別できずに広告主及び企業を紹介することもできなくなることをほぼ確実に防止することができる。

【0350】また、上述した第4の実施の形態においては、仲介サーバ201により顧客許可データを受信したときに顧客データベース210内の顧客登録情報から判別した顧客の嗜好に基づいて広告主企業データベース211内を検索するようにした場合について述べたが、本発明はこれに限らず、顧客データベース210内の顧客登録情報から判別した顧客の嗜好に加えて、当該顧客登録情報に記載されている契約条件も用いて広告主企業データベース211内を検索するようにしても良い。このようにすれば、広告主企業サーバ203に顧客紹介データを送信したときに契約条件がもとで顧客との契約を合わせることを大幅に低減させることができ、かくして顧客と広告主及び企業との間で契約が結ばれる確率を向上させて顧客の広告主及び企業と契約したいという要求により適確に応じることができる。

【0351】さらに、上述した第4の実施の形態においては、仲介サーバ201により顧客許可データを受信したときに顧客データベース210内の顧客登録情報から判別した顧客の嗜好に基づいて広告主企業データベース211内を検索するようにした場合について述べたが、本発明はこれに限らず、顧客データベース210に記憶している顧客登録情報の元になる顧客情報内の嗜好情報に広告主企業データベース211内を検索するようにしても良い。このようにすれば、マッチング部216において、顧客登録情報から顧客の嗜好を抽出する処理を除いて処理負荷を低減させることができる。

【0352】さらに、上述した第4の実施の形態においては、顧客が携帯型専用端末202を用いて仲介サーバ201を利用するようにした場合について述べたが、本発明はこれに限らず、顧客がパーソナルコンピュータや携帯電話機、PDA (Personal Digital Assistance) 等のように、インターネット204に接続し得るものであれば、この他種々のデータ取得装置を用いて仲介サーバ201を利用するようにしても良い。このようにすれば、仲介サーバ201による広告主及び企業の紹介をさらに多くの顧客に利用させて広く普及させることができる。

【0353】(6) 第5の実施の形態

図11との対応部分に同一符号を付して示す図25は、第5の実施の形態によるデータ提供システム260を示し、図1乃至図3について上述したシステム管理サイト2に対応する仲介サーバ261の構成と、図1乃至図3について上述した携帯型専用端末7A乃至7Nに対応する携帯型専用端末262の構成とを除いて上述した第4の実施の形態によるデータ提供システム200と同様に構成されている。

【0354】この場合、仲介サーバ261は、図11に

について上述した仲介サーバ201と同様にして携帯型専用端末262を用いてインターネット204を利用する顧客を顧客データベース265に顧客登録情報を記憶するようにして登録すると共に、広告主企業サーバ203を用いてインターネット204経由で顧客に配信データを提供する広告主及び企業を広告主企業データベース211に広告主企業登録情報を記憶して登録している。

【0355】また、仲介サーバ261は、図11について上述した仲介サーバ201と同様にして顧客が携帯型専用端末262を用いてコンテンツデータの取得等のためにインターネット204を利用する毎に顧客データベース265内の顧客登録情報を更新している。

【0356】そして、仲介サーバ261は、顧客データベース265に顧客登録情報及び顧客登録画面データに加えて、顧客情報を入力するための顧客情報入力画面データを予め記憶しており、顧客の操作により携帯型専用端末262から送信された顧客許可データを受信部266によって受信すると、顧客情報更新部267により顧客データベース265から顧客情報入力画面データを読み出し、当該読み出した顧客情報入力画面データを送信部214からインターネット204を介して携帯型専用端末262に送信する。

【0357】この結果、仲介サーバ261は、携帯型専用端末262から顧客の操作に応じて顧客情報入力画面データに基づく顧客情報入力画面上で入力された図13(A)について上述したような顧客情報が顧客情報データとして送信されると、これを受信部266によって受信してマッチング部268に取り込む。

【0358】ここで、図26に示すように、マッチング部268は広告主企業情報抽出部によって構成されており、受信部266から取り込んだ顧客情報データ内の顧客嗜好ジャンル情報を顧客の嗜好を表している情報として抽出すると共に、当該抽出した顧客嗜好ジャンル情報に基づいて広告主企業データベース211内を検索することにより顧客嗜好ジャンル情報に示すジャンルと同じジャンルの配信ジャンル情報を有する広告主企業登録情報を読み出す。

【0359】そして、マッチング部268、広告主企業データベース211から読み出した広告主企業登録情報から図17について上述した広告主企業紹介情報を生成し、当該生成した広告主企業紹介情報を広告主企業紹介データとして送信部214からインターネット204を介して携帯型専用端末262に送信する。

【0360】これにより、仲介サーバ261は、広告主及び企業に対して顧客情報の公開を許可した顧客に自分の嗜好に合った配信データを提供している広告主及び企業を紹介する。

【0361】また、図25に示すように、携帯型専用端末262は、図11について上述した携帯型専用端末202と同様にして仲介サーバ261に対する顧客登録を

実行すると共に、取扱店等に各種要求を送信し
ンツデータ等を取得する。

【0362】そして、携帯型専用端末262は
操作により操作部240を介して広告主及び企
て顧客情報の公開を許可する許可要求が入力さ
要求データ生成部270により顧客許可デー
て送信部242からインターネット204を介
サーバ261に送信する。

【0363】この結果、携帯型専用端末262
サーバ261からインターネット204を介し
報入力画面データが送信されると、これを受信
によって受信し、当該受信した顧客情報入力画
を再生部244に送出することにより当該顧客
画面データに基づく顧客情報入力画面を表示す

【0364】これにより携帯型専用端末262
による操作部240の操作に応じて顧客情報入
で顧客情報が入力されると、要求データ生成部
よりその顧客情報を表す顧客情報データを生成
生成した顧客情報データを送信部242からイ
ット204を介して仲介サーバ261に送信す

【0365】このようにして携帯型専用端末2
仲介サーバ261から提供される広告主企業紹
に基づいて顧客の嗜好に合った配信データを提
る広告主及び企業の紹介を受けることができる

【0366】そして、このデータ提供システム
は、仲介サーバ261から顧客に広告主及び企
すると、当該仲介サーバ261と携帯型専用端
と広告主企業サーバ203とにより図24につ
したデータ提供システム200（図11）の契
順と同様の契約処理手順を実行することにより
告主及び企業とを契約させ得るようになされて

【0367】ここで、データ提供システム26
サーバ261と携帯型専用端末202とによる
業紹介処理手順についてまとめてみると、図2
に示すように、まず携帯型専用端末262は、
RT17の開始ステップから入り続くステップ
1に移って顧客情報の公開の許可要求が入力さ
を待ち受け、顧客の操作により操作部240を
可要求が入力されると、ステップSP192に

【0368】ステップSP192において、携
端末262は、要求データ生成部270により
データを生成し、当該生成した顧客許可デー
242から仲介サーバ261に送信してステッ
93に移る。

【0369】このとき図27（B）に示すよう
サーバ261は、ルーチンRT18の開始ステ
入り続くステップSP201に移って携帯型専
62から顧客許可データが送信されることを待
おり、当該顧客許可データを受信部266によ
すると、ステップSP202に移る。

て顧客情報入力画面データを携帯型専用端末 262 に送信する。

【0378】この結果、データ提供システム 260 では、仲介サーバ 261 が携帯型専用端末 262 から返送された顧客情報データの顧客嗜好ジャンル情報に基づいて広告主企業データベース 211 内を検索することにより顧客嗜好ジャンル情報と同じ内容の配信ジャンル情報を有する広告主企業登録情報を読み出すと共に、当該読み出した広告主企業登録情報に基づいて広告主企業紹介データを生成して携帯型専用端末 262 に送信することにより顧客に自分の嗜好に合った配信データを提供している広告主及び企業を紹介する。

【0379】従って、このデータ提供システム 260 では、顧客により広告主及び企業に対する顧客情報の公開が許可されたときに顧客情報を取得して、当該取得した顧客情報に基づいて広告主企業登録情報を検索するため、顧客が広告主及び企業から配信データの提供を希望したときに興味を持っている事項を適確に反映させて広告主及び企業を紹介することができる。

【0380】すなわち、このデータ提供システム 260 では、顧客が仲介サーバ 261 に対して顧客登録を行ってから広告主及び企業に対して顧客情報の公開を許可したときまでに興味の対象が変化し、又は携帯型専用端末 262 を使い始めて間もない時期等のようにインターネット 204 の利用回数が比較的少ない時期でも顧客の抱いている興味を適確に把握して当該顧客の望む配信データを提供している広告主及び企業を紹介することができる。

【0381】以上の構成によれば、仲介サーバ 261 により携帯型専用端末 262 から送信された顧客許可データに対して顧客情報入力画面データを当該携帯型専用端末 262 に送信し、この結果携帯型専用端末 262 から返送された顧客情報データの顧客嗜好ジャンル情報に基づいて広告主企業データベース 211 内を検索して当該顧客嗜好ジャンル情報と同じ内容の配信ジャンル情報を有する広告主企業登録情報を読み出すと共に、その広告主企業登録情報に基づいて広告主企業紹介データを生成して携帯型専用端末 262 に送信するようにしたことにより、上述した第 4 の実施の形態によって得られる効果に加えて、広告主及び企業から配信データの提供を希望した時点における顧客の興味を適確に反映して広告主及び企業を紹介することができ、かくして顧客に所望の配信データをさらに適確に取得させ得るデータ提供システムを実現することができる。

【0382】なお、上述した第 5 の実施の形態においては、仲介サーバ 261 により、顧客情報データ内の顧客嗜好ジャンル情報に基づいて広告主企業データベース 211 内を検索するようにした場合について述べたが、本発明はこれに限らず、顧客情報データ内の顧客嗜好ジャンルに代えて当該顧客情報データ内の顧客の嗜好等を表

すコメント又は当該コメント内の文字を広告主企業登録情報内の広告主や企業のキャッチフレーズ等のコメント又は当該コメント内の文字とマッチングさせるようにして広告主企業データベース 211 内を検索したり、当該顧客嗜好ジャンル情報及びコメント、さらには互いの契約条件を全て又は組み合わせ用いて広告主企業データベース 211 内を検索するようにしても良い。このようにすれば、顧客の嗜好をさらに適確に反映させて広告主及び企業を紹介することができる。

10 【0383】また、上述した第 5 の実施の形態においては、仲介サーバ 261 により顧客から登録情報の公開を許可してときに取得した顧客許可データに基づいて広告主企業データベース 211 内を検索するようにした場合について述べたが、本発明はこれに限らず、仲介サーバ 261 により顧客から登録情報の公開を許可してときに取得した顧客許可データに基づいて広告主企業データベース 211 内を検索する方法と、上述した第 4 の実施の形態による顧客登録情報に基づいて広告主企業データベース 211 内を検索する方法とを顧客に任意に選択させて実行するようにしても良い。このようにすれば、興味を抱いている事項があまり変化しない顧客や、興味を抱く事項の変化が比較的多い顧客のいずれに対してもデータ提供システムを利用させることができ、当該データ提供システムの使い勝手を向上させることができる。

20 【0384】さらに、上述した第 5 の実施の形態においては、顧客が携帯型専用端末 262 を用いて仲介サーバ 201 を利用するようにした場合について述べたが、本発明はこれに限らず、顧客がパーソナルコンピュータや携帯電話機、PDA 等のように、インターネット 204 に接続し得るものであれば、この他種々のデータ取得装置を用いて仲介サーバ 261 を利用するようにしても良い。このようにすれば、仲介サーバ 261 による広告主及び企業の紹介をさらに多くの顧客に利用させて広く普及させることができる。

30 【0385】(7) 第 6 の実施の形態
図 28 は、第 6 の実施の形態によるデータ提供システム 300 を示し、図 1 乃至図 3 について上述した取扱店 4A 乃至 4N に対応するデータ提供サーバ 301 に、図 1 乃至図 3 について上述した顧客 3 に対応するリクエスト
40 端末 302 (すなわち、顧客 3 の使用したリクエスト端末) と、図 1 乃至図 3 について上述した携帯型専用端末 7A 乃至 7N に対応する取扱店 4A 乃至 4N 専用でデータ提供サーバ 301 にのみアクセス可能な携帯型専用端末 303 とがそれぞれインターネット (図示せず) を介して接続されて構成されている。

50 【0386】データ提供サーバ 301 は、顧客登録情報及び顧客登録画面データを記憶する顧客データベース 310 と、多数のコンテンツデータ、コンテンツ選択画面データ及び当該コンテンツ選択画面データを顧客の要求に応じてカスタマイズするためのカスタマイズ登録画面

データを記憶するコンテンツデータベース 311 とを有している。

【0387】そして、データ提供サーバ 301 は、リクエスト端末 302 から顧客の登録を要求する登録要求データが送信されると、これを受信部 312 によって受信して更新部 313 に取り込み、当該更新部 313 により登録要求データに基づいて顧客データベース 310 から顧客登録画面データを読み出すと共に、当該読み出した顧客登録画面データを送信部 314 からリクエスト端末 302 に送信する。

【0388】この結果、データ提供サーバ 301 は、リクエスト端末 302 から顧客登録画面データに基づく顧客登録画面上で入力された顧客情報が送信されると、これを受信部 312 によって受信して更新部 313 に取り込み、当該更新部 313 により、登録を要求している顧客に対して顧客 ID を発行して顧客情報に付加することによりその顧客 ID を付加した顧客情報を顧客登録情報として顧客データベース 310 に記憶して顧客を登録する。

【0389】因みに、データ提供サーバ 301 は、更新部 313 により顧客を登録すると、顧客 ID を含む登録終了データを生成して送信部 314 からリクエスト端末 302 に送信することにより顧客に登録の終了と顧客 ID とを通知する。

【0390】また、データ提供サーバ 301 は、リクエスト端末 302 からコンテンツデータの取得を要求する取得要求データが送信されると、これを受信部 312 によって受信して検索部 315 に取り込み、当該検索部 315 により取得要求データに基づいてコンテンツデータベース 311 からコンテンツ選択画面データを読み出すと共に、当該読み出したコンテンツ選択画面データを送信部 314 からリクエスト端末 302 に送信する。

【0391】この結果、データ提供サーバ 301 は、リクエスト端末 302 からコンテンツ選択画面データに基づくコンテンツ選択画面上で予約情報が入力されることにより当該予約情報を表す予約データが送信されると、これを受信部 312 によって受信する。

【0392】これによりデータ提供サーバ 301 は、検索部 315 により予約データに基づいてコンテンツデータベース 311 から指定されたコンテンツデータを読み出すと共に、当該読み出したコンテンツデータを図示しない専用端子からこれにケーブル等を介して直接接続された顧客に引き渡す前の携帯型専用端末（図示せず）に送出して記録する。

【0393】このようにしてデータ提供サーバ 301 は、リクエスト端末 302 を用いて顧客から出されたコンテンツデータ及び携帯型専用端末 303 に対する購入及びレンタルの事前予約を受け付けて当該購入及びレンタルするコンテンツデータを同様に購入及びレンタルする携帯型専用端末 303 に記録して用意しておき、かく

して顧客が当該データ提供サーバ 301 の設置された取扱店に来店したときにその携帯型専用端末 303 を引き渡して販売及びレンタルする。

【0394】そして、データ提供サーバ 301 は、顧客に販売及びレンタルした携帯型専用端末 303 とはインターネットを介して接続し得るようになされており、当該販売及びレンタルした携帯型専用端末 303 からコンテンツデータの取得（購入及びレンタル）を要求する取得要求データが送信されると、これを受信部 312 によって受信して検索部 315 に取り込む。

【0395】このときデータ提供サーバ 301 は、検索部 315 によりその取得要求データに基づいてコンテンツデータベース 311 からコンテンツ選択画面データを読み出すと共に、当該読み出したコンテンツ選択画面データを送信部 314 から顧客の携帯型専用端末 303 に送信する。

【0396】この結果、データ提供サーバ 301 は、携帯型専用端末 303 からコンテンツ選択画面データに基づくコンテンツ選択画面上でコンテンツデータの指定情報が入力されることにより当該指定情報を表すコンテンツ指定データが送信されると、これを受信部 312 によって受信して検索部 315 に取り込む。

【0397】そして、データ提供サーバ 301 は、検索部 315 によりそのコンテンツ指定データに基づいてコンテンツデータベース 311 から指定されたコンテンツデータを読み出すと共に、当該読み出したコンテンツデータを送信部 314 から携帯型専用端末 303 に送信して記録する。

【0398】このようにしてデータ提供サーバ 301 は、顧客に販売及びレンタルした携帯型専用端末 303 にインターネットを介してコンテンツデータを送信することにより顧客にその携帯型専用端末 303 を利用させてコンテンツデータを購入及びレンタルし得るようになされている。

【0399】また、データ提供サーバ 301 は、顧客に販売及びレンタルした携帯型専用端末 303 をカスタマイズするカスタマイズ要求データが送信されると、これを受信部 313 によって受信して検索部 315 に取り込み、当該検索部 315 により受信したカスタマイズ要求データに基づいてコンテンツデータベース 311 からこれに予め記憶されているカスタマイズ登録画面データを読み出すと共に、当該読み出したカスタマイズ登録画面データを送信部 314 から携帯型専用端末 303 に送信する。

【0400】この結果、データ提供サーバ 301 は、携帯型専用端末 303 からカスタマイズ登録画面データに基づくカスタマイズ登録画面上で入力されたコンテンツ選択画面に対する画面カスタマイズ情報が画面カスタマイズデータとして送信されると、これを受信部 312 によって受信して更新部 313 及び検索部 315 に取り込

む。

【0401】そして、データ提供サーバ301は、検査部315によりコンテンツデータベース311からコンテンツ選択画面データを読み出し、当該読み出したコンテンツ選択画面データを顧客から取得した画面カスタマイズデータに基づいて加工処理し、得られたカスタマイズ画面データを送信部314から携帯型専用端末303に送信する。

【0402】このようにしてデータ提供サーバ301は、携帯型専用端末303によりカスタマイズ画面データに基づくカスタマイズ画面を顧客に提示してコンテンツ選択画面を希望通りにカスタマイズしたか否かを確認し、当該コンテンツ選択画面を希望通りにカスタマイズしたことを確認する確認データが送信されると、更新部313により画面カスタマイズデータを顧客データベース310内の顧客登録情報に付加して当該顧客登録情報を更新する。

【0403】これによりデータ提供サーバ301は、この後、コンテンツ選択画面のカスタマイズを要求した顧客から携帯型専用端末303を用いて取得要求データが送信されると、これを受信部312によって受信して更新部313に取り込み、当該更新部313により顧客データベース310から当該顧客の顧客登録情報に付加している画面カスタマイズ情報を読み出してマッチング部316に送出する。

【0404】そして、データ提供サーバ301は、マッチング部316によりコンテンツデータベース311からコンテンツ選択画面データを読み出し、当該読み出したコンテンツ選択画面データを画面カスタマイズ情報に基づいて加工処理することにより得られたカスタマイズ画面データを送信部314から携帯型専用端末303に送信する。

【0405】かくしてデータ提供サーバ301は、コンテンツ選択画面のカスタマイズを要求した顧客から携帯型専用端末303を用いて取得要求データが送信される毎に、当該顧客のカスタマイズ要求に応じたカスタマイズ画面データに基づくカスタマイズ画面上で購入及びレンタルするコンテンツデータを指定させる。

【0406】因みに、データ提供サーバ301は、顧客にレンタルした携帯型専用端末303において、カスタマイズ登録画面上で当該携帯型専用端末303の筐体の色をカスタマイズするための情報も選定させることができ、その携帯型専用端末303から筐体の色を指定する筐体カスタマイズ情報が筐体カスタマイズデータとして送信されると、これを受信部312によって受信して更新部313に取り込み、当該更新部313によりその筐体カスタマイズ情報を顧客データベース310内の顧客登録情報に付加して当該顧客登録情報を更新する。

【0407】これによりデータ提供サーバ301は、この後、顧客に携帯型専用端末303を再びレンタルする

ときや、当該顧客に携帯型専用端末303を販売するとき等に筐体カスタマイズ情報によって指定されている色の携帯型専用端末303を引き渡すようにする。

【0408】一方、リクエスト端末302は、顧客により操作部320を介して顧客の登録要求が入力されると、要求データ生成部321により登録要求を表す登録要求データを生成し、当該生成した登録要求データを送信部322からデータ提供サーバ51に送信する。

【0409】この結果、リクエスト端末302は、データ提供サーバ301から送信された顧客登録画面データを受信部323によって受信すると、当該受信した顧客登録画面データを表示制御部324から表示部325に送出することにより当該表示部325にその顧客登録画面データに基づく顧客登録画面を表示する。

【0410】そして、リクエスト端末302は、顧客による操作部320の操作に応じて顧客登録画面上で顧客情報が入力されると、要求データ生成部321により顧客情報データを生成して送信部322からデータ提供サーバ301に送信し、かくしてデータ提供サーバ301に顧客登録を実行させる。

【0411】また、リクエスト端末302は、顧客により操作部320を介してコンテンツデータの取得要求が入力されると、要求データ生成部321によりその取得要求を表す取得要求データを生成し、当該生成した取得要求データを送信部322からデータ提供サーバ301に送信する。

【0412】この結果、リクエスト端末302は、データ提供サーバ301から送信されたコンテンツ選択画面データを受信部323によって受信すると、当該受信したコンテンツ選択画面データを表示制御部324から表示部325に送出することにより当該表示部325にコンテンツ選択画面データに基づくコンテンツ選択画面を表示する。

【0413】そして、リクエスト端末302は、顧客による操作部320の操作に応じてコンテンツ選択画面上で予約情報が入力されると、要求データ生成部321により予約データを生成して送信部322からデータ提供サーバ301に送信することにより顧客によるコンテンツデータ及び携帯型専用端末303に対する購入及びレンタルの予約を終了する。

【0414】ところで、コンテンツデータが内部に記録媒体340に記録された状態で顧客に販売及びレンタルされた携帯型専用端末303は、操作部341を介して再生命令が入力されると、再生制御部342により記録媒体340から予め顧客の購入及びレンタルしたコンテンツデータを再生すると共に、当該再生したコンテンツデータを表示制御部、表示部及びスピーカ等からなる再生部343に送出することにより顧客にコンテンツを楽しむことができるようになっている。

【0415】また、携帯型専用端末303は、顧客によ

り操作部 341 を介してコンテンツデータの取得要求が
入力されると、要求データ生成部 344 によりその取得
要求を表す取得要求データを生成し、当該生成した取得
要求データを送信部 345 からデータ提供サーバ 301
に送信する。

【0416】この結果、携帯型専用端末 303 は、デー
タ提供サーバ 301 から送信されたコンテンツ選択画面
データを受信部 346 によって受信すると、当該受信し
たコンテンツ選択画面データを再生部 343 に送出する
ことによりコンテンツ選択画面データに基づくコンテン
ツ選択画面を表示する。

【0417】そして、携帯型専用端末 303 は、操作部
83 の操作に応じてコンテンツ選択画面上でコンテン
ツデータの指定情報が入力されると、要求データ生成部 3
44 によりその指定情報を表すコンテンツ指定データを
生成して送信部 345 からデータ提供サーバ 301 に送
信する。

【0418】これにより携帯型専用端末 303 は、デー
タ提供サーバ 301 から送信されたコンテンツデータを
受信部 346 によって受信すると、当該受信したコンテ
ンツデータを記録制御部 347 により記録媒体 340 に
記録することにより、この後、操作部 341 の操作に応
じて再生制御部 342 により記録媒体 340 からそのコ
ンテンツデータを再生する。

【0419】さらに、携帯型専用端末 303 は、顧客に
より操作部 341 を介してカスタマイズ要求が入力され
ると、要求データ生成部 344 によりそのカスタマイズ
要求を表すカスタマイズ要求データを生成し、当該生成
したカスタマイズ要求データを送信部 345 からデータ
提供サーバ 301 に送信する。

【0420】この結果、携帯型専用端末 303 は、デー
タ提供サーバ 301 から送信されるカスタマイズ登録画
面データを受信部 346 によって受信すると、当該受信
したカスタマイズ登録画面データを再生部 343 に送出
することによりそのカスタマイズ登録画面データに基づ
くカスタマイズ登録画面を表示する。

【0421】これにより携帯型専用端末 303 は、操作
部 341 の操作に応じてカスタマイズ登録画面上で画面
カスタマイズ情報が入力されると、要求データ生成部 3
44 により画面カスタマイズ情報を表す画面カスタマイ
ズデータを生成して送信部 345 からデータ提供サーバ
301 に送信する。

【0422】そして、携帯型専用端末 303 は、データ
提供サーバ 301 に画面カスタマイズデータを送信した
結果、当該データ提供サーバ 301 から送信されたカス
タマイズ画面データを受信部 346 によって受信する
と、そのカスタマイズ画面データを再生部 343 に送出
することにより顧客にカスタマイズ画面データに基づく
カスタマイズ画面を提示する。

【0423】この結果、携帯型専用端末 303 は、顧客

により操作部 341 を介してコンテンツ選択画面が希望
通りにカスタマイズされたことを確認する確認情報が入
力されると、要求データ生成部 344 により確認データ
を生成して送信部 345 からデータ提供サーバ 301 に
送信することにより当該データ提供サーバに顧客の希望
するカスタマイズ内容を表す画面カスタマイズ情報を記
憶させる。

【0424】かくして携帯型専用端末 303 は、データ
提供サーバ 301 に画面カスタマイズデータを記憶させ
た後、データ提供サーバ 301 にコンテンツ取得要求デ
ータを送信すると、当該データ提供サーバ 301 から送
信されるカスタマイズ画面データを受信部 346 によっ
て受信して再生部 343 に送出することによりコンテン
ツ選択画面をカスタマイズしたカスタマイズ画面上でコ
ンテンツデータを購入用及びレンタル用に選択させるこ
とができる。

【0425】因みに、携帯型専用端末 303 は、操作部
341 の操作に応じてコンテンツ選択画面上で当該携帯
型専用端末 303 の筐体の色をカスタマイズするための
筐体カスタマイズ情報が入力されると、要求データ生成
部 344 によりその筐体カスタマイズ情報を表す筐体カ
スタマイズデータを生成して送信部 345 からデータ提
供サーバ 301 に送信し、かくしてデータ提供サーバ 3
01 に携帯型専用端末 303 の筐体に対する筐体カスタ
マイズ情報を記憶させる。

【0426】かかる構成に加えてこの第 6 の実施の形態
の場合、データ提供サーバ 301 は、コンテンツデータ
の提供元であり図 1 乃至図 3 について上述したシステム
管理サイトに対応するコンテンツサーバ（図示せず）か
ら多数のコンテンツデータを取得してコンテンツデータ
ベース 311 を構築する際、当該コンテンツサーバから
コンテンツ選択画面を作成するための所定の開発ツール
を取得している。

【0427】そして、データ提供サーバ 301 は、その
開発ツールを用いて取扱店の店内を 3 次元仮想現実空間
画像として表し、当該 3 次元仮想現実空間画像により顧
客があたかも取扱店の店内を実際に動き回りながら棚か
らパッケージメディアを選択するようにしてコンテンツ
データを選択し得るコンテンツ選択画面データを生成
し、当該生成したコンテンツ選択画面データをコンテン
ツデータベース 311 に記憶している。

【0428】因みに、データ提供サーバ 301 は、取扱
店で実際に販売及びレンタルしている多数のパッケージ
メディア内のコンテンツデータと同じコンテンツデータを
コンテンツデータベース 311 に記憶していると共
に、取扱店の店内における棚やレジカウンタ、階段等の
配置と当該棚内におけるパッケージメディアの配置等と
を 3 次元仮想現実空間画像によりほぼ忠実に再現するよ
うにしてコンテンツ選択画面データを生成している。

【0429】また、データ提供サーバ 301 は、取扱店

の店内の棚に新たなパッケージメディアを置いたとき（すなわち、コンテンツサーバから新たなコンテンツデータを取得したときでもある）や、取扱店の店内が改装されたとき等に合わせてコンテンツ選択画面データを定期的又は任意のタイミングで更新しており、これによりコンテンツ選択画面上でコンテンツデータを選択する顧客に実際に取扱店の店内でパッケージメディアを選択しているときの感覚を提供している。

【0430】實際上、図29に示すように、コンテンツ選択画面データは、取扱店の外観（入り口）を表す店外観画像350、店内の各フロアを表す店内1階画像351及び店内2階画像352、店内でジャンル毎にパッケージメディアを収めた複数の棚をそれぞれ拡大して表す店内棚画像353、棚に並べられたパッケージメディアの背表紙を拡大してコンテンツデータを選択するためのコンテンツ選択画像354等の3次元仮想現実空間画像に、顧客の選択したコンテンツデータを確認するための2次元画像でなる選択確認画像355を加えた複数の画像データから構成されている。

【0431】この場合、店外観画像350には、店内に入店して店内1階画像351に表示を切り換えるための入店ボタン360が設けられている。

【0432】また、店内1階画像351及び店内2階画像352には、他のフロアの店内2階画像352及び店内1階画像351に表示を切り換えるための店内移動ボタン361及び362や、ジャンル毎の棚を選択して店内棚画像353に表示を切り換えるための棚選択ボタン363、顧客が購入及びレンタルするコンテンツデータを選択した後に選択確認画像355に表示を切り換えるためのレジカウンタボタン364が設けられている。

【0433】さらに、店内棚画像353には、五十音等でパッケージメディアを区別して当該区別したパッケージメディア毎のコンテンツ選択画像354に表示を切り換えるための詳細ボタン365が設けられている。

【0434】そして、店外観画像350、店内1階画像351、店内2階画像352、コンテンツ選択画面354には、顧客に見立てた人物の画像（以下、これを顧客画像と呼ぶ）366や店員に見立てた人物画像（以下、これを店員画像と呼ぶ）367が表示されており、当該顧客画像357を実際に店内を歩いているように移動させて入店ボタン360、店内移動ボタン361及び362、棚選択ボタン363、レジカウンタボタン364、コンテンツ選択画像354内のパッケージメディアの背表紙等に重ね、又は近傍に近づけてこれらボタンを選択指定（クリック）することにより当該ボタンに予め割り当てられた画像指定命令を入力させ得るようになされている。

【0435】これに加えて、店内棚画像353及び選択確認画像355には、詳細ボタン365や、確認ボタン368及び取消ボタン369等にそれぞれ重ねて反転表

示させるカーソル（図示せず）が表示され、当該カーソルを移動させてこれらボタンを選択指定（クリック）することにより当該ボタンに予め割り当てられた命令を入力させ得るようになされている。

【0436】従って、コンテンツ選択画像データを受信した携帯型専用端末303は、まず再生部343でコンテンツ選択画面の店外観画像350を表示し、操作部341の操作に応じて店外観画像350上で顧客画像357を移動させて入店ボタン360が選択指定されると、店外観画像350に代えて店内1階画像351を表示する。

【0437】また、携帯型専用端末303は、操作部341の操作に応じて店内1階画像351上で顧客画像357を移動させ、店内移動ボタン361が選択指定されると当該店内1階画像351に代えて店内1階画像352を表示する。

【0438】このようにして携帯型専用端末303は、操作部341の操作に応じて店内1階画像351や店内2階画像352上で顧客画像366を移動させ、いずれかの棚選択ボタン363が選択指定されると、店内1階画像351及び店内2階画像352に代えて当該選択指定された棚選択ボタン363に対応する店内棚画像353を表示する。

【0439】そして、携帯型専用端末303は、操作部341の操作に応じて店内棚画像353上でカーソルを移動させ、いずれかの詳細ボタン365が選択指定されると、当該店内棚画像353に代えて対応するコンテンツ選択画像354を表示する。

【0440】これにより携帯型専用端末303は、操作部341の操作に応じてコンテンツ選択画像354上で顧客画像366を移動させていずれかのパッケージメディアとしてコンテンツデータが選択指定された後、店内移動ボタン361及び362が選択指定されると、当該コンテンツ選択画像354に代えて再び店内1階画像351及び店内2階画像352を表示し、このようにして例えば店内2階画像352上で顧客画像366を移動させてレジカウンタボタン364が選択指定されると、当該店内2階画像352に代えて選択確認画像355を表示する。

【0441】ここで、携帯型専用端末303は、選択確認画像355内に顧客の選択したコンテンツデータのタイトルや、顧客の氏名、顧客ID、パスワード等を表示しており、操作部341の操作に応じてカーソルを移動させることによりコンテンツデータのレンタル期間や購入を入力可能にし、当該レンタル期間や購入が入力されると、これに応じてコンテンツデータのレンタル及び購入に対する代金を表示する。

【0442】そして、携帯型専用端末303は、操作部341の操作に応じて選択確認画像355上でカーソルを移動させて確認ボタン368が選択指定されると、要

求データ生成部 344 により選択確認画像 355 内の情報を指定情報としてコンテンツ指定データを生成し、当該生成したコンテンツ指定データを送信部 345 からデータ提供サーバ 301 に送信することにより顧客によって指定されたコンテンツデータを取得することができる。

【0443】これに対して、携帯型専用端末 303 は、操作部 341 の操作に応じて選択確認画像 355 上でカーソルを移動させて取消ボタン 369 が選択指定されると、当該選択確認画像 355 に代えて例えば店内 1 階画像 351 を表示することにより再びコンテンツデータを選択させることができる。

【0444】これに加えて、図 30 に示すように、携帯型専用端末 303 は、操作部 341 の操作に応じて店内 1 階画像 351 及び店内 2 階画像 352 上で顧客画像 366 を移動させて各棚の前を通過させると、当該棚毎にジャンルに合わせて取扱店が設定した宣伝を希望するコンテンツデータを数秒間ずつ再生し、これにより顧客に取扱店の意図するコンテンツデータを視聴させて宣伝するようになされている。

【0445】因みに、このようなコンテンツ選択画面データは、そのデータ量が比較的多いため、データ提供サーバ 301 は、携帯型専用端末 303 から送信された取得要求データを受信すると、当該携帯型専用端末 303 にまずコンテンツ選択画面データとして店外観画像 350 のデータを送信し、当該店外観画像 350 上で入店ボタン 360 が選択指定されたときにはその通知を受けて店内 1 階画像 351 のデータを送信するように、携帯型専用端末 303 からコンテンツ選択画面データを構成する各画像上で入店ボタン 360、店内移動ボタン 361 及び 362 等により他の画像への表示の切り換えが指定される毎にその通知を受けて対応する画像データを受信している。

【0446】また、データ提供サーバ 301 は、携帯型専用端末 303 から店内 1 階画像 351 及び店内 2 階画像 352 上で顧客画像 366 を、宣伝用にコンテンツデータを再生すべき画像上で予め指定している指定座標位置まで移動させることによりその指定座標位置が通知されると、検索部 315 によりコンテンツデータベース 311 から予め記憶している当該通知された指定座標位置に対応するコンテンツデータの所定部分を宣伝用データとして読み出すと共に、当該読み出した宣伝用データを送信部 314 から携帯型専用端末 303 に送信している。

【0447】これによりデータ提供サーバ 301 は、携帯型専用端末 303 に対してコンテンツ選択画面データを各画像のデータ及び宣伝用のコンテンツデータに切り分けて順次送信することにより当該携帯型専用端末 303 内の記録媒体 340 の容量が大型化することを防止している。

【0448】ところで、データ提供サーバ 301 は、顧客によるカスタマイズ要求に応じて携帯型専用端末 303 に提供するカスタマイズ登録画面上では、コンテンツ選択画面を構成する図 29 について上述した各画像内のボタン（入店ボタン 360 等）に予め割り当てている画像指定命令の変更や、任意の画像への新たな入力部の追加、さらには、コンテンツ選択画像 354 内のパッケージメディアの並びを例えばコンテンツデータの制作された年代順に並べ換えや、当該コンテンツ選択画像 354 及び選択確認画像 355 の背景色を任意に変更する等のように種々の画面カスタマイズ情報を入力させ得るようになされている。

【0449】これによりデータ提供サーバ 301 は、携帯型専用端末 303 から取得した画面カスタマイズデータに基づいて、例えば図 31 に示すように、コンテンツ選択画面を店外観画像 370 の表示から入店ボタン 371 の選択指定に応じてコンテンツ選択画像 372 の表示に切り換えた後、当該コンテンツ選択画面 372 の表示から選択確認画像 355 の表示を切り換え、又は店外観画像 370 に新たな入力部 373 を設けてコンテンツデータのジャンル等を任意に入力させることによりその入力に応じたコンテンツ選択画像 372 に表示を切り換え、またコンテンツ選択画像 372 にも新たな入力部 374 を設けてコンテンツデータのレンタルや購入を指定入力させる等のように、顧客の要求に応じてカスタマイズし得るようになされている。

【0450】従って、データ提供サーバ 301 は、携帯型専用端末 303 を用いて頻繁にコンテンツデータを取得する顧客や、比較的同じジャンルのコンテンツデータを取得する顧客等にとってはコンテンツ選択画面の使い勝手を格段的に向上させることができるようになされている。

【0451】因みに、データ提供サーバ 301 は、リクエスト端末 302 から送信された取得要求データを受信したときにも、当該リクエスト端末 302 に図 29 について上述した各画像のデータから構成されるコンテンツ選択画面データを送信している。

【0452】ここで、データ提供システム 300 におけるデータ提供サーバ 301 と携帯型専用端末 303 とによるコンテンツ選択画面データを用いたコンテンツ提供処理手順についてまとめると、図 32 (A) に示すように、まず携帯型専用端末 303 は、ルーチン RT20 の開始ステップから入ってステップ SP211 に移る。

【0453】ステップ SP211 において、携帯型専用端末 303 は、顧客の操作により操作部 341 を介して取得要求が入力されることを待ち受けており、当該取得要求が入力されると、ステップ SP212 に移る。

【0454】ステップ SP212 において、携帯型専用端末 303 は、要求データ生成部 344 により取得要求データを生成して送信部 345 からデータ提供サーバ 301

01に送信し、ステップSP213に移る。

【0455】ここで、図32(B)に示すように、データ提供サーバ301は、ルーチン21に開始ステップから入ってステップSP221に移り、当該ステップSP211において、コンテンツ選択画面データの更新時期を待ち受け、当該更新時期に到達すると、ステップSP222に移ってコンテンツ選択画面データを更新してステップSP223に移る。

【0456】ステップSP223において、データ提供サーバ301は、携帯型専用端末303から取得要求データが送信されることを待ち受けており、当該取得要求データを受信部312によって受信すると、ステップSP224に移って検索部315によりコンテンツデータベース311からコンテンツ選択画面データを読み出し、当該読み出したコンテンツ選択画面データを送信部314から携帯型専用端末303に送信してステップSP225に移る。

【0457】このとき、ステップSP213において、携帯型専用端末303は、データ提供サーバ301からコンテンツ選択画面データが送信されることを待ち受けており、当該コンテンツ選択画面データを受信部346によって受信すると、そのコンテンツ選択画面データを再生部343に送出することによりコンテンツ選択画面の店外観画像を表示してステップSP214に移る。

【0458】ステップSP214において、携帯型専用端末303は、後述するサブルーチンを開始し、顧客による操作部341の操作に応じてコンテンツ選択画面を構成する各画像上で指定情報を入力されると、ステップSP215に移る。

【0459】ステップSP215において、携帯型専用端末303は、要求データ生成部344によりコンテンツ指定データを生成し、当該生成したコンテンツ指定データを送信部345からデータ提供サーバ301に送信してステップSP216に移る。

【0460】このとき、ステップSP225において、データ提供サーバ301は後述するサブルーチンを開始し、検索部315によりコンテンツデータベース311からコンテンツ選択画面データを構成する各画像データ及び宣伝データ適宜読み出して送信部314から携帯型専用端末303に送信した後、当該携帯型専用端末303から送信されたコンテンツ指定データを受信すると、ステップSP226に移る。

【0461】ステップSP226において、データ提供サーバ301は、検索部315によりコンテンツ指定データに基づいてコンテンツデータベース311内を検索することにより指定されたコンテンツデータを読み出してステップSP227に移る。

【0462】ステップSP227において、データ提供サーバ301は、コンテンツデータベース311から読み出したコンテンツデータを送信部314から携帯型専

用端末303に送信した後、ステップSP228に移って当該データ提供サーバ301の処理を終了する。

【0463】また、ステップSP216において、携帯型専用端末303は、データ提供サーバ301からコンテンツデータが送信されることを待ち受けており、当該コンテンツデータを受信すると、ステップSP217に移って記録制御部347によりそのコンテンツデータを記録媒体340に記録した後、ステップSP218に移って当該携帯型専用端末303の処理を終了する。かくしてデータ提供サーバ301はコンテンツ選択画面データを用いたコンテンツ提供処理手順を全て終了する。

【0464】因みに、図33(A)に示すように、携帯型専用端末303は、ステップSP214においてサブルーチンを開始すると、ステップSP231に入り、当該ステップSP231と続くステップSP232とにより再生部343で表示したコンテンツ選択画面を構成する図29について上述した店外観画像350等の各画像上で操作部341の操作に応じて画像指定命令が入力される（すなわち、入店ボタン360等が選択指定される）こと、及び当該画像店内1階画像351上等で顧客画像366が指定座標位置に移動することを待ち受けている。

【0465】そしてステップSP231において、携帯型専用端末303は、操作部341の操作に応じて店外観画像350上等で顧客画像366を移動させて入店ボタン360等が選択指定されることにより画像指定命令が入力されると、ステップSP233に移り、要求データ生成部344により当該選択指定されたボタンに予め割り当てられている画像指定命令を表す画像要求データを生成し、当該生成した画像要求データを送信部345からデータ提供サーバ301に送信してステップSP234に移る。

【0466】このとき図33(B)に示すように、データ提供サーバ301は、ステップSP225においてサブルーチンを開始してステップSP251に入り、当該ステップSP251と続くステップSP252とにより携帯型専用端末303から画像要求データ及び指定座標位置データが送信されることを待ち受け、そのステップSP251において、携帯型専用端末303から送信された画像要求データを受信部312によって受信すると、ステップSP253に移る。

【0467】ステップSP253において、データ提供サーバ301は、検索部315により画像要求データに基づいてコンテンツデータベース311を検索して指定された画像データを読み出し、当該読み出した画像データを送信部314から携帯型専用端末303に送信してステップSP254に移る。

【0468】このとき、ステップSP234において、携帯型専用端末303は、データ提供サーバ301から画像データが送信されることを待ち受けており、当該画

像データを受信部 346 によって受信すると、ステップ SP 235 に移る。

【0469】ステップ SP 235 において、携帯型専用端末 303 は、受信した画像データを再生部 343 に送出することにより先に表示しているコンテンツ選択画面の画像に代えて受信した画像データに基づく新たな画素を表示し、ステップ SP 236 に移って選択確認画像 355 上で確認ボタン 368 が選択指定されたか否かを判断する。

【0470】このステップ SP 236 において、否定結果を得ることは、再生部 343 で選択確認画像 355 を未だ表示していないこと、又は当該選択確認画像 355 を表示していてもコンテンツデータに対する購入及びレンタルの指定入力等により確認ボタン 368 が選択指定されていないことを意味し、このとき携帯型専用端末 303 は、ステップ SP 231 に戻る。

【0471】そしてステップ SP 232 において、携帯型専用端末 303 は、操作部 341 の操作に応じて店内 1 階画像 351 上等で顧客画像 366 を指定座標位置まで移動させると、ステップ SP 237 に移って要求データ生成部 344 によりその指定座標位置を表す指定座標位置データを生成し、当該生成した指定座標位置データを送信部 345 からデータ提供サーバ 301 に送信してステップ SP 238 に移る。

【0472】このとき、ステップ SP 252 において、データ提供サーバ 301 は、携帯型専用端末 303 から指定座標位置データが送信されることを待ち受けていることにより当該指定座標位置データを受信部 312 によって受信すると、ステップ SP 255 に移り、検索部 315 により指定座標位置データに基づいてコンテンツデータベース 311 を検索して指定された宣伝データを読み出し、当該読み出した宣伝データを送信部 314 から携帯型専用端末 303 に送信してステップ SP 254 に移る。

【0473】そしてステップ SP 254 において、データ提供サーバ 301 は、携帯型専用端末 303 から送信されるコンテンツ指定データを受信したか否かを判断し、当該コンテンツ指定データを受信するまでの間はステップ SP 251-SP 252-SP 253-SP 254-SP 256 の処理ループを順次繰り返すことにより携帯型専用端末 303 から送信される画像要求データ及び指定座標位置データに応じて画像データ及び宣伝データを送信する。

【0474】そして、データ提供サーバ 301 は、この後ステップ SP 254 においてコンテンツ指定データを受信すると、このサブルーチンを抜けて図 32 (B) について上述したデータ提供サーバ 301 における処理手順のステップ SP 226 に移る。

【0475】また、ステップ SP 238 において、携帯型専用端末 303 は、データ提供サーバ 301 から宣伝

データが送信されることを待ち受けており、当該宣伝データを受信部 346 によって受信すると、ステップ SP 239 に移ってその宣伝データを再生部 343 に送出することにより顧客に宣伝データに基づくコンテンツの一部を視聴させて当該コンテンツを宣伝し、ステップ SP 236 に移る。

【0476】そして、携帯型専用端末 303 は、ステップ SP 236 において肯定結果を得るまでの間は、ステップ SP 231 に戻り、当該ステップ SP 231-SP 232-SP 233-SP 234-SP 235-SP 236-SP 237-SP 238-SP 239 の処理ループを順次繰り返すことにより再生部 343 でコンテンツ選択画面の各画像をコンテンツの宣伝を交えて適宜切り換えて表示しながら顧客に所望のコンテンツデータを選択させる。

【0477】この後、ステップ SP 236 において、携帯型専用端末 303 は、コンテンツ選択画面の選択確認画像 355 上で確認ボタン 368 が選択指定されたことを確認すると、このサブルーチンを抜けて図 32 (A) について上述した携帯型専用端末 303 における処理手順のステップ SP 215 に移る。

【0478】また、このデータ提供システム 300 のデータ提供サーバ 301 と携帯型専用端末 303 とによるコンテンツ選択画面のカスタマイズ処理手順についてまとめると、図 34 (A) に示すように、まず携帯型専用端末 303 は、ルーチン RT 22 に開始ステップから入ってステップ SP 261 に移る。

【0479】ステップ SP 261 において、携帯型専用端末 303 は、顧客により操作部 341 を介してカスタマイズ要求が入力されることを待ち受け、当該カスタマイズ要求が入力されると、ステップ SP 262 に移って要求データ生成部 344 によりカスタマイズ要求データを生成し、当該生成したカスタマイズ要求データを送信部 345 からデータ提供サーバ 301 に送信してステップ SP 263 に移る。

【0480】このとき図 34 (B) に示すように、データ提供サーバ 301 は、ルーチン RT 23 に開始ステップから入ってステップ SP 271 に移り、携帯型専用端末 303 からカスタマイズ要求データが送信されることを待ち受けることにより当該カスタマイズ要求データを受信部 312 によって受信すると、ステップ SP 272 に移って検索部 315 によりコンテンツデータベース 311 からカスタマイズ登録画面データを読み出し、当該読み出したカスタマイズ登録画面データを送信部 314 から携帯型専用端末 303 に送信してステップ SP 273 に移る。

【0481】ステップ SP 263 において、携帯型専用端末 303 は、データ提供サーバ 301 からカスタマイズ登録画面データが送信されることを待ち受けており、当該カスタマイズ登録画面データを受信部 346 によ

て受信すると、当該受信したカスタマイズ登録画面データを再生部 343 に送出することにより当該再生部 343 でカスタマイズ登録画面データに基づくカスタマイズ登録画面を表示してステップ SP 264 に移る。

【0482】ステップ SP 264 において、携帯型専用端末 303 は、操作部 341 の操作に応じてカスタマイズ登録画面上で画面カスタマイズ情報が入力されることを待ち受け、当該画面カスタマイズ情報が入力されると、ステップ SP 265 に移って要求データ生成部 344 により画面カスタマイズデータを生成し、当該生成した画面カスタマイズデータを送信部 345 からデータ提供サーバ 301 に送信してステップ SP 266 に移る。

【0483】このときステップ SP 273 において、データ提供サーバ 301 は、携帯型専用端末 303 から画面カスタマイズデータが送信されることを待ち受けており、当該画面カスタマイズデータを受信部 312 によって受信すると、ステップ SP 274 に移る。

【0484】ステップ SP 274 において、データ提供サーバ 301 は、検索部 315 によりコンテンツデータベース 311 からコンテンツ選択画面データを読み出すと共に、当該読み出したコンテンツ選択画面データを画面カスタマイズデータに基づいて加工処理し、得られたカスタマイズ画面データを送信部 314 から携帯型専用端末 303 に送信してステップ SP 275 に移る。

【0485】また、ステップ SP 266 において、携帯型専用端末 303 は、データ提供サーバ 301 からカスタマイズ画面データが送信されることを待ち受けており、当該カスタマイズ画面データを受信部 346 によって受信すると、当該受信したカスタマイズ画面データを再生部 343 に送出することによりカスタマイズ画面データに基づくカスタマイズ画面を表示してステップ SP 267 に移る。

【0486】ステップ SP 267 において、携帯型専用端末 303 は、再生部 343 により顧客にカスタマイズ画面を提示した結果、当該顧客により操作部 341 を介して希望通りのカスタマイズではないと指定されると、要求データ生成部 344 により再度画面カスタマイズ情報を生成し直すことを表す再カスタマイズデータを生成し、当該生成した再カスタマイズデータを送信部 345 からデータ提供サーバ 301 に送信してステップ SP 264 に戻り、再びステップ SP 264-SP 265-SP 266-SP 267 の処理ループを繰り返す。

【0487】これに対してステップ SP 267 において、携帯型専用端末 303 は、顧客により操作部 341 を介して希望通りのカスタマイズであることが指定されると、ステップ SP 268 に移って要求データ生成部 344 により確認データを生成し、当該生成した確認データを送信部 345 からデータ提供サーバ 301 に送信してステップ SP 269 に移り、当該携帯型専用端末 303 の処理を終了する。

【0488】一方、ステップ SP 275 において、データ提供サーバ 301 は、携帯型専用端末 303 から送信された再カスタマイズデータ又は確認データを受信部 312 によって受信しており、当該受信部 312 により再カスタマイズデータを受信したときには、ステップ SP 273 に戻り、再びステップ SP 273-SP 274-SP 275 の処理ループを繰り返す。

【0489】これに対してステップ SP 275 において、データ提供サーバ 301 は、受信部 312 により確認データを受信すると、ステップ SP 276 に移って更新部 313 により顧客データベース 310 内の顧客登録情報に画面カスタマイズデータを付加して更新してステップ SP 277 に移り、当該データ提供サーバ 301 の処理を終了する。かくしてデータ提供システム 300 によるカスタマイズ処理手順を全て終了する。

【0490】そして、データ提供システム 300 のデータ提供サーバ 301 と携帯型専用端末 303 とによるカスタマイズ画面データを用いたコンテンツ提供処理手順についてまとめると、図 32 (A) との対応部分に同一符号を付して示す図 35 (A) において、携帯型専用端末 303 は、ルーチン RT 24 に開始ステップから入ってステップ SP 221 に移り、当該ステップ SP 221 から続くステップ SP 22 の処理を順次実行することによりデータ提供サーバ 301 に取得要求データを送信してステップ SP 281 に移る。

【0491】このとき図 32 (B) との対応部分に同一符号を付して示す図 35 (B) において、データ提供サーバ 301 は、ルーチン RT 25 に開始ステップから入ってステップ SP 221 に移り、当該ステップ SP 221 乃至ステップ SP 223 の処理を順次実行することにより携帯型専用端末 303 から送信された取得要求データを受信してステップ SP 291 に移る。

【0492】ステップ SP 291 において、データ提供サーバ 301 は、更新部 313 により顧客データベース 310 からコンテンツデータの取得を要求した顧客の顧客登録情報に付加されている画面カスタマイズデータを読み出し、検索部 315 によりコンテンツデータベース 311 から読み出したコンテンツ選択画面データを画面カスタマイズデータに基づいて加工処理し、得られたカスタマイズ画面データを送信部 314 から携帯型専用端末 303 に送信してステップ SP 225 に移る。

【0493】これによりステップ SP 225 において、データ提供サーバ 301 は、当該ステップ SP 225 からステップ SP 226 及びステップ SP 227 の処理を順次実行した後、ステップ SP 292 に移って当該データ提供サーバ 301 の処理を終了する。

【0494】また、ステップ SP 281 において、携帯型専用端末 303 は、データ提供サーバ 301 からカスタマイズ画面データが送信されることを待ち受けており、当該カスタマイズ画面データを受信部 346 によ

て受信すると、そのカスタマイズ画面データを再生部 343 に送出することによりカスタマイズ画面の例えば店外観画像を表示してステップ SP214 に移る。

【0495】これによりステップ SP214 において、携帯型専用端末 303 は、当該ステップ SP214 からステップ SP215 乃至ステップ SP217 の処理を順次実行した後、ステップ SP282 に移って当該携帯型専用端末 303 の処理を終了する。かくしてデータ提供システム 300 によるカスタマイズ画面データを用いたコンテンツ提供処理手順を全て終了する。

【0496】以上の構成において、このデータ提供システム 300 では、データ提供サーバ 301 により取扱店専用で当該データ提供サーバ 301 にのみアクセス可能な携帯型専用端末 303 から送信されたカスタマイズ要求データを受信すると、これに応じて当該携帯型専用端末 303 にカスタマイズ登録画面データを送信し、当該携帯型専用端末 303 でそのカスタマイズ登録画面データに基づくカスタマイズ登録画面上で入力されたコンテンツ選択画面に対する画面カスタマイズ情報が画面カスタマイズデータとして送信されると、これを受信して顧客データベース 310 内の対応する顧客登録情報に付加するようにして登録する。

【0497】そして、このデータ提供システム 300 では、データ提供サーバ 301 により画面カスタマイズデータを登録した顧客の携帯型専用端末 303 から送信される取得要求データを受信すると、顧客データベース 310 から当該画面カスタマイズデータを読み出すと共に、顧客データベース 311 からコンテンツ選択画面データを読み出し、当該読み出したコンテンツ選択画面データを画面カスタマイズデータに基づいて加工処理して得られたカスタマイズ画面データを携帯型専用端末 303 に送信して当該コンテンツ選択画面を顧客の要求に応じてカスタマイズしたカスタマイズ画面上で所望のコンテンツデータを選択させるようにした。

【0498】従って、このデータ提供システム 300 では、携帯型専用端末 303 がコンテンツデータを提供するデータ提供サーバ 301 にのみアクセス可能であるため、当該携帯型専用端末 303 を利用する顧客のコンテンツデータに対する好み（すなわち、ジャンル）に合わせてコンテンツ選択画面を容易にカスタマイズすることができ、かくしてコンテンツ選択画面の使い勝手を格段的に向上させることができる。

【0499】また、このデータ提供システム 300 では、データ提供サーバ 301 から予め取扱店の店内を表す 3 次元仮想現実空間画像を交えて生成したコンテンツ選択画面を携帯型専用端末 303 に提供して顧客にコンテンツデータを選択し易くしており、そのコンテンツ選択画面を顧客の要求に応じてカスタマイズするため、当該コンテンツ選択画面の使い勝手をさらに向上させることができる。

【0500】さらに、このデータ提供システム 300 では、データ提供サーバ 301 が携帯型専用端末 303 から画面カスタマイズデータを取得したとき、当該画面カスタマイズデータに基づいてコンテンツ選択画面データをカスタマイズしてこれを携帯型専用端末 303 で顧客に確認させるため、当該コンテンツ選択画面を顧客の希望通りに適確にカスタマイズすることができる。

【0501】そして、このデータ提供システム 300 では、携帯型専用端末 303 がコンテンツデータを提供するデータ提供サーバ 301 にのみアクセス可能で、かつ当該携帯型専用端末 303 にコンテンツデータの取得時に提供するコンテンツ選択画面を顧客の要求に応じてカスタマイズするため、コンテンツデータの取得を目的として携帯型専用端末 303 を使用する顧客に対して当該データ提供システム 300 を格段的に利用させ易くすることができる。

【0502】この結果、このデータ提供システム 300 では、データ提供サーバ 301（取扱店でもある）に対してコンテンツデータの取得を目的とする顧客の利用度を格段的に向上させることができる。

【0503】さらに、このデータ提供システム 300 では、このようにデータ提供サーバ 301 にのみアクセス可能な携帯型専用端末 303 を販売及びレンタルのいずれの形態でも顧客に使用し得るようにしているため、インターネットを利用するための機器を所有していない顧客や、当該機器を所有していてもインターネットに接続するための操作に不慣れな顧客、さらにはインターネットそのものに対する知識をほとんど有していない顧客に対してもデータ提供サーバ 301 からコンテンツデータを容易に取得させることができる。

【0504】以上の構成によれば、データ提供サーバ 301 により取扱店専用で当該データ提供サーバ 301 にのみアクセス可能な携帯型専用端末 303 から送信されるカスタマイズ要求データに応じてカスタマイズ登録画面データを送信することにより当該携帯型専用端末 303 から送信される画面カスタマイズデータを顧客データベース 310 に登録し、この後データ提供サーバ 301 により携帯型専用端末 303 から送信される取得要求データに応じて顧客データベース 310 から読み出した画面カスタマイズデータに基づいてコンテンツ選択画面データを加工処理し、得られたカスタマイズ画面データを携帯型専用端末 303 に送信するようにしたことにより、携帯型専用端末 303 を利用する顧客のコンテンツデータに対する好みに合わせてコンテンツ選択画面を容易にカスタマイズして当該コンテンツ選択画面の使い勝手を格段的に向上させることができ、かくしてコンテンツデータを容易に選択させ得るデータ提供システムを実現することができる。

【0505】なお、上述した第 6 の実施の形態においては、データ提供サーバ 301 を取扱店に設置するように

した場合について述べたが、本発明はこれに限らず、インターネットに接続していれば、データ提供サーバ301の設置場所は特に規定する必要はない。そして、データ提供サーバ301に複数の取扱店を管理するためのデータベースを設け、当該データベースに取扱店毎の個別の取扱店IDとコンテンツ選択画面データ及びカスタマイズ登録画面データとを対応付けて記憶しておき、携帯型専用端末303のアクセスに応じて当該携帯型専用端末303に予め対応付けた取扱店又は任意に選択された取扱店のコンテンツ選択画面データ及びカスタマイズ登録画面データを提供するようにしても良い。

【0506】また、上述した第6の実施の形態においては、データ提供サーバ301において、コンテンツサーバから提供された開発ツールを用いてコンテンツ選択画面データを生成するようにした場合について述べたが、本発明はこれに限らず、データ提供サーバ301からコンテンツ選択画面データの制作会社等に委託してコンテンツ選択画面データを生成するようにしても良い。

【0507】さらに、上述した第6の実施の形態においては、データ提供サーバ301により取扱店の店内を3次元仮想現実空間画像で表すようにしたコンテンツ選択画面データを提供するようにした場合について述べたが、本発明はこれに限らず、多数のコンテンツデータのタイトル等をリスト化して一覧表示するホームページ等として生成したコンテンツ選択画面データを提供するようにしても良い。

【0508】ところで、図36に示すように、ホームページとして生成したコンテンツ選択画面データを提供するデータ提供システム390においては、携帯型専用端末391からデータ提供サーバ392に送信される画面カスタマイズデータD10のように、例えばコンテンツ選択画面データに対して任意のアーティスト（又はジャンル）の曲（すなわち、コンテンツデータ）を年代順に並べて、かつ背景色を任意の色に指定するようなカスタマイズが可能であり、当該データ提供サーバ392は、受信した画面カスタマイズデータD10を顧客データベース393に登録した後、携帯型専用端末391から送信された取得要求データを受信すると、顧客データベース393から読み出した画面カスタマイズデータD10に基づいて検索部394によりコンテンツデータベース395内のコンテンツ選択画面データを加工処理し、得られたカスタマイズ画面データD11を携帯型専用端末391に送信する。

【0509】因みに、かかるデータ提供システム390では、データ提供サーバ392により画面カスタマイズデータD10を受信すると、当該画面カスタマイズデータD10による要求に対応し得る分のコンテンツデータをコンテンツデータベース394内に記憶しているか否かを判断し、当該コンテンツデータベース394内に画面カスタマイズデータD10による要求に対応する分の

コンテンツデータを記憶していないときには、コンテンツ取得要求データD12を生成してコンテンツサーバ395に送信し、当該コンテンツサーバ395のコンテンツデータベース396から指定したコンテンツデータを読み出してデータ提供サーバ392に補充するようにしても良い。このようにすれば、顧客の要求により適確に対応してコンテンツ選択画面データをカスタマイズすることができる。なお、このようなデータ提供サーバ392に対するコンテンツサーバ395からのコンテンツデータの補給は、上述した第6の実施の形態にも適用することができる。

【0510】さらに、上述した第6の実施の形態においては、データ提供サーバ301が単にコンテンツサーバから提供される多数のコンテンツデータを取得してコンテンツデータベース311に記憶するようにした場合について述べたが、本発明はこれに限らず、データ提供サーバ301がコンテンツサーバから圧縮したコンテンツデータを取得してそのままコンテンツデータベース311に記憶し、当該圧縮したコンテンツデータを携帯型専用端末303に提供するようにしても良い。このようにすれば、データ提供サーバ301のコンテンツデータベース311及び携帯型専用端末303の記録媒体340の限られた容量をコンテンツデータの記録に有効に利用することができる。

【0511】因みに、図37に示すように、コンテンツサーバは、コンテンツデータベース内に多数のコンテンツデータと共に、当該コンテンツデータをジャンル毎に分類して表す多数のデータテーブル400を記憶しておき、データ提供サーバからコンテンツデータの配信の開始に先立って提供用に扱うコンテンツデータのジャンルが指定されると、当該データテーブルから指定されたジャンルのコンテンツデータをデータ提供サーバ毎又は取扱店毎にそれぞれランダムに選定し、当該選定したコンテンツデータ群a及びbをそれぞれ異なるデータ提供サーバ又は取扱店に提供するようにしても良い。このようにすれば、同一のジャンルのコンテンツデータを扱うデータ提供サーバ同士でも互いに提供し得るコンテンツデータの一部又は全てを異なるものとすることができ、この結果、顧客に同一のジャンルのコンテンツデータを扱う多数のデータ提供サーバを利用させることができる。

【0512】（8）第7の実施の形態

図38は、第7の実施の形態によるデータ提供システム500を示し、図1乃至図3について上述した取扱店4A乃至4Nに対応するデータ提供サーバ501に、図1乃至図3について上述した携帯型専用端末7A乃至7Nに対応する当該データ提供サーバ501にのみアクセス可能な携帯型専用端末502と、図1乃至図3について上述した販売会社5に対応するパッケージ提供サーバ502とがそれぞれインターネット504を介して接続されて構成されている。

【0513】データ提供サーバ501は、顧客データベース510と、コンテンツデータベース511と、パッケージメディアデータベース512とを有しており、当該顧客データベース510には登録を希望する顧客から取得した氏名、住所及び口座番号等の顧客情報と、当該顧客に対して発行した顧客IDとからなる顧客登録情報を記憶してその顧客を登録することによりデータ提供サーバ501を利用可能にしている。

【0514】また、コンテンツデータベース512には、顧客に提供するコンテンツデータとして、多数のシングル曲でなるコンテンツデータを記憶すると共に、当該コンテンツデータ毎に固有のコンテンツID、タイトル(曲名)、販売価格及びレンタル価格等からなるコンテンツ付随情報をリスト化して生成したデータテーブルを記憶している。

【0515】さらに、データ提供サーバ501は、シングル曲でなるコンテンツデータに対して同一のコンテンツデータが格納されたパッケージメディアを等価交換可能なパッケージメディアとして対応付けており、パッケージメディアデータベース513には、その等価交換可能な対応付けに従ってシングル曲でなるコンテンツデータのタイトルと、当該コンテンツデータが格納されたシングルCDでなるパッケージメディアのタイトルと、当該パッケージメディアの販売価格と、パッケージメディア固有のパッケージ識別情報(以下、これをパッケージIDと呼ぶ)等とを対応付けてリスト化したデータテーブルを記憶している。

【0516】そして、データ提供サーバ501は、登録した顧客の使用(購入及びレンタルしたもの)携帯型専用端末502から例えばレンタルを希望するコンテンツデータの指定情報がコンテンツ指定データとして送信されると、これを受信部515によって受信して受信データ判別部516に取り込む。

【0517】ここで、図38と共に図39に示すように、携帯型専用端末502から送信されたコンテンツ指定データD20には、顧客の氏名、顧客ID、パスワード、レンタルを希望するコンテンツデータD21のタイトル、等価交換の有無を表す等価交換情報、レンタル期間及びレンタル料の支払い方法の情報が格納されている。

【0518】因みに、コンテンツ指定データD20に格納された顧客IDは、データ提供サーバ501により顧客の登録時に発行して当該顧客の使用(携帯型専用端末502に保管していたものであり、当該携帯型専用端末502から送信される種々のデータには顧客を識別するために格納されている)。

【0519】また、コンテンツ指定データD20に格納された等価交換情報は、顧客がコンテンツデータD21の取得を目的として等価交換を希望していないときには例えば「0」を示し、これに対して顧客が等価交換を希

望したときには例えば「1」を示す。

【0520】従って、データ提供サーバ501は、受信データ判別部516により、コンテンツ指定データD20に格納されている等価交換情報に基づいて当該コンテンツ指定データD20がコンテンツデータD21を取得するためのデータであると判別する。

【0521】そして、データ提供サーバ501は、受信データ判別部516により、コンテンツ指定データD20に格納されているコンテンツデータD21のタイトルに基づいてコンテンツデータベース511内のデータテーブルを検索することによりそのタイトルをコンテンツIDに変更してコンテンツ読出制御データD22を生成し、当該生成したコンテンツ読出制御データD22をコンテンツID抽出部517に送出する。

【0522】因みに、データ提供サーバ501は、受信データ判別部516によってコンテンツ指定データD20からコンテンツ読出制御データD22を生成する場合、顧客要求検索部518によってコンテンツ指定データD20に格納されている顧客IDに基づいて顧客データベース510内を検索することにより顧客登録情報として記憶しているコード化した顧客の氏名を検出すると共に、レンタル料の支払い方法としてクレジットが指定されていると顧客の口座番号を検出し、当該検出した顧客の氏名及び口座番号を受信データ生成部516によってコンテンツ読出制御データD22に格納している。

【0523】データ提供サーバ501は、コンテンツID抽出部517によりコンテンツ読出制御データD22からコンテンツIDを抽出し、当該抽出したコンテンツIDをコンテンツ読出制御データD22と共にコンテンツ検索部519に送出することにより当該コンテンツ検索部519によってそのコンテンツIDに基づいてコンテンツデータベース511を検索して顧客の指定したコンテンツデータD21を読み出すと共に、当該読み出したコンテンツデータD21をコンテンツ読出制御データD22と共に送信データ生成部520に送出する。

【0524】これによりデータ提供サーバ501は、送信データ生成部520によりコンテンツ読出制御データD22にコピー履歴情報を付加してヘッダデータD23を生成し、当該生成したヘッダデータD23をコンテンツデータD21に付加して送信部521からインターネット504を介して携帯型専用端末502に送信することにより、顧客に指定されたコンテンツデータD21をレンタルすることができる。

【0525】因みに、データ提供サーバ501は、図示しない課金処理部を有しており、顧客がレンタル料の支払いにクレジットを指定しているときには当該顧客の携帯型専用端末502に指定されたコンテンツデータD21を送信する前に、その課金処理部により課金処理を実行することによりコンテンツデータD21のレンタル期間に応じたレンタル料(すなわち、顧客への請求金額)

と顧客登録情報内の顧客の口座番号とデータ提供サーバ501を運営している例えば取扱店の口座番号とに基づいて課金データを生成する。

【0526】そして、データ提供サーバ501は、課金処理部によって生成した課金データを送信部521からインターネット504を介して所定の決済処理サーバ

(図示せず)に送信した結果、当該決済処理サーバ104から課金データに基づく電子的な決済処理の終了が通知されると、顧客更新検索部518により顧客のレンタルしたコンテンツデータD21のタイトル及びコンテンツIDや当該顧客がそのレンタルに支払った金額等の情報を顧客データベース510内の顧客の顧客登録情報に追加して更新することにより顧客のレンタルしたコンテンツデータD21や当該レンタルに対する支払い状況等を顧客登録情報によって把握し得るようにしている。

【0527】このとき、データ提供サーバ501は、決済処理サーバから受けた通知を送信データ生成部520にも通知することにより当該送信データ生成部520によりヘッダデータD23に顧客がコンテンツデータD21のレンタルに支払った金額を口座番号に代えて格納し、このようにして顧客によるレンタル料の支払いが終了するとヘッダデータD23を付加したコンテンツデータD21を携帯型専用端末502に送信して顧客にレンタルする。

【0528】このようにしてデータ提供システム500においては、データ提供サーバ501から携帯型専用端末502を利用して顧客にコンテンツデータD21をレンタルし、当該コンテンツデータD21に対するレンタル期間の終了時にはその携帯型専用端末502を取扱店に持ち込めば、レンタルしていたコンテンツデータD21を返却のために消去する。

【0529】また、このデータ提供システム500においては、コンテンツデータD21のレンタル期間が終了しても携帯型専用端末502が取扱店に持ち込まれないときには、当該携帯型専用端末502の内部によりそのコンテンツデータD21を返却のために消去又は再生不可能な状態にしている。

【0530】ところで、データ提供サーバ501は、携帯型専用端末502からレンタルにより顧客の占有しているコンテンツデータ(シングル曲)をパッケージメディア(シングルCD)と等価交換することを希望する等価交換要求データが送信されると、これを受信部515によって受信して受信データ判別部516に取り込む。

【0531】ここで、図38と共に図40に示すように、携帯型専用端末502から送信された等価交換要求データD30には、顧客の氏名、顧客ID、パスワード、等価交換用として顧客の提示したコンテンツデータD21のタイトル及び等価交換の有無を表す等価交換情報(内容は「1」を示す)が格納されている。

【0532】従って、データ提供サーバ501は、受信

データ判別部516により、等価交換要求データD30に格納されている等価交換情報に基づいて当該等価交換要求データD30がコンテンツデータD21をパッケージメディアと等価交換するためのデータであると判別し、当該等価交換要求データD30を顧客ID抽出部525に送出する。

【0533】データ提供サーバ501は、顧客ID抽出部525により等価交換要求データD30から顧客IDを抽出して当該等価交換要求データD30と共に顧客更新検索部518に送出する。

【0534】また、データ提供サーバ501は、顧客更新検索部518によって顧客IDに基づいて顧客データベース510内を検索することによりこの結果得られた顧客登録情報に基づいて顧客のコード化した氏名と、等価交換用として提示されたコンテンツデータD21のコンテンツIDと、当該コンテンツデータD21に対するレンタル料の支払い方法と、当該レンタル料が既に支払われているかを検出すると共に、合わせて等価交換を要求した顧客が過去にコンテンツデータD21の取得等に関して何らかの不正を働いていないかを検出し、当該検出結果を等価交換要求データD30と共に判別部526に送出する。

【0535】そして、データ提供サーバ501は、判別部526により、顧客更新検索部518から与えられた検出結果に基づいて顧客に等価交換を許可するか否かを判別する。

【0536】ここで、データ提供サーバ501は、顧客により等価交換用のコンテンツデータD21に対するレンタル料が既に支払われており、かつその顧客が過去に特には不正を働いていなければ、判別部526により顧客に対して等価交換を許可すると共に、等価交換要求データD30に顧客更新検索部518によって検出した顧客のコード化した氏名、等価交換用として提示されたコンテンツデータD21のコンテンツID、レンタル料の支払い方法及び実際に支払った金額を格納して等価交換処理データD31を生成し、当該生成した等価交換要求データD31を価値判断部527に送出する。

【0537】データ提供サーバ501は、価値判断部527により予め設定された検索条件に従ってパッケージ検索部528を介してパッケージメディアデータベース512のデータベースを検索することにより、等価交換用として提示された顧客の占有しているコンテンツデータD21(シングル曲)と等価交換可能なパッケージメディアとして、同一のコンテンツデータD21が格納されているパッケージメディア(シングルCD)を検出し、当該検出したパッケージメディアのタイトル、販売価格及びパッケージIDを読み出す。

【0538】そして、データ提供サーバ501は、価値判断部527により、顧客の占有するコンテンツデータD21に対してその顧客の支払ったレンタル料(すなわ

ち、顧客の占有しているコンテンツデータD21の取得価格)と、検索した等価交換可能なパッケージメディアの販売価格とを比較しながらこれらの差額を算出し、この際例えばコンテンツデータの取得価格よりもパッケージメディアの販売価格が高ければ、顧客の占有するコンテンツデータD21と、等価交換可能なパッケージメディアとの交換価値をほぼ等価にするためにその差額を顧客が支払うという等価交換の条件を設定する。

【0539】これによりデータ提供サーバ501は、価値判断部527により等価交換要求データD31に等価交換可能なパッケージメディアのタイトル及びパッケージIDと、等価交換の条件(等価交換を実行するうえで顧客の占有するコンテンツデータと、パッケージメディアとの交換価値をほぼ等価にするために取得価格と販売価格の差額を顧客が支払う)とを格納することにより等価交換条件提示データD32を生成する。

【0540】そして、データ提供サーバ501は、等価交換条件提示データD32を送信部521からインターネット504を介して携帯型専用端末502に送信することにより、顧客にコンテンツデータD21と等価交換可能なパッケージメディアを通知すると共に、当該コンテンツデータD21とパッケージメディアとを等価交換するにはその条件として、提示した差額を顧客が支払う必要があることを通知する。

【0541】この結果、データ提供サーバ501は、携帯型専用端末502から等価交換を承諾する交換承諾データが送信されると、これを受信部515によって受信データ判別部516に取り込み、当該受信データ判別部516から交換承諾データを判別部526に送出することによりその判別部526により交換承諾データに基づいて顧客により等価交換が承諾されたことを確認する。

【0542】そして、データ提供サーバ501は、判別部526により顧客登録情報に基づいて顧客に渡す等価交換用のパッケージメディアのパッケージID及び顧客の氏名及び住所等からパッケージ配送依頼情報を生成して送信データ生成部520に送出し、当該送信データ生成部520によりパッケージ配送依頼情報を表すパッケージ配送依頼データを生成して送信部521からインターネット504を介してパッケージ提供サーバ503に送信することによりパッケージ提供サーバ503により顧客へのパッケージメディアの配送を依頼する。

【0543】この結果、データ提供サーバ501は、パッケージ提供サーバ503から配送の手配が完了したことを表す配送手配完了データがインターネット504を介して送信されると、これを受信部515によって受信して受信データ判別部516から判別部526に送出する。

【0544】このとき、データ提供サーバ501は、交換承諾データに含まれる顧客の指定した差額の支払い方法としてクレジットによる支払いが指定されていると、

課金処理部により上述した場合と同様にして課金処理した後、決済処理サーバからの電子的な決済処理の終了通知を受け取る。

【0545】これによりデータ提供サーバ501は、判別部526により等価交換の承認と、パッケージメディアの受け渡し方法等を表す等価交換承認情報を送信データ生成部520に送出し、当該送信データ生成部520により等価交換承認データを生成して送信部521からインターネット504を介して携帯型専用端末502に送信することにより顧客に等価交換を承認したことを通知する。

【0546】そして、データ提供サーバ501は、顧客に等価交換を承認したことを通知すると、判別部526により顧客更新検索部518を介して顧客データベース510内の顧客登録情報に等価交換するコンテンツデータD21のコンテンツID及びパッケージメディアのパッケージID並びに差額の支払いの有無やその差額(金額)の情報を追加して更新し、かくして等価交換の履歴を記憶する。

【0547】このようにしてデータ提供サーバ501は、携帯型専用端末502から顧客の占有していたコンテンツデータが返却のために消去(又は再生不可能な状態)されると共に、パッケージ提供サーバ503に配送を依頼したパッケージメディアが顧客のもとに配送されると、図41(A)及び(B)に示すように、通常であれば販売価格に応じた金額を支払って購入すべきパッケージメディアを、顧客の占有しているコンテンツデータD21と当該コンテンツデータD21が格納されたパッケージメディアとの交換価値をほぼ等価にしてそのパッケージメディアとコンテンツデータD21との交換を実現する。

【0548】因みに、データ提供サーバ501は、等価交換で発生するコンテンツデータの取得価格とパッケージメディアの販売価格との差額に対する支払いに顧客によって現金が指定されているときには銀行での口座振込み等を利用し、プリペイドカードによる支払いが指定されているときにはリクエスト端末等を利用する。

【0549】また、データ提供サーバ501は、携帯型専用端末502から等価交換要求データD30を受信したとき、等価交換用に提示されたコンテンツデータD21のレンタル料が支払われていなかったり、その顧客が過去に何らかの不正を働いていたときには、判別部526により顧客に対して等価交換を許可しないようにして当該等価交換の不許可を表す等価交換不許可情報を送信データ生成部520に送出する。

【0550】そして、データ提供サーバ501は、送信データ生成部520によりその等価交換不許可情報を表す等価交換不許可データを生成し、当該生成した等価交換不許可データを送信部521からインターネット504を介して携帯型専用端末502に送信し、かくして顧

客に等価交換に応じられないことを通知する。

【0551】一方、図38に示すように、携帯型専用端末502は、顧客により操作部540を介してレンタルを希望するコンテンツデータの指定情報が入力されると、操作情報判別部541により例えばその指定情報のフォーマットによって当該指定情報がコンテンツデータの取得を目的とする情報であると判別し、その指定情報に「0」を示す等価交換情報を付加して要求データ生成部542に送出する。

【0552】そして、携帯型専用端末502は、要求データ生成部542によりその指定情報を表し、かつ顧客IDを含むコンテンツ指定データD20を生成し、当該生成したコンテンツ指定データD20を送信部543からインターネット504を介してデータ提供サーバ501に送信する。

【0553】この結果、携帯型専用端末502は、データ提供サーバ501からヘッダデータD23の付加されたコンテンツデータD21が送信されると、これを受信部544によって受信して判別部545から記録制御部546に送出することにより当該記録制御部546によりそのコンテンツデータD21及びヘッダデータD23を記録媒体547に記録し、かくして顧客の所望するコンテンツデータD21をレンタルする。

【0554】これにより携帯型専用端末502は、この後、顧客により操作部540を介して再生命令が入力されると、これに応じて再生制御部548により記録媒体547からコンテンツデータD21を再生し、当該再生したコンテンツデータD21を表示制御部及び表示部並びにスピーカ等からなる再生部549に送出することにより顧客にシングル曲等のコンテンツを楽しませることができるようになされている。

【0555】因みに、携帯型専用端末502は、記録制御部545及び再生制御部548によってコンテンツデータD21のレンタル期間をヘッダデータD23から検出して管理しており、当該コンテンツデータD21のレンタル期間が終了しても携帯型専用端末502が取扱店に持ち込まれないときには、そのコンテンツデータD21を返却のために記録媒体547から消去し、又は再生制御部548により再生不可能な状態にする。

【0556】また、携帯型専用端末502は、顧客により操作部540を介して等価交換用のコンテンツデータD21を指定した等価交換要求が入力されると、操作情報判別部541によりその等価交換要求のフォーマットによって当該等価交換要求が顧客の占有するコンテンツデータD21をパッケージメディアと等価交換するための要求であると判別し、当該等価交換要求に「1」を示す等価交換情報を付加して要求データ生成部542に送出する。

【0557】この場合、携帯型専用端末502は、要求データ生成部542によりその等価交換要求を表し、か

つ顧客IDを含む等価交換要求データD30を生成し、当該生成した等価交換要求データD30を送信部543からインターネット504を介してデータ提供サーバ501に送信する。

【0558】この結果、携帯型専用端末502は、データ提供サーバ501からインターネット504を介して等価交換条件提示データD32が送信されると、これを受信部544によって受信して判別部545から再生部549に送出することにより顧客にコンテンツデータD21と等価交換可能なパッケージメディアのタイトルと、等価交換の条件としてその等価交換により生じる差額を顧客が支払うことを通知する。

【0559】これにより携帯型専用端末502は、顧客により操作部540を介して等価交換の承諾が得られると、操作情報判別部541によりその承諾に「1」を表す等価交換情報を付加して要求データ生成部542に送出し、当該要求データ生成部542により当該承諾を表す交換承諾データを生成して送信部543からインターネット504を介してデータ提供サーバ501に送信する。

【0560】このようにして携帯型専用端末502は、この後、データ提供サーバ501からインターネット504を介して等価交換承認データが送信されると、これを受信部544によって受信して判別部545から再生部549に送出することにより顧客に等価交換が承認されたことと、パッケージメディアの受け渡し方法等を通知する。

【0561】因みに、携帯型専用端末502は、データ提供サーバ501からインターネット504を介して等価交換不許可データが送信されると、これを受信部544によって受信して判別部545から再生部549に送出することにより顧客に等価交換が許可されなかったことを通知する。

【0562】また、パッケージ提供サーバ503は、データ提供サーバ501からインターネット504を介してパッケージ配送依頼データが送信されると、これを受信部560によって受信してパッケージID抽出部561に送出し、当該パッケージID抽出部561によりパッケージ配送依頼データからパッケージIDを抽出して当該パッケージ配送依頼データと共にパッケージ検索部562に送出する。

【0563】そして、パッケージ提供サーバ503は、パッケージ検索部562によりパッケージIDに基づいて在庫管理データベース563を検索することによりデータ提供サーバ501によって指定されたパッケージメディアの在庫と図示しないパッケージ保管棚における保管位置を検出し、当該検出した保管位置の情報をパッケージメ配送依頼データと共にパッケージ取出制御部564に送出する。

【0564】これによりパッケージ提供サーバ503

は、パッケージ取出制御部564により保管位置の情報に基づいてパッケージメディア保管棚から指定されたパッケージメディアを取り出した後、出荷梱包指示部565によりその取り出したパッケージメディアを梱包し、かつパッケージ配送依頼データに示す顧客の住所に配送するように図示しない配送センターに指示し、かくして送信部566から配送手配完了データをデータ提供サーバ501に送信する。

【0565】かくして図42に示すように、データ提供システム500においては、顧客とデータ提供サーバ501との間で等価交換が承認されると、パッケージ提供サーバ503から顧客にコンテンツデータと等価交換するパッケージメディアが配送される。

【0566】ここで、データ提供システム500のデータ提供サーバ501と携帯型専用端末502とパッケージ提供サーバ503とによる等価交換処理手順についてまとめると、図43(A)及び図44(A)に示すように、まず携帯型専用端末502はルーチンRT30の開始ステップから入ってステップSP351に移る。

【0567】ステップSP351において、携帯型専用端末502は、操作部540を介してコンテンツデータD21をレンタルするための指示情報が入力されることを待ち受けており、当該指示情報が入力されると、ステップSP352に移って要求データ生成部542によりコンテンツ指示情報データD20を生成して送信部543からデータ提供サーバ501に送信し、ステップSP353に移る。

【0568】このとき図43(B)及び図44(B)に示すように、データ提供サーバ501は、ルーチンRT31の開始ステップから入ってステップSP371に移り、当該ステップSP371において携帯型専用端末502からコンテンツ指示データが送信されることを待ち受けており、当該コンテンツ指示データを受信部515によって受信すると、ステップSP372に移る。

【0569】ステップSP372において、データ提供サーバ501は、曲検索部519によりコンテンツデータベース511から指定されたコンテンツデータD21を読み出し、当該読み出したコンテンツデータD21を送信部521から携帯型専用端末502に送信してステップSP373に移る。

【0570】ここで、ステップSP353において、携帯型専用端末502は、データ提供サーバ501からコンテンツデータD21が送信されることを待ち受けており、当該コンテンツデータD21を受信部544によって受信すると、ステップSP354に移って記録制御部546によりそのコンテンツデータD21を記録媒体547に記録してステップSP355に移る。これにより携帯型専用端末501は、顧客の指定したコンテンツデータD21をレンタルし、当該顧客の要求に応じてそのコンテンツデータD21を再生することにより顧客に楽

しませることができる。

【0571】ステップSP355において、携帯型専用端末502は、操作部540を介して等価交換要求が入力されることを待ち受け、当該等価交換要求が入力されるまでの間は、ステップSP351に戻って続くステップSP352-SP353-SP354-SP355の処理ループを繰り返す。

【0572】そして、ステップSP355において、携帯型専用端末502は、操作部540を介して等価交換要求が入力されると、ステップSP356に移って要求データ生成部542により等価交換要求データD30を生成して送信部543からデータ提供サーバ501に送信し、ステップSP357に移る。

【0573】ステップSP373において、データ提供サーバ501は、携帯型専用端末502から等価交換要求データがD30送信されたか否かを判断し、当該等価交換要求データD30を受信するまでの間は、ステップSP371に戻って続くステップSP372からステップSP373の処理ループを繰り返し、ステップSP373において携帯型専用端末502から送信された等価交換要求データD30を受信部515によって受信すると、ステップSP374に移る。

【0574】ステップSP374において、データ提供サーバ501は、判別部526により等価交換を要求した顧客の顧客登録情報に基づいて当該顧客の利用履歴を調べることににより等価交換を許可するか否かを判断する。

【0575】このステップSP374において否定結果を得ることは、顧客が等価交換用に提示したコンテンツデータD21のレンタル料を未だ支払っていないか、又は当該顧客が過去に何らかの不正を働いていたために等価交換を不当に利用する可能性があることを意味し、このときデータ提供サーバ501は、ステップSP375に移って判別部526で生成した等価交換不許可情報を送信データ生成部520により等価交換不許可データとして送信部521から携帯型専用端末502に送信した後、ステップSP376に移って当該データ提供サーバ501による処理を終了する。

【0576】これに対してステップSP374において肯定結果を得ることは、顧客が等価交換用に提示したコンテンツデータD21のレンタル料をすでに支払っていて過去に不正を働いたこともないために等価交換を不当に利用する可能性がほとんどないことを意味し、このときデータ提供サーバ501は、ステップSP377に移る。

【0577】ステップSP377において、データ提供サーバ501は、価値判断部527により顧客の占有するコンテンツデータD21と、等価交換可能なパッケージメディアとの交換価値をほぼ等価にするための条件を表す等価交換条件提示データD32を生成して送信部521から携帯型専用端末502に送信し、ステップSP

378に移る。

【0578】このとき、ステップSP375において、携帯型専用端末502は、データ提供サーバ501から等価交換条件提示データD32又は等価交換不許可データが送信されることを待ち受けており、いずれかのデータを受信部544によって受信するとステップSP358に移る。

【0579】ステップSP358において、携帯型専用端末502は、判別部545により受信部554で受信したデータが等価交換条件提示データD32であるか否かを判別し、当該受信したデータが等価交換不許可データであるときにはステップSP359に移って当該携帯型専用端末501による処理を終了する。

【0580】これに対してステップSP358において、携帯型専用端末502は、受信したデータが等価交換条件提示データD32であるときにはステップSP360に移り、顧客による操作部540の操作に応じて交換承諾データを送信部543からデータ提供サーバ501に送信してステップSP361に移る。

【0581】ステップSP378において、データ提供サーバ501は、携帯型専用端末502から交換承諾データが送信されることを待ち受けており、当該交換承諾データを受信部515によって受信すると、ステップSP379に移って判別部526により顧客にパッケージメディアを配送するためのパッケージ配送依頼データを生成して送信部521からパッケージ提供サーバ503に送信し、ステップSP380に移る。

【0582】このとき図43(C)及び図44(C)に示すように、パッケージ提供サーバ503は、ルーチンRT32の開始ステップから入ってステップSP391に移り、当該ステップSP391においてデータ提供サーバ501からパッケージ配送依頼データが送信されることを待ち受けていることによりそのパッケージ配送依頼データを受信部560によって受信すると、ステップSP392に移る。

【0583】ステップSP392において、パッケージ提供サーバ503は、パッケージ検索部562によりパッケージ配送依頼データに基づいて指定されたパッケージメディアのパッケージ保管棚における保管位置を確認してステップSP393に移り、パッケージ取出制御部564によりパッケージ保管棚から指定されたパッケージメディアを取り出すと、ステップSP394に移る。

【0584】ステップSP394において、パッケージ提供サーバ503は、出荷梱包指示部565により配送センターにパッケージメディアの梱包及び顧客への配送を指示してステップSP395に移り、配送手配完了データを送信部566からデータ提供サーバ501に送信した後、ステップSP396に移って当該パッケージ提供サーバ503による処理を終了する。

【0585】このとき、ステップSP380において、

データ提供サーバ501は、パッケージ提供サーバ503から配送手配完了データが送信されることを待ち受けており、当該配送手配完了データを受信部515によって受信すると、ステップSP381に移って判別部526により等価交換承認データ生成して送信部521から携帯型専用端末502に送信し、この後ステップSP376に移って当該データ提供サーバ501による処理を終了する。

【0586】また、ステップSP361において、携帯型専用端末502は、データ提供サーバ501から等価交換承認データが送信されることを待ち受けており、当該等価交換承認データを受信部544によって受信すると、再生部549を介して顧客に等価交換が承認されたことを通知した後、ステップSP359に移って当該携帯型専用端末502による処理を終了する。かくしてデータ提供システム500における等価交換処理手順を全て終了する。

【0587】以上の構成において、このデータ提供システム500では、データ提供サーバ501に、携帯型専用端末502からコンテンツデータD21のレンタルを要求するコンテンツ指定データが送信されると、これに応じて携帯型専用端末502に指定されたコンテンツデータD21を送信して記録させ、このようにして当該携帯型専用端末502を用いて顧客にコンテンツデータD21をレンタルするようにした。

【0588】そして、このデータ提供システム500では、データ提供サーバ501に、携帯型専用端末502からレンタルにより顧客の占有しているコンテンツデータD21（シングル曲）に対する等価交換要求データD30が送信されると、当該データ提供サーバ501によりコンテンツデータD21と等価交換可能な同一のコンテンツデータD21が格納されたパッケージメディア（シングルCD）を検出し、当該検出したパッケージメディアと顧客の占有しているコンテンツデータとの交換価値をほぼ等価にするためにパッケージメディアの販売価格と顧客の占有しているコンテンツデータの取得価格その差額を算出する。

【0589】このようにしてデータ提供システム500では、データ提供サーバ501により、顧客の提示したコンテンツデータD21に対して等価交換可能なパッケージメディアのタイトルと当該等価交換により顧客の支払うべき差額とを等価交換の条件として提示する等価交換条件提示データD32を携帯型専用端末502に送信する。

【0590】この結果、データ提供システム500では、データ提供サーバ501に携帯型専用端末502から等価交換を承諾する等価交換承諾データが送信されると、等価交換によって発生した差額を顧客に支払わせて携帯型専用端末502から顧客の占有していたコンテンツデータを返却のために消去すると共に、当該顧客にパ

パッケージメディアを引き渡すようにして、顧客の占有しているコンテンツデータD21と当該コンテンツデータD21が格納されたパッケージメディアとの交換価値をほぼ等価にしてそのパッケージメディアとコンテンツデータD21とを交換するようにした。

【0591】従って、このデータ提供システム500では、携帯型専用端末502を利用してコンテンツデータD21をレンタルした顧客がそのコンテンツデータD21を他の機器で再生して楽しむことを望み、又は携帯型専用端末502によるコンテンツデータD21の保管に不安を抱いてパッケージメディアによる保管を望んだ場合に、当該コンテンツデータD21とパッケージメディアとの交換価値をほぼ等価にし、顧客に最小限の投資でコンテンツデータD21をパッケージメディアと交換して提供することができる。

【0592】この結果、このデータ提供システム500では、インターネットを利用して配信しているコンテンツデータD21を格段的に取得し易くすることができる。

【0593】また、このデータ提供システム500では、このようなコンテンツデータD21とパッケージメディアとの等価交換を実行するため、顧客にとって格段的に利用し易くすることができる。

【0594】さらに、このデータ提供システム500では、データ提供サーバ501にのみアクセス可能な携帯型専用端末502を使用する顧客に対して等価交換を利用させるため、当該顧客がデータ提供サーバ501以外のサーバからそのデータ提供サーバ501の提供価格とは異なる価格で取得したコンテンツデータを用いて等価交換を不当に利用し、又はパッケージメディアからダウンロードしたコンテンツデータを用いて等価交換を不当に利用することをほぼ確実に防止することができる。

【0595】以上の構成によれば、データ提供サーバ501により、顧客の使用する携帯型専用端末502からのレンタル要求に応じて指定されたコンテンツデータD21を当該携帯型専用端末502に送信して記録するようにしてレンタルし、この後、携帯型専用端末502からレンタルしたコンテンツデータD21をパッケージメディアと交換するように要求されると、当該コンテンツデータD21と交換可能なパッケージメディアを検出してそのパッケージメディアと顧客の占有しているコンテンツデータD21との交換価値をほぼ等価にするための条件を提示するようにしたことにより、顧客が配信によってコンテンツデータを取得しても当該顧客の占有するコンテンツデータD21を最小限の投資でパッケージメディアと交換することができる分、インターネット504を利用して配信しているコンテンツデータD21を格段的に取得し易くことができ、かくしてコンテンツデータの配信を普及させ得るデータ提供システムを実現することができる。

【0596】なお、上述した第7の実施の形態においては、データ提供サーバ501から顧客のレンタルしたコンテンツデータD21をパッケージメディアと等価交換するようにした場合について述べたが、本発明はこれに限らず、データ提供サーバ501から顧客の購入したコンテンツデータをパッケージメディアと等価交換するようにしても良い。

【0597】因みに、上述した第7の実施の形態によれば、レンタルしたコンテンツデータD21をパッケージメディアと等価交換したため、当該コンテンツデータD21をレンタル期間の終了時には返却のために消去していたが、顧客の購入したコンテンツデータをこれと同一のコンテンツデータが格納されたパッケージメディアと等価交換する場合には、当該顧客が異なるコンテンツデータを不当に占有するわけではないため、パッケージメディアと等価交換したそのコンテンツデータの扱いを消去と顧客がそのまま保存する場合とのいずれにしても良い。

【0598】また、上述した第7の実施の形態においては、顧客の占有しているコンテンツデータD21と等価交換したパッケージメディアをパッケージ提供サーバ503によって顧客に配送するようにした場合について述べたが、本発明はこれに限らず、顧客の占有しているコンテンツデータD21と等価交換したパッケージメディアをコンテンツデータD21の返却時に取扱店で顧客に直接引き渡すようにしても良い。

【0599】さらに、上述した第7の実施の形態においては、顧客の占有しているシングル曲でなるコンテンツデータD21をシングルCDでなるパッケージメディアと等価交換するようにした場合について述べたが、本発明はこれに限らず、顧客の占有しているシングル曲でなるコンテンツデータD21をアルバムCDでなるパッケージメディアと等価交換するようにしても良い。

【0600】さらに、上述した第7の実施の形態においては、等価交換対象のコンテンツデータとパッケージメディアとにそれぞれ音楽（シングル曲及びシングルCD）を適用するようにした場合について述べたが、本発明はこれに限らず、等価交換対象のコンテンツデータ及びパッケージメディアとしては映画や、書籍等のようにこの他種々のコンテンツを適用することができる。このようにすれば、データ提供システムの利便性及び汎用性を格段的に向上させることができると共に、コンテンツデータの配信をさらに普及させることができる。

【0601】さらに、上述した第7の実施の形態においては、顧客の占有するコンテンツデータD21とパッケージメディアとの等価交換によって交換価値をほぼ等価にするための差額を顧客が金銭によって支払うようにした場合について述べたが、本発明はこれに限らず、データ提供サーバ501により顧客にコンテンツデータD21のレンタルや購入に応じて割引等の特典を与えるため

のポイントを発行して蓄積しておき、当該顧客の占有するコンテンツデータD21とパッケージメディアとの等価交換によって交換価値をほぼ等価にするための差額を金銭の一部又は全てに代えてその顧客の取得しているポイントを利用するようにしても良い。

【0602】さらに、上述した第7の実施の形態においては、データ提供サーバ501から当該データ提供サーバ501にのみアクセス可能な携帯型専用端末502を用いてコンテンツデータD21をレンタルし、当該レンタルしたコンテンツデータD21をパッケージメディアと等価交換するようにした場合について述べたが、本発明はこれに限らず、パーソナルコンピュータや携帯電話機等のようにインターネット504に接続し得る機器であれば、この他種々の機器を利用してデータ提供サーバ501からコンテンツデータを購入及びレンタルし、当該購入及びレンタルしたコンテンツデータをパッケージメディアと等価交換するようにしても良い。

【0603】因みに、パーソナルコンピュータや携帯電話機等の携帯型専用端末502とは異なる他の機器を用いてデータ提供サーバ501を利用する場合には、当該機器を用いてデータ提供サーバ501から購入及びレンタルするコンテンツデータに当該コンテンツデータの提供元であるデータ提供サーバ501を識別するためのサーバ識別情報を付加しておき、等価交換が要求されたときには顧客に等価交換を許可するか否かを判断する際に等価交換用に提示されたコンテンツデータをサーバ識別情報によってデータ提供サーバ501から提供したものであるか否かを判断し、他のデータ提供サーバから取得したコンテンツデータを等価交換用に提示しているときには等価交換を許可しないようにする。これにより、データ提供サーバが他のデータ提供サーバで提供しているコンテンツデータを等価交換することにより損害を受けることを防止することができる。

【0604】携帯型専用端末502とは異なる機器によってレンタルしたコンテンツデータをパッケージメディアと等価交換するときには、当該機器から送信された交換承諾データを受信した時点でその機器に記録されている等価交換対象のコンテンツデータを消去し、その確認が取れたうえで当該コンテンツデータに対するパッケージメディアの等価交換を承認する。これにより、携帯型専用端末502とは異なる機器が一度等価交換したレンタル用のコンテンツデータを再び用いて不当に等価交換することを防止することかできる。

【0605】(9)第8の実施の形態

図38との対応部分に同一符号を付して示す図45は、第8の実施の形態によるデータ提供システム600を示し、データ提供サーバ601の構成と、当該データ提供サーバ601にのみアクセス可能な携帯型専用端末602の構成とを除いて上述した第7の実施の形態によるデータ提供システム500と同様に構成されている。

【0606】この場合、データ提供サーバ601は、携帯型専用端末602から送信されたコンテンツ指定データを受信部515によって受信すると、図38及び図39について上述した第7の実施の形態によるデータ提供サーバ501と同様に処理することによりヘッダデータD23を付加したコンテンツデータD21を送信部521からインターネット504を介して携帯型専用端末602に送信することにより、指定されたコンテンツデータD21を顧客にレンタルする。

10 【0607】因みに、コンテンツデータD21に対するレンタル期間の終了時には、携帯型専用端末602を取扱店に持ち込めば、レンタルしていたコンテンツデータD21を返却のために消去し、当該レンタル期間が終了しても携帯型専用端末602が取扱店に持ち込まれないときには、携帯型専用端末602の内部によりそのコンテンツデータD21を返却のために消去又は再生不可能な状態にする。

20 【0608】ところで、データ提供サーバ601は、顧客の占有するシングル曲でなる1又は複数のコンテンツデータD21をシングルCD又はアルバムCDでなるパッケージメディアと等価交換し得るようになされている。

【0609】すなわち、データ提供サーバ601は、携帯型専用端末602からレンタルにより顧客の占有している例えば複数のコンテンツデータD21(シングル曲)をパッケージメディア(アルバムCD)と等価交換することを希望する等価交換要求データが送信されると、これを受信部515によって受信して受信データ判別部516に取り込む。

30 【0610】ここで、図45と共に図46に示すように、携帯型専用端末602から送信された等価交換要求データD40には、顧客の氏名、顧客ID、パスワード、等価交換用として顧客の提示した複数のコンテンツデータD21のタイトル及び等価交換の有無を表す等価交換情報(内容は「1」を示す)が格納されている。

【0611】従って、データ提供サーバ601は、受信データ判別部516により等価交換要求データD40を顧客ID抽出部525及び顧客更新検索部518を順次介して判別部610に送出する。

40 【0612】データ提供サーバ601は、判別部610により図38及び図40について上述した場合と同様にして顧客に等価交換を許可するか否かを判別し、当該顧客に等価交換を許可したときには等価交換要求データD40に顧客のコード化した氏名、等価交換用として提示されたコンテンツデータD21のコンテンツID、レンタル料の支払い方法及び実際に支払った金額を格納して等価交換処理データD41を生成し、当該生成した等価交換要求データD41を価値判断部611に送出する。

50 【0613】ここで、図47(A)乃至(C)に示すように、データ提供サーバ601に設けられているパッケ

ージメディアデータベース 612 には、コンテンツデータ D21 用のコンテンツデータテーブル 620 と、シングル CD であるシングル用のシングルデータテーブル 621 と、アルバム CD であるパッケージメディア用のアルバムデータテーブル 622 とが予め記憶されている。

【0614】この場合、コンテンツデータテーブル 620 は、データ提供サーバ 501 が販売及びレンタルするコンテンツ D21 のタイトルとコンテンツ ID とが対応付けられていると共に、コンテンツデータ D21 が例えば年間ランキングで 1 位を獲得した曲であれば取得要求が比較的高いために 10 ポイントを割り当て、最下位の曲であれば取得要求が比較的低いために 1 ポイントを割り当てるように当該年間ランキングに応じて割り当てたポイント（以下、これをランキングポイントと呼ぶ）と、コンテンツデータ D21 が初めて発表された年代が最近であれば取得要求が比較的高いために 10 ポイントを割り当て、数年前のようになかなか古い曲であれば取得要求が比較的低いために 1 ポイントを割り当てるように当該発表された年代に応じて割り当てたポイント（以下、これを年代ポイントと呼ぶ）と、これらランキングポイント及び年代ポイントを合計した合計ポイントとが市場価値としてコンテンツデータ D21 に対応付けられて構成されている。

【0615】さらに、シングルデータテーブル 621 は、シングル CD であるパッケージメディアのタイトル、パッケージ ID、ランキングポイント及び年代ポイントからなる市場価値、販売価格が対応づけられて構成されており、アルバムデータテーブル 622 は、アルバム CD であるパッケージメディアのタイトル、パッケージ ID、ランキングポイント及び年代ポイントからなる市場価値、販売価格が対応づけられて構成されている。

【0616】従って、データ提供サーバ 601 は、価値判断部 611 により予め設定された検索条件に従ってパッケージ検索部 528 を介してパッケージメディアデータベース 612 のコンテンツデータベース 620 を検索することにより、等価交換用として提示された複数のコンテンツデータ D21（シングル曲）にそれぞれ付けられた合計ポイントを全て読み出して加算してこれら複数のコンテンツデータ D21 全体のポイント（以下、これを全体ポイントと呼ぶ）を算出する。

【0617】そして、データ提供サーバ 601 は、価値判断部 611 によって算出した全体ポイントに基づいてパッケージ検索部 528 を介してパッケージメディアデータベース 612 のアルバムデータベース 622 を検索することにより当該全体ポイントと同じ合計ポイントが付けられたアルバム CD である 1 又は複数のパッケージメディアを等価交換可能なものとして検出すると共に、当該検出したパッケージメディアのタイトル、パッケージ ID 及び販売価格を読み出す。

【0618】このようにしてデータ提供サーバ 601

は、価値判断部 611 により、顧客の提示した複数のコンテンツデータ D21 と等価交換可能な 1 又は複数のパッケージメディアを検出すると、当該検出した個々のパッケージメディアと、顧客の提示した複数のコンテンツデータ D21 との交換価値をそれぞれほぼ等価にするために当該パッケージメディアの販売価格と、これら複数のコンテンツデータ D21 全体に対して顧客の支払ったレンタル料とを比較しながら差額を算出する。

【0619】これによりデータ提供サーバ 601 は、価値判断部 611 により等価交換要求データ D31 に等価交換可能な 1 又は複数のパッケージメディアのタイトル及びパッケージ ID と、当該等価交換を実行するうえで顧客の占有するコンテンツデータ及びパッケージメディアの交換価値をほぼ等価にするために差額を顧客が支払う、又は差額をデータ提供サーバ 601 側が顧客に支払う、さらには販売価格とレンタル料とが同額であるために差額の支払いがなくても交換価値を実行し得るのよう

に設定した等価交換の条件とを格納するようにして等価交換条件提示データ D42 を生成する。

【0620】そして、データ提供サーバ 601 は、等価交換条件提示データ D42 を送信部 521 からインターネット 504 を介して携帯型専用端末 602 に送信することにより、図 48（A）乃至（C）に示すように、顧客に複数のコンテンツデータ D21 と等価交換可能な 1 又は複数のパッケージメディアを通知すると共に、当該コンテンツデータ D21 とパッケージメディアとを等価交換するための条件を通知する。

【0621】この結果、データ提供サーバ 601 は、携帯型専用端末 602 から等価交換を承諾し、かつ等価交換可能なパッケージメディアの候補が複数あるときにはこれらパッケージメディアのうちから顧客の選択したパッケージメディアを表す交換承諾データが送信されると、これを受信部 515 によって受信データ判別部 516 から判別部 610 に送出することにより当該判別部 610 により交換承諾データに基づいて顧客により等価交換が承諾されたことを確認すると共に、等価交換用に選択されたパッケージメディアを確認する。

【0622】そして、データ提供サーバ 601 は、判別部 610 により等価交換用として顧客の選択したパッケージメディアのパッケージ ID を用いてパッケージ配送依頼情報を生成して送信データ生成部 520 に送出し、当該送信データ生成部 520 によりパッケージ配送依頼データを生成して送信部 521 からインターネット 504 を介してパッケージ提供サーバ 503 に送信する。

【0623】このようにしてデータ提供サーバ 601 は、この後、図 38 について上述した第 7 の実施の形態によるデータ提供サーバ 501 と同様処理し、かくして顧客の占有している複数のコンテンツデータ D21 をアルバム CD である 1 つのパッケージメディアと交換価値をほぼ等価にして等価交換する。

【0624】一方、図45に示すように、携帯型専用端末602は、顧客により操作部540を介してレンタルを希望するコンテンツデータの指定情報が入力されると、図38について上述した第7の実施の形態による携帯型専用端末502と同様の処理を実行してデータ提供サーバ601からコンテンツデータD21をレンタルする。

【0625】また、携帯型専用端末602は、顧客により操作部540を介して等価交換用に複数のコンテンツデータD21を指定した等価交換要求が入力されると、要求データ生成部630によりステップSP46について上述した等価交換要求データD40を生成し、当該生成した等価交換要求データD40を送信部543からインターネット504を介してデータ提供サーバ601に送信する。

【0626】この結果、携帯型専用端末602は、データ提供サーバ601からインターネット504を介して等価交換条件提示データD42が送信されると、これを受信部544によって受信して判別部545から再生部549に送出することにより顧客にコンテンツデータD21と等価交換可能な1又は複数のパッケージメディアのタイトルと、これらパッケージメディア毎に等価交換を実行するための条件（差額の支払い又は払い受け、さらには差額が生じていない）を通知する。

【0627】これにより携帯型専用端末602は、顧客により操作部540を介して等価交換の承諾と、複数のパッケージメディアのうちから顧客が等価交換用に選択したパッケージメディアを示す情報が得られると、要求データ生成部630により当該承諾と選択したパッケージメディアを表す交換承諾データを生成して送信部543からインターネット504を介してデータ提供サーバ601に送信する。

【0628】このようにして携帯型専用端末602は、この後、データ提供サーバ601からインターネット504を介して等価交換承認データが送信されると、これを受信部544によって受信して判別部545から再生部549に送出することにより顧客に等価交換が承認されたことと、パッケージメディアの受け渡し方法等を通知する。

【0629】因みに、携帯型専用端末602は、データ提供サーバ601からインターネット504を介して等価交換不許可データが送信されると、これを受信部544によって受信して判別部545から再生部549に送出することにより顧客に等価交換が許可されなかったことを通知する。

【0630】ここで、データ提供システム600のデータ提供サーバ601と携帯型専用端末602とパッケージ提供サーバ503とによる等価交換処理手順についてまとめると、図43（A）及び図44（A）との対応部分に同一符号を付した図49（A）及び図50（A）に

示すように、まず携帯型専用端末602はルーチンRT35の開始ステップから入ってステップSP351に移り、当該ステップSP351乃至ステップSP354の処理を順次実行してステップSP401に移る。

【0631】ステップSP401において、携帯型専用端末602は、操作部540を介して複数のコンテンツデータD21が等価交換用として指定された等価交換要求が入力されることを待ち受け、当該等価交換要求が入力されるまでの間は、ステップSP351に戻って続くステップSP352-SP353-SP354-SP401の処理ループを繰り返す。

【0632】そして、ステップSP401において、携帯型専用端末602は、操作部540を介して等価交換要求が入力されると、ステップSP402に移って要求データ生成部630により等価交換要求データD40を生成して送信部543からデータ提供サーバ601に送信し、ステップSP357に移る。

【0633】一方、図43（B）及び図44（B）との対応部分に同一符号を付した図49（A）及び図50（B）に示すように、データ提供サーバ601は、ルーチンRT36の開始ステップから入ってステップSP371に移り、当該ステップSP371乃至ステップSP375の処理を順次実行することによりステップSP374において顧客に等価交換を許可すると、ステップSP411に移る

【0634】ステップSP411において、データ提供サーバ601は、価値判断部611により顧客の占有する複数のコンテンツデータD21の全体ポイントと、同じ合計ポイントが付けられた1又は複数のパッケージメディアを等価交換可能なパッケージメディアとして検出し、当該検出したパッケージメディアそれぞれと複数のコンテンツデータD21との交換価値をほぼ等価にするための条件を表す等価交換条件提示データD42を生成して送信部521から携帯型専用端末602に送信し、ステップSP412に移る。

【0635】このとき、ステップSP375において、携帯型専用端末602は、データ提供サーバ601から等価交換条件提示データD32又は等価交換不許可データが送信されることを待ち受けており、いずれかのデータを受信部544によって受信するとステップSP358に移り、当該受信したデータが等価交換条件提示データD42であるときにはステップSP403に移る。

【0636】ステップSP403において、携帯型専用端末602は、顧客による操作部540の操作に応じて要求データ生成部630により等価交換の承諾と、複数のパッケージメディアのなかから顧客が等価交換用に選択したパッケージメディアとを表す交換承諾データを生成し、当該生成した交換承諾データを送信部543からデータ提供サーバ601に送信してステップSP361に移り、この後等価交換承認データを受信部544によ

って受信すると、ステップSP404に移って当該携帯型専用端末602による処理を終了する。

【0637】また、ステップSP412において、データ提供サーバ601は、携帯型専用端末602から交換承諾データが送信されることを待ち受けており、当該交換承諾データを受信部515によって受信すると、続くステップSP379乃至ステップSP381の処理を順次実行した後、ステップSP413に移って当該データ提供サーバ601による処理を終了する。かくしてデータ提供システム600における等価交換処理手順を全て終了する。

【0638】以上の構成において、このデータ提供システム600では、データ提供サーバ601に、携帯型専用端末602からコンテンツデータD21のレンタルを要求するコンテンツ指定データ要求に送信されると、これに応じて携帯型専用端末602に指定されたコンテンツデータD21を送信して記録させ、このようにして当該携帯型専用端末602を用いて顧客にコンテンツデータD21をレンタルするようにした。

【0639】そして、このデータ提供システム600では、データ提供サーバ601に、携帯型専用端末602からレンタルにより顧客の占有している複数のコンテンツデータD21（シングル曲）を一括して1つのパッケージメディア（アルバムCD）との等価交換を要求する等価交換要求データD30が送信されると、当該データ提供サーバ601によりこれら複数のコンテンツデータD21の全体ポイントを検出すると共に、当該検出した全体ポイントと同じ合計ポイントのパッケージメディア（アルバムCD）を等価交換可能として検出し、当該検出したパッケージメディアそれぞれと顧客の占有している複数のコンテンツデータとの交換価値とをほぼ等価にする条件を提示する等価交換条件提示データD42を携帯型専用端末602に送信する。

【0640】この結果、データ提供システム600では、データ提供サーバ601に携帯型専用端末602から等価交換を承諾し、かつ等価交換用に選択したパッケージメディアを示す等価交換承諾データが送信されると、等価交換による差額を決済して携帯型専用端末602から顧客の占有していた複数のコンテンツデータを返却のために消去すると共に、当該顧客にパッケージメディアを引き渡すようにして、顧客の占有している複数のコンテンツデータD21とアルバムCDでなるパッケージメディアとの交換価値をほぼ等価にしてそのパッケージメディアと各コンテンツデータD21とを交換するようにした。

【0641】従って、このデータ提供システム600では、データ提供サーバ601により等価交換可能なパッケージメディアを検索する場合、複数のコンテンツデータD21の全体ポイントと、パッケージメディアの合計ポイントとをマッチングさせるため、顧客の占有する複

数のコンテンツデータD21を、これらと同一又は異なるコンテンツデータが格納されたアルバムCDでなるパッケージメディアと等価交換することができる。

【0642】そして、このデータ提供システム600では、データ提供サーバ601によりこのようなポイントによるマッチングを行えば、例えば複数のコンテンツデータD21を1つのシングルCDでなるパッケージメディアと等価交換し、又は1つのコンテンツデータD21でもアルバムCDでなるパッケージメディアとの等価交換が可能になり、等価交換の利便性を格段的に向上させることができる。

【0643】この結果、このデータ提供システム600では、顧客にとってさらに格段的に利用し易くすることができ、これにより本システムの利用者が増えれば、インターネットを利用したコンテンツデータD21の配信をさらに普及させることができる。

【0644】以上の構成によれば、データ提供サーバ601により、顧客の使用する携帯型専用端末602からのレンタル要求に応じて指定されたコンテンツデータD21を当該携帯型専用端末602に送信して記録するようにしてレンタルし、この後、携帯型専用端末602からレンタルしたコンテンツデータD21をパッケージメディアと交換するように要求されると、当該コンテンツデータD21に対して市場価値に応じて選定したポイントと、パッケージメディアに対して市場価値に応じて選定したポイントとをマッチングして当該コンテンツデータと交換可能なパッケージメディアを検出し、当該検出したパッケージメディアと顧客の占有しているコンテンツデータD21との交換価値をほぼ等価にするための条件を提示するようにしたことにより、上述した第7の実施の形態によって得られる効果に加えて、等価交換の利便性を格段的に向上させることができ、かくしてインターネットを利用したコンテンツデータD21の配信をさらに普及させ得るデータ提供システムを実現することができる。

【0645】なお、上述した第8の実施の形態においては、コンテンツデータ、シングルCDでなるパッケージメディア及びアルバムCDでなるパッケージメディアに対してそれぞれ年間ランキングと初めて発表した年代に応じてポイントを割り当てるようにした場合について述べたが、本発明はこれに限らず、年間ランキング及び初めて発表した年代に加えて、売上により比較的多く売れたものは希少価値が比較的低いために1ポイントを割り当て、ほとんど売れていないものに対しては希少価値が比較的高いために10ポイントを割り当てるようにしても良い。また、これら年間ランキング、初めて発表した年代及び売上のいずれか1つ又は組み合わせて用いるようにしてポイントを割り当てるようにしても良い。

【0646】また、上述した第8の実施の形態においては、データ提供サーバ601から顧客のレンタルしたコ

コンテンツデータD21をパッケージメディアと等価交換するようにした場合について述べたが、本発明はこれに限らず、データ提供サーバ601から顧客の購入したコンテンツデータをパッケージメディアと等価交換するようにしても良い。

【0647】因みに、上述した第8の実施の形態によれば、レンタルしたコンテンツデータD21をパッケージメディアと等価交換したため、当該コンテンツデータD21をレンタル期間の終了時には返却のために消去していたが、顧客の購入したコンテンツデータをこれと同一のコンテンツデータが格納されたパッケージメディアと等価交換する場合には、当該顧客が異なるコンテンツデータを不当に占有するわけではないため、パッケージメディアと等価交換したそのコンテンツデータの扱いを消去と顧客がそのまま保存する場合とのいずれにしても良い。

【0648】さらに、上述した第8の実施の形態においては、顧客の占有しているコンテンツデータD21と等価交換したパッケージメディアをパッケージ提供サーバ503によって顧客に配送するようにした場合について述べたが、本発明はこれに限らず、顧客の占有しているコンテンツデータD21と等価交換したパッケージメディアを取扱店で顧客に直接引き渡すようにしても良い。

【0649】さらに、上述した第8の実施の形態においては、等価交換対象のコンテンツデータとパッケージメディアとにそれぞれ音楽（シングル曲及びシングルCD）を適用するようにした場合について述べたが、本発明はこれに限らず、等価交換対象のコンテンツデータ及びパッケージメディアとしては映画や、書籍等のようにこの他種々のコンテンツを適用することができる。このようにすれば、データ提供システムの利便性及び汎用性を格段的に向上させることができると共に、コンテンツデータの配信をさらに普及させることができる。

【0650】さらに、上述した第8の実施の形態においては、顧客の占有するコンテンツデータD21とパッケージメディアとの等価交換によって交換価値をほぼ等価にするための差額を金銭によって決済するようにした場合について述べたが、本発明はこれに限らず、データ提供サーバ601により顧客にコンテンツデータD21のレンタルや購入に応じて割引等の特典を与えるためのポイントを発行して蓄積しておき、当該顧客の占有するコンテンツデータD21とパッケージメディアとの等価交換によって交換価値をほぼ等価にするための差額を金銭の一部又は全てに代えてその顧客の取得しているポイントで決済するようにしても良い。

【0651】さらに、上述した第8の実施の形態においては、データ提供サーバ601から当該データ提供サーバ601にのみアクセス可能な携帯型専用端末602を用いてコンテンツデータD21をレンタルし、当該レンタルしたコンテンツデータD21をパッケージメディア

と等価交換するようにした場合について述べたが、本発明はこれに限らず、パーソナルコンピュータや携帯電話機等のようにインターネット504に接続し得る機器であれば、この他種々の機器を利用してデータ提供サーバ601からコンテンツデータを購入及びレンタルし、当該購入及びレンタルしたコンテンツデータをパッケージメディアと等価交換するようにしても良い。

【0652】因みに、パーソナルコンピュータや携帯電話機等の携帯型専用端末602とは異なる他の機器を用いてデータ提供サーバ601を利用する場合には、当該機器を用いてデータ提供サーバ601から購入及びレンタルするコンテンツデータに当該コンテンツデータの提供元であるデータ提供サーバ601を識別するためのサーバ識別情報を付加しておき、等価交換が要求されたときには顧客に等価交換を許可するか否かを判断する際に等価交換用に提示されたコンテンツデータをサーバ識別情報によってデータ提供サーバ601から提供したものであるか否かを判断し、他のデータ提供サーバから取得したコンテンツデータを等価交換用に提示しているときには等価交換を許可しないようにする。これにより、データ提供サーバが他のデータ提供サーバで提供しているコンテンツデータを等価交換することにより損害を受けることを防止することができる。

【0653】携帯型専用端末602とは異なる機器によってレンタルしたコンテンツデータをパッケージメディアと等価交換するときには、当該機器から送信された交換承諾データを受信した時点でその機器に記録されている等価交換対象のコンテンツデータを消去し、その確認が取れたうえで当該コンテンツデータに対するパッケージメディアの等価交換を承認する。これにより、携帯型専用端末602とは異なる機器が一度等価交換したレンタル用のコンテンツデータを再び用いて不当に等価交換することを防止することかできる。

【0654】（10）第9の実施の形態
図51は、第9の実施の形態によるデータ提供システム700を示し、図1乃至図3について上述したシステム管理サイト2に対応するパーソナルコンピュータ構成のシステム管理サーバ701に、図1乃至図3について上述した顧客3の利用するリクエスト端末に対応するパーソナルコンピュータ構成のリクエスト端末702と、図1乃至図3について上述した取扱店4A乃至4Nに対応するパーソナルコンピュータ構成のデータ提供サーバ703と、図1乃至図3について上述した販売会社5に対応するパーソナルコンピュータ構成のパッケージ提供サーバ704と、図1乃至図3について上述した広告主企業サイト6に対応するパーソナルコンピュータ構成の広告主企業サーバ705と、図1乃至図3について上述した携帯型専用端末7A乃至7Nに対応する携帯型専用端末706とがそれぞれインターネット707を介して接続されて構成されている。

【0655】図52に示すように、システム管理サーバ701は、CPU (Central Processing Unit) 等の制御部710にバス711を介してRAM (Random Access Memory) 712、ROM (Read Only Memory) 713、表示部714、入力部715、ハードディスクドライブ (HDD: Hard Disk Drive) 716及びネットワークインターフェイス717が接続されて構成されている。

【0656】この場合、制御部710は、ROM713に予め格納された各種プログラムを読み出してRAM712上で展開することによりこれら各種プログラムに従って図4について上述した更新部60及びマッチング部63、図5について上述した課金処理部116、図8について上述した課金処理部156、コンテンツID抽出部161、コンテンツ検索部162及び送信データ生成部164、図11について上述した広告主企業情報更新部213、顧客情報更新部215及びマッチング部216、図25について上述したマッチング部268と同様の処理を実行し得るようになされている。

【0657】因みに、システム管理サーバ701は、ROM713に予め格納された各種プログラムに従って図4について上述した更新部60及びマッチング部63、図5について上述した課金処理部116、図8について上述した課金処理部156、コンテンツID抽出部161、コンテンツ検索部162及び送信データ生成部164、図11について上述した広告主企業情報更新部213、顧客情報更新部215及びマッチング部216、図25について上述したマッチング部268と同様の処理を実行するが、これら各種プログラムが格納されたプログラム格納媒体をシステム管理サーバ701にインストールすることによりこれら各種処理を実行するようにしても良い。

【0658】なお、このような上述した各種処理を実行するための各種プログラムをシステム管理サーバ701にインストールして実行可能な状態にするためのプログラム格納媒体としては、例えばフロッピー (登録商標) ディスク、CD-ROM、DVD等のパッケージメディアのみならず、各種プログラムが一時的もしくは永続的に格納される半導体メモリや磁気ディスク等で実現しても良い。また、これらプログラム格納媒体に各種プログラムを格納する手段としては、ローカルエリアネットワークやインターネット、デジタル衛星放送等の有線及び無線通信媒体を利用しても良く、ルータやモデム等の各種通信インターフェイスを介して格納するようにしても良い。

【0659】また、制御部710は、システム全体で利用する顧客登録情報、広告主企業登録情報等の各種情報をハードディスクドライブ716のハードディスクに記録して保持管理している。

【0660】さらに、制御部710は、ネットワークインターフェイス717を介してリクエスト端末702、

データ提供サーバ703、パッケージ提供サーバ704、広告主企業サーバ705及び携帯型専用端末706との間で顧客情報、広告主企業情報、顧客紹介情報及び広告主企業紹介情報等の各種情報を授受し得るようになされている。

【0661】このようにしてパーソナルコンピュータ構成のシステム管理サーバ701は、各種プログラムに従って、図1について上述したシステム管理サイト2と同様の機能を実現し得るようになされている。

10 【0662】因みに、システム管理サーバ701は、入力部715及び表示部714を例えばハードディスクドライブ717に記録している各種情報等を確認するために使用している。

【0663】また、図53に示すように、リクエスト端末702は、CPU等の制御部720にバス721を介してRAM722、ROM723、表示部724、入力部725、ハードディスクドライブ726及びネットワークインターフェイス727が接続されて構成されている。

20 【0664】この場合、制御部720は、ROM723に予め格納された各種プログラムを読み出してRAM722上で展開することによりこれら各種プログラムに従って図4について上述した要求データ生成部71及び表示制御部74、図5について上述した操作情報判別部121、要求データ生成部122、判別部125及び課金処理部127、図28について上述した要求データ生成部321及び表示制御部324と同様の処理を実行し得るようになされている。

30 【0665】因みに、リクエスト端末702は、ROM723に予め格納された各種プログラムに従って図4について上述した要求データ生成部71及び表示制御部74、図5について上述した操作情報判別部121、要求データ生成部122、判別部125及び課金処理部127、図28について上述した要求データ生成部321及び表示制御部324と同様の処理を実行するが、これら各種プログラムが格納されたプログラム格納媒体をリクエスト端末702にインストールすることによりこれら各種処理を実行するようにしても良い。

40 【0666】なお、このような上述した各種処理を実行するための各種プログラムをリクエスト端末702にインストールして実行可能な状態にするためのプログラム格納媒体としては、例えばフロッピーディスク、CD-ROM、DVD等のパッケージメディアのみならず、各種プログラムが一時的もしくは永続的に格納される半導体メモリや磁気ディスク等で実現しても良い。また、これらプログラム格納媒体に各種プログラムを格納する手段としては、ローカルエリアネットワークやインターネット、デジタル衛星放送等の有線及び無線通信媒体を利用しても良く、ルータやモデム等の各種通信インターフェイスを介して格納するようにしても良い。

50

【0667】また、制御部720は、アクセスし得るシステム管理サーバ701やデータ提供サーバ703のアドレス情報等の各種情報をハードディスクドライブ726のハードディスクに記録して保持管理している。

【0668】さらに、制御部720は、ネットワークインターフェイス727を介してシステム管理サーバ701、データ提供サーバ703との間で顧客情報やコンテンツデータの取得要求等の各種情報を授受し得るようになされている。

【0669】因みに、リクエスト端末702は、顧客がデータ提供サーバ703にコンテンツデータ及び携帯型専用端末706のレンタル予約を行うとき等に入力部725及び表示部724を使用している。

【0670】図54に示すように、データ提供サーバ703は、CPU等の制御部730にバス731を介してRAM732、ROM733、表示部734、入力部735、ハードディスクドライブ736及びネットワークインターフェイス737が接続されて構成されている。

【0671】この場合、制御部730は、ROM733に予め格納された各種プログラムを読み出してRAM732上で展開することによりこれら各種プログラムに従って図4について上述したコンテンツ検索部62及びパッケージ検索部64、図5について上述した記録制御部117、図8について上述した受信データ判別部155、記録制御部157、操作情報判別部158及び要求データ生成部159、図28について上述した検索部315及びマッチング部316、図38について上述した受信データ判別部、コンテンツID抽出部517、顧客更新検索部518、コンテンツ検索部519、送信データ生成部520、顧客ID抽出部525、判別部526、価値判断部527及びパッケージ検索部528、図45について上述した判別部610、価値判断部611と同様の処理を実行し得るようになされている。

【0672】因みに、データ提供サーバ703は、ROM733に予め格納された各種プログラムに従って図4について上述したコンテンツ検索部62及びパッケージ検索部64、図5について上述した記録制御部117、図8について上述した受信データ判別部155、記録制御部157、操作情報判別部158及び要求データ生成部159、図28について上述した検索部315及びマッチング部316、図38について上述した受信データ判別部、コンテンツID抽出部517、顧客更新検索部518、コンテンツ検索部519、送信データ生成部520、顧客ID抽出部525、判別部526、価値判断部527及びパッケージ検索部528、図45について上述した判別部610、価値判断部611と同様の処理を実行するが、これら各種プログラムが格納されたプログラム格納媒体をデータ提供サーバ703にインストールすることによりこれら各種処理を実行するようにしても良い。

【0673】なお、このような上述した各種処理を実行するための各種プログラムをデータ提供サーバ703にインストールして実行可能な状態にするためのプログラム格納媒体としては、例えばフロッピーディスク、CD-ROM、DVD等のパッケージメディアのみならず、各種プログラムが一時的もしくは永続的に格納される半導体メモリや磁気ディスク等で実現しても良い。また、これらプログラム格納媒体に各種プログラムを格納する手段としては、ローカルエリアネットワークやインターネット、デジタル衛星放送等の有線及び無線通信媒体を利用しても良く、ルータやモデム等の各種通信インターフェイスを介して格納するようにしても良い。

【0674】また、制御部730は、取扱店を利用する顧客の顧客登録情報や、携帯型専用端末706に提供するコンテンツデータ等の各種情報をハードディスクドライブ736のハードディスクに記録して保持管理している。

【0675】さらに、制御部730は、ネットワークインターフェイス737を介してシステム管理サーバ701、パッケージ提供サーバ704、当該システム管理サーバ701を経由したリクエスト端末702及び携帯型専用端末706との間で顧客情報、コンテンツデータ、パッケージ配送依頼データ等の各種情報を授受し得るようになされている。

【0676】因みに、データ提供サーバ703は、システム管理サーバ701にコンテンツデータを要求するとき等や、ハードディスクドライブ736に記録している各種情報を確認するとき等に入力部735及び表示部734を使用している。

【0677】図55に示すように、パッケージ提供サーバ704は、CPU等の制御部740にバス741を介してRAM742、ROM743、表示部744、入力部745、ハードディスクドライブ746及びネットワークインターフェイス747が接続されて構成されている。

【0678】この場合、制御部740は、ROM743に予め格納された各種プログラムを読み出してRAM742上で展開することによりこれら各種プログラムに従って図38について上述したパッケージID抽出部561、パッケージ検索部562、パッケージ取出制御部564及び出荷梱包指示部565と同様の処理を実行し得るようになされている。

【0679】因みに、パッケージ提供サーバ704は、ROM743に予め格納された各種プログラムに従って図38について上述したパッケージID抽出部561、パッケージ検索部562、パッケージ取出制御部564及び出荷梱包指示部565と同様の処理を実行するが、これら各種プログラムが格納されたプログラム格納媒体をパッケージ提供サーバ704にインストールすることによりこれら各種処理を実行するようにしても良い。

【0680】なお、このような上述した各種処理を実行するための各種プログラムをパッケージ提供サーバ704にインストールして実行可能な状態にするためのプログラム格納媒体としては、例えばフロッピーディスク、CD-ROM、DVD等のパッケージメディアのみならず、各種プログラムが一時的もしくは永続的に格納される半導体メモリや磁気ディスク等で実現しても良い。また、これらプログラム格納媒体に各種プログラムを格納する手段としては、ローカルエリアネットワークやインターネット、デジタル衛星放送等の有線及び無線通信媒体を利用しても良く、ルータやモデム等の各種通信インターフェイスを介して格納するようにしても良い。

【0681】また制御部740は、パッケージメディアの在庫や保管情報等の各種情報をハードディスクドライブ746のハードディスクに記録して保持管理している。

【0682】さらに、制御部740は、ネットワークインターフェイス747を介してデータ提供サーバ703との間でパッケージ配送依頼データや、配送手配完了データ等の各種情報を授受し得るようになされている。

【0683】因みに、パッケージ提供サーバ704は、例えばハードディスクドライブ747に記録している各種情報等を確認するために入力部745及び表示部744を使用している。

【0684】図56に示すように、広告主企業サーバ705は、CPU等の制御部750にバス751を介してRAM752、ROM753、表示部754、入力部755、ハードディスクドライブ756及びネットワークインターフェイス757が接続されて構成されている。

【0685】この場合、制御部750は、ROM753に予め格納された各種プログラムを読み出してRAM752上で展開することによりこれら各種プログラムに従って図11について上述した送信制御部231、表示制御部234、顧客選定部237及び送信データ生成部238と同様の処理を実行し得るようになされている。

【0686】因みに、広告主企業サーバ705は、ROM753に予め格納された各種プログラムに従って図11について上述した送信制御部231、表示制御部234、顧客選定部237及び送信データ生成部238と同様の処理を実行するが、これら各種プログラムが格納されたプログラム格納媒体を広告主企業サーバ705にインストールすることによりこれら各種処理を実行するようにしても良い。

【0687】なお、このような上述した各種処理を実行するための各種プログラムを広告主企業サーバ705にインストールして実行可能な状態にするためのプログラム格納媒体としては、例えばフロッピーディスク、CD-ROM、DVD等のパッケージメディアのみならず、各種プログラムが一時的もしくは永続的に格納される半導体メモリや磁気ディスク等で実現しても良い。また、

これらプログラム格納媒体に各種プログラムを格納する手段としては、ローカルエリアネットワークやインターネット、デジタル衛星放送等の有線及び無線通信媒体を利用しても良く、ルータやモデム等の各種通信インターフェイスを介して格納するようにしても良い。

【0688】また、制御部750は、インターネット707を介して提供する配信データ等の各種情報をハードディスクドライブ756のハードディスクに記録して保持管理している。

10 【0689】さらに、制御部7405、ネットワークインターフェイス757を介してシステム管理サーバ701との間で広告主企業情報及び顧客紹介情報等の各種情報を授受し得るようになされている。

【0690】因みに、広告主企業サーバ705は、広告主企業情報を入力するとき等に入力部755及び表示部754を使用している。

20 【0691】図57に示すように、携帯型専用端末706は、コンテンツデータの記録再生機能を有し、自由に持ち運び可能な端末本体770を、当該端末本体770への充電機能及びインターネットを利用した通信機能を有するクレードル771に着脱自在に装着し得るように構成されている。

【0692】この場合、端末本体770は、筐体正面に液晶ディスプレイでなる表示部772が設けられており、当該表示部772にコンテンツデータに基づく映像や当該コンテンツデータを取得するとき等に使用する各種操作画面等を表示し得るようになされている。

30 【0693】また、筐体正面の表示部772下側には、再生開始ボタン773、再生停止ボタン774、送信ボタン775が設けられており、これらボタンを用いてコンテンツデータの再生開始命令や再生停止命令、データ提供サーバ703等への各種要求を送信するための送信命令を入力し得るようになされている。

【0694】因みに、筐体正面には端末本体770が充電中であるときにこれを報知する充電ランプ776が設けられると共に、携帯型専用端末706を販売及びレンタルする取扱店のロゴマーク777が描かれている。

40 【0695】さらに、筐体上面には、イヤホンジャック778が設けられ、筐体右側面には電源ボタン779及びボリューム調節ダイヤル780が設けられている。これに加えて筐体左側面には取消ボタン781が設けられると共に、回動操作及び押圧操作自在な回転操作子（以下、これをジョグダイヤルと呼ぶ）782が筐体の表面から僅かに突出するように設けられている。

【0696】これにより端末本体770は、コンテンツデータを再生して得られた音声をイヤホンジャック778からイヤホンに送出して聴かせることができると共に、この際、ボリューム調節ダイヤル780により音量を調節し得るようになされている。

50 【0697】また、端末本体770は、表示部772に

操作画面等を表示しているときに、ジョグダイヤル 782 が回転操作されるとこれに応じて操作画面のスクロール動作等を実行し、当該操作画面上で誤った情報や命令を入力したときには取消ボタン 781 を用いて取り消すことができる。

【0698】一方、クレードル 771 は、AC (Alternating Current) アダプタ 790 が設けられており、端末本体 770 が装着された状態で AC アダプタ 790 が商用電源等に接続されると、端末本体 770 内のバッテリーを充電し得るようになされている。

【0699】また、クレードル 771 は、モジュージャック 791、音声出力端子 792 及び USB (Universal Serial Bus) 端子 793 が設けられており、当該モジュージャック 791 を介してシステム管理サーバ 701 やデータ提供サーバ 703 と通信することにより受信したコンテンツデータ等を端末本体 770 に送出し、端末本体 770 から得られる音声データを音声出力端子 792 から外部のスピーカ等に出力し、また外部から得られるコンテンツデータを USB 端子 793 から取り込んで端末本体 770 に送出し得るようになされている。

【0700】ここで、携帯型専用端末 706 の回路構成について図 58 を用いて説明する。まずクレードル 771 は、CPU 800 にバス 801 を介して記憶部 802、USB コントローラ 803、音声出力端子 792、モデム 804 が接続されており、AC アダプタ 790 から取り込んだ電源電圧を電源供給部 805 で所定電圧の内部電圧に変換して CPU 800 や各回路ブロックに供給することによりクレードル 771 全体を駆動している。

【0701】また、端末本体 770 は、CPU 820 にバス 821 を介してフラッシュメモリ 822、LCD (Liquid Crystal Display) コントローラ 823、アンプ 824、操作キーコントローラ 825 が接続されており、バッテリー回路部 826 から内部電圧を CPU 820 や各回路ブロックに供給することにより端末本体 770 全体を駆動している。

【0702】そして、端末本体 770 は、クレードル 771 に装着された場合、電源入力端子 831 がクレードル 771 の電源供給端子 830 に接続されることにより当該クレードル 771 の電源供給部 805 から電源供給端子 830 及び電源入力端子 831 を順次介して供給される電源電圧をバッテリー回路部 826 に取り込んで充電し、かくしてクレードル 771 から取り外された場合でも自由に使用し得るようになされている。

【0703】また、端末本体 770 は、クレードル 771 に装着されると、本体側情報入出力端子 833 がクレードル 771 に設けられているクレードル側情報入出力端子 832 に接続されることによりクレードル 771 との間でデータや各種情報を授受し得るようになされている。

【0704】實際上、携帯型専用端末 706 は、クレードル 771 の USB 端子 793 を USB ケーブル (図示せず) を介してデータ提供サーバ 703 に接続し得るようになされており、顧客のレンタル予約等によりデータ提供サーバ 703 から USB ケーブルを介して送信されるコンテンツデータを USB 端子 793 からクレードル 771 内部の USB コントローラ 803 に取り込むと共に、当該取り込んだコンテンツデータをクレードル側情報入出力端子 832 から端末本体 770 に送出する。

10 【0705】この場合、端末本体 770 は、クレードル 771 のクレードル側情報入出力端子 832 から送出されたコンテンツデータを本体側入出力端子 833 からインターフェイス部 834 を介して CPU 800 に取り込み、かくしてコンテンツデータをフラッシュメモリ 822 に記録する。

【0706】そして、端末本体 770 は、このようにフラッシュメモリ 822 にコンテンツデータを記録すると、この後、再生開始ボタン 773 の操作に応じて操作キーコントローラ 825 から与えられる再生開始命令を CPU 820 に取り込み、これによりフラッシュメモリ 822 からコンテンツデータを再生し、当該再生したコンテンツデータを LCD コントローラ 823 から表示部 772 に送出すると共に、当該コンテンツデータをアンプ 824 からヘッドホンジャック 778 に送出することにより顧客コンテンツを楽しむことができるようになされている。

【0707】また、端末本体 770 は、操作キーコントローラ 825 を介してコンテンツデータの取得要求等の各種情報が入力されると、これを CPU 820 に取り込み、当該 CPU 800 からインターフェイス部 834 及び本体側情報入出力端子 833 を順次介してクレードル 771 に送出する。

【0708】このときクレードル 771 は、端末本体 770 から与えられる各種情報をクレードル側情報入出力端子 832 から取り込み、当該取り込んだ各種情報をモデム 804 からモジュージャック 791 を介してシステム管理サーバ 701 経由でデータ提供サーバ 703 等に送信する。

【0709】この結果、クレードル 771 は、データ提供サーバ 703 等からシステム管理サーバ 701 経由でコンテンツデータ等の各種情報が送信されると、これをモジュージャック 791 からモデム 804 を介して CPU 800 に取り込み、当該受信した各種情報をクレードル側情報入出力端子 832 から端末本体 770 に送出する。

【0710】これにより端末本体 770 は、クレードル 771 から送出された各種情報を本体側情報入出力端子 833 からインターフェイス部 834 を介して CPU 820 に取り込み、かくして表示部 772 及びヘッドホンジャック 778 を介して顧客のその情報の内容を通知

し、又はフラッシュメモリ 822 に記録する。

【0711】このようにして端末本体 770 は、CPU 820 が ROM 840 に予め格納された各種プログラムを読み出して RAM 841 上で展開することによりこれら各種プログラムに従って、図 4 について上述した記録制御部 81、再生制御部 84 及び要求データ生成部 86、図 11 について上述した要求データ生成部 241、記録制御部 245 及び再生制御部 248、図 25 について上述した要求データ生成部 270、図 28 について上述した再生制御部 342、要求データ生成部 344 及び記録制御部 347、図 38 について上述した操作情報判別部 541、要求データ生成部 542、判別部 545、記録制御部 546 及び再生制御部 548 と同様の処理を実行し得るようになされている。

【0712】因みに、携帯型専用端末 706 の端末本体 770 は、ROM 840 に予め格納された各種プログラムに従って図 4 について上述した記録制御部 81、再生制御部 84 及び要求データ生成部 86、図 11 について上述した要求データ生成部 241、記録制御部 245 及び再生制御部 248、図 25 について上述した要求データ生成部 270、図 28 について上述した再生制御部 342、要求データ生成部 344 及び記録制御部 347、図 38 について上述した操作情報判別部 541、要求データ生成部 542、判別部 545、記録制御部 546 及び再生制御部 548 と同様の処理を実行するが、これら各種プログラムが格納されたプログラム格納媒体を端末本体 770 にインストールすることによりこれら各種処理を実行するようにしても良い。

【0713】なお、このような上述した各種処理を実行するための各種プログラムを携帯型専用端末 706 の端末本体 770 にインストールして実行可能な状態にするためのプログラム格納媒体としては、例えばフロッピーディスク、CD-ROM、DVD 等のパッケージメディアのみならず、各種プログラムが一時的もしくは永続的に格納される半導体メモリや磁気ディスク等で実現しても良い。また、これらプログラム格納媒体に各種プログラムを格納する手段としては、ローカルエリアネットワークやインターネット、デジタル衛星放送等の有線及び無線通信媒体を利用しても良く、ルータやモデム等の各種通信インターフェイスを介して格納するようにしても良い。

【0714】また、クレードル 771 は、記憶媒体 802 にアクセス可能なサーバのアドレス等の各種情報を記憶しており、CPU 800 が当該記憶部 802 内の各種情報に従って、システム管理サーバ 701 等との間で通信し得るようになされている。

【0715】以上の構成において、このデータ提供システム 700 では、システム管理サーバ 701、リクエスト端末 702、データ提供サーバ 703、パッケージ提供サーバ 704 及び広告主企業サーバ 705 をそれぞれ

パーソナルコンピュータ構成とした。

【0716】従って、このデータ提供システム 700 は、システム管理サーバ 701、リクエスト端末 702、データ提供サーバ 703、パッケージ提供サーバ 704 及び広告主企業サーバ 705 をハード構成で新たに制作する必要がなく、既存のパーソナルコンピュータ各種プログラムをインストールするだけで、これらパーソナルコンピュータを用いてシステムを容易に構築することができる。

10 【0717】また、このデータ提供システム 700 では、携帯型専用端末 706 についてはあえてパーソナルコンピュータ構成とはせずに新たなハード構成のものを用意したが、これは携帯型でかつ操作ボタンを簡略化することで、パーソナルコンピュータを所有していないはパーソナルコンピュータの操作に不慣れな人でも容易に、かつ手軽に扱えるようにしている。

20 【0718】以上の構成によれば、パーソナルコンピュータ構成のシステム管理サーバ 701、リクエスト端末 702、データ提供サーバ 703、パッケージ提供サーバ 704 及び広告主企業サーバ 705 を用いてシステムを構築するようにしたことにより、既存のパーソナルコンピュータを容易にシステム管理サーバ 701、リクエスト端末 702、データ提供サーバ 703、パッケージ提供サーバ 704 及び広告主企業サーバ 705 としてシステム構築を容易、簡易にし得る。

30 【0719】なお、上述した第 1 乃至第 9 の実施の形においては、本発明による情報紹介装置として、図 1 乃至図 27 について上述した仲介サーバ 201 及び 21 を適用するようにした場合について述べたが、本発明はこれに限らず、顧客の所望の情報をインターネットで提供する広告主を適確に紹介することができれば、の他種々の構成の情報紹介装置を広く適用することができる。

40 【0720】また、上述した第 1 乃至第 9 の実施の形においては、本発明による情報紹介装置から提供される情報を受信する紹介情報取得装置として、図 11 乃至 27 について上述した携帯型専用端末 202 及び 26 を適用するようにした場合について述べたが、本発明これに限らず、情報紹介装置からの情報を取得することができれば、携帯電話機等のように、この他種々の構成の紹介情報取得装置を広く適用することができる。

50 【0721】さらに、上述した第 1 乃至第 9 の実施の形においては、本発明による情報紹介装置と、当該情報紹介装置から提供される配信データを受信する紹介情報取得装置とからなる情報紹介システムとして、図 11 至図 27 について上述したデータ提供システム 200 及び 260 を適用するようにした場合について述べたが本発明はこれに限らず、所望の情報をインターネットで提供している広告主を顧客の希望に応じてのみ紹介することができれば、この他種々の情報紹介システムを

く適用することができる。

【0722】さらに、上述した第1乃至第9の実施の形態においては、紹介情報取得装置から提供された個人の顧客情報を記憶する顧客情報記憶手段として、顧客データベース210及び265を適用するようにした場合について述べたが、本発明はこれに限らず、漏洩等を防止して顧客情報を記憶することができれば、この他種々の顧客情報記憶手段を広く適用することができる。

【0723】さらに、上述した第1乃至第9の実施の形態においては、広告主の広告主名情報及び事業内容情報を記憶する広告主情報記憶手段として、広告主企業データベース211を適用するようにした場合について述べたが、本発明はこれに限らず、広告主に関する情報に加えて顧客に情報を提供している企業に関する情報も記録するもの等のように、この他種々の広告主情報記憶手段を広く適用することができる。

【0724】さらに、上述した第1乃至第9の実施の形態においては、紹介情報取得装置から受信した公開許可情報に基づいて顧客情報と事業内容情報とを対照することにより当該顧客情報に適合する広告主及びをマッチングするマッチング手段として、マッチング部216及び268を適用するようにした場合について述べたが、本発明はこれに限らず、公開許可情報に基づいて顧客情報と事業内容情報とを適確にマッチングさせることができれば、この他種々のマッチング手段を広く適用することができる。

【0725】さらに、上述した第1乃至第9の実施の形態においては、マッチング手段でマッチングした広告主の広告主名情報を紹介情報取得装置へ通知する広告主紹介手段として、広告主企業情報抽出部223を適用するようにした場合について述べたが、本発明はこれに限らず、マッチング手段でマッチングした広告主の広告主名情報を紹介情報取得装置へ通知することができれば、この他種々の広告主紹介手段を広く適用することができる。

【0726】さらに、上述した第1乃至第9の実施の形態においては、個人の顧客情報を情報紹介装置へ送信する顧客情報送信手段として、要求データ生成部241及び送信部242を適用するようにした場合について述べたが、本発明はこれに限らず、個人の顧客情報を情報紹介装置へ送信することができれば、この他種々の顧客情報送信手段を広く適用することができる。

【0727】さらに、上述した第1乃至第9の実施の形態においては、情報紹介装置から受信した広告主名情報を表示する表示手段として、再生部244を適用するようにした場合について述べたが、本発明はこれに限らず、紹介された広告主名情報を表示することができれば、この他種々の表示手段を広く適用することができる。

【0728】

【発明の効果】上述のように本発明によれば、公開許可情報に基づいて顧客情報と事業内容情報とを対照してマッチングした広告主の広告主名情報だけを紹介情報取得装置へ通知して表示させることにより、予め顧客に対して配信データの提供を希望する広告主だけを選択させることができ、かくして顧客に所望の配信データを容易かつ適確に取得させることができる。

【図面の簡単な説明】

10 【図1】データ提供システムによるインターネットの利用形態を示す概念図である。

【図2】顧客にレンタルした携帯型専用端末の利用形態を示す略線図である。

【図3】顧客に販売した携帯型専用端末の利用形態を示す略線図である。

【図4】本説明によるデータ提供システムの構成の第1の実施の形態を示すブロック図である。

【図5】第2の実施の形態によるデータ提供システムの構成を示すブロック図である。

20 【図6】コンテンツデータに付加するヘッダデータのデータフォーマットを示す略線図である。

【図7】データ提供システムにおけるレンタル予約処理手順を示すフローチャートである。

【図8】第3の実施の形態によるデータ提供システムの構成を示すブロック図である。

【図9】コンテンツサーバからコンテンツデータを取得するためのコンテンツ取得要求データのデータフォーマットを示す略線図である。

【図10】データ提供システムにおけるレンタル予約処理手順を示すフローチャートである。

30 【図11】第4の実施の形態によるデータ提供システムの構成を示すブロック図である。

【図12】広告主企業登録情報の構成を示す略線図である。

【図13】顧客登録情報の構成を示す略線図である。

【図14】顧客と広告主及び企業との契約条件を示す略線図である。

【図15】顧客によるインターネットの利用により更新した顧客登録情報の構成を示す略線図である。

40 【図16】マッチング部の構成を示すブロック図である。

【図17】広告主企業紹介情報の構成を示す略線図である。

【図18】顧客紹介情報の構成を示す略線図である。

【図19】契約成立により更新した広告主企業情報の構成を示す略線図である。

【図20】契約成立により更新した顧客登録情報の構成を示す略線図である。

【図21】データ提供システムにおける広告主企業登録処理手順を示すフローチャートである。

50 【図22】データ提供システムにおける広告主企業紹介

処理手順を示すフローチャートである。

【図 23】データ提供システムにおける広告主企業紹介処理手順を示すフローチャートである。

【図 24】データ提供システムにおける契約処理手順を示すフローチャートである。

【図 25】第 5 の実施の形態によるデータ提供システムの構成を示すブロック図である。

【図 26】マッチング部の構成を示すブロック図である。

【図 27】データ提供システムにおける広告主企業紹介処理手順を示すフローチャートである。

【図 28】第 6 の実施の形態によるデータ提供システムの構成を示すブロック図である。

【図 29】取扱店の店内を表す 3 次元仮想現実空間画像を用いたコンテンツ選択画面の構成を示す略線図である。

【図 30】コンテンツ選択画面における宣伝データの再生の説明に供する略線図である。

【図 31】顧客の要求に応じてカスタマイズしたコンテンツ選択画面の構成を示す略線図である。

【図 32】データ提供システムにおけるコンテンツ選択画面データを用いたコンテンツ提供処理手順を示すフローチャートである。

【図 33】データ提供システムにおけるコンテンツ提供処理手順のサブルーチンを示すフローチャートである。

【図 34】データ提供システムにおけるカスタマイズ処理手順を示すフローチャートである。

【図 35】データ提供システムにおけるカスタマイズ画面データを用いたコンテンツ提供処理手順を示すフローチャートである。

【図 36】第 6 の実施の形態に対する他の実施の形態によるコンテンツ選択画面のカスタマイズの説明に供する概念図である。

【図 37】コンテンツサーバからデータ提供サーバへのコンテンツデータの提供の方法の説明に供する略線図である。

【図 38】第 7 の実施の形態によるデータ提供システムの構成を示すブロック図である。

【図 39】コンテンツデータのレンタルの説明に供する略線図である。

【図 40】等価交換の要求の説明に供する略線図である。

【図 41】シングル曲のコンテンツデータとシングル CD のパッケージメディアとの等価交換の説明に供する概

念図である。

【図 42】等価交換によるパッケージメディアの配送の説明に供する概念図である。

【図 43】データ提供システムにおける等価交換処理手順を示すフローチャートである。

【図 44】データ提供システムにおける等価交換処理手順を示すフローチャートである。

【図 45】第 8 の実施の形態によるデータ提供システムの構成を示すブロック図である。

【図 46】等価交換の要求の説明に供する略線図である。

【図 47】パッケージメディアデータベース内のデータテーブルの構成を示す略線図である。

【図 48】複数のコンテンツデータとアルバム CD のパッケージメディアとの等価交換の説明に供する概念図である。

【図 49】データ提供システムにおける等価交換処理手順を示すフローチャートである。

【図 50】データ提供システムにおける等価交換処理手順を示すフローチャートである。

【図 51】第 9 の実施の形態によるデータ提供システムの構成を示す略線図である。

【図 52】システム管理サーバの回路構成を示すブロック図である。

【図 53】リクエスト端末の回路構成を示すブロック図である。

【図 54】データ提供サーバの回路構成を示すブロック図である。

【図 55】パッケージ提供サーバの回路構成をブロック図である。

【図 56】広告主企業サーバの回路構成を示すブロック図である。

【図 57】携帯型専用端末の構成を示す略線的外観図である。

【図 58】携帯型専用端末の回路構成を示すブロック図である。

【符号の説明】

200、260……データ提供システム、201、261……仲介サーバ、202、262……携帯型専用端末、210、265……顧客データベース、211……広告主企業データベース、216、268……マッチング部、241、270……要求データ生成部、242……送信部、244……再生部。

[illegible]

【図 2】

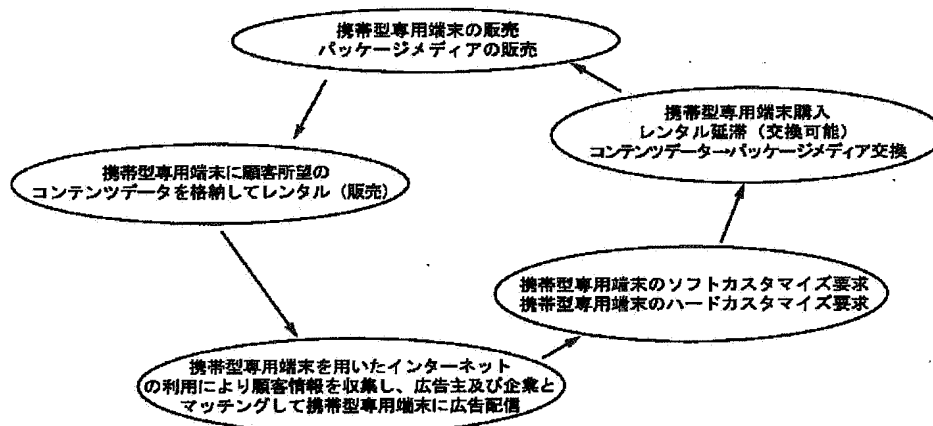


図2 顧客にレンタルした携帯型専用端末の利用形態

【図 12】

会社名	×××企業株式会社		
電話番号	××-××××-××××		
メールアドレス	×××@××.××		
ジャンル(選択)	AA		
コメント	か一選びなら当社にお任せ		
契約条件(選択)	6		

(A)

広告主企業 I D	888888
会社名	×××企画株式会社
電話番号	××-××××-××××
メールアドレス	×××@××.××
ジャンル(選択)	AA
コメント	カ一選びなら当社にお任せ
契約条件(選択)	6

(B)

図 12 広告主企業登録情報の構成

【図3】

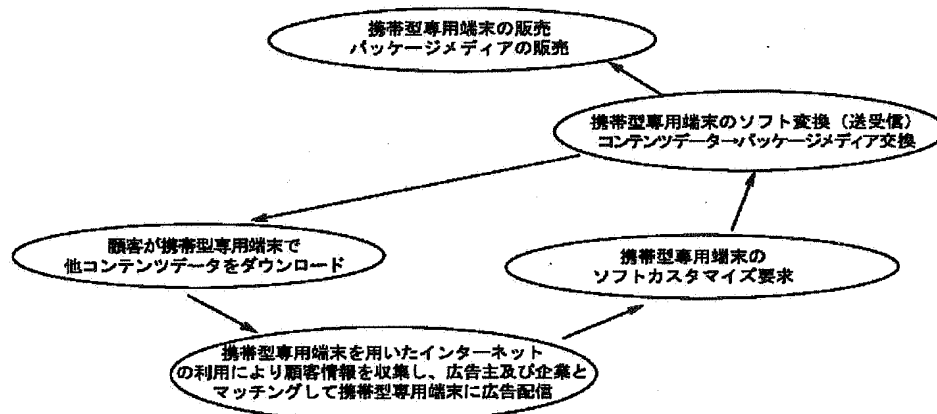


図3 顧客に販売した携帯型専用端末の利用形態

【図4】

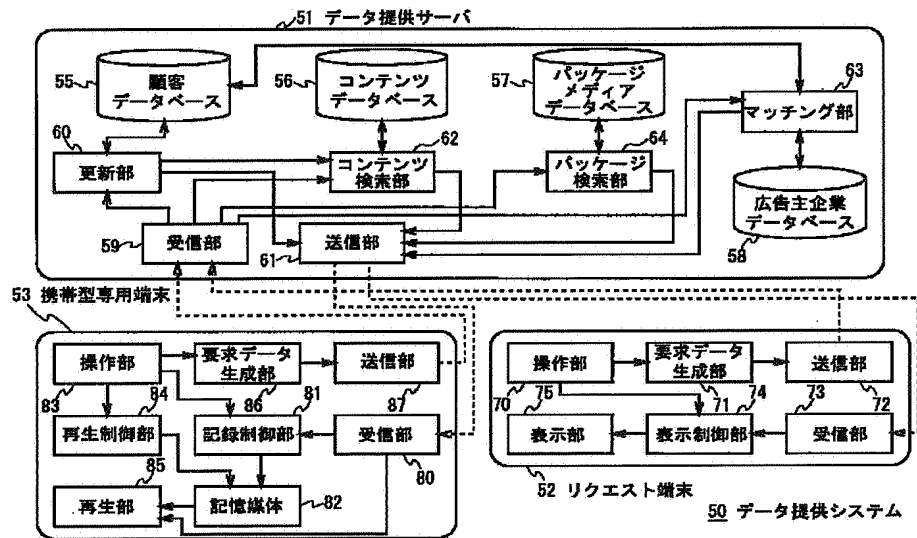


図4 第1の実施の形態によるデータ提供システムの構成

【図13】

氏名	山田太郎
性別(選択)	1
年齢	45
興味あるジャンル(選択)	AA
コメント	赤のアンボックスカーがほしい。
契約条件(選択)	1
メールアドレス	xxxx@xxxxx...

(A)

顧客ID	999999
氏名	山田太郎
性別(選択)	1
年齢	45
興味あるジャンル(選択)	AA
コメント	赤のアンボックスカーがほしい。
契約条件(選択)	1
メールアドレス	xxxx@xxxxx...

(B)

図13 顧客登録情報の構成

【図 5】

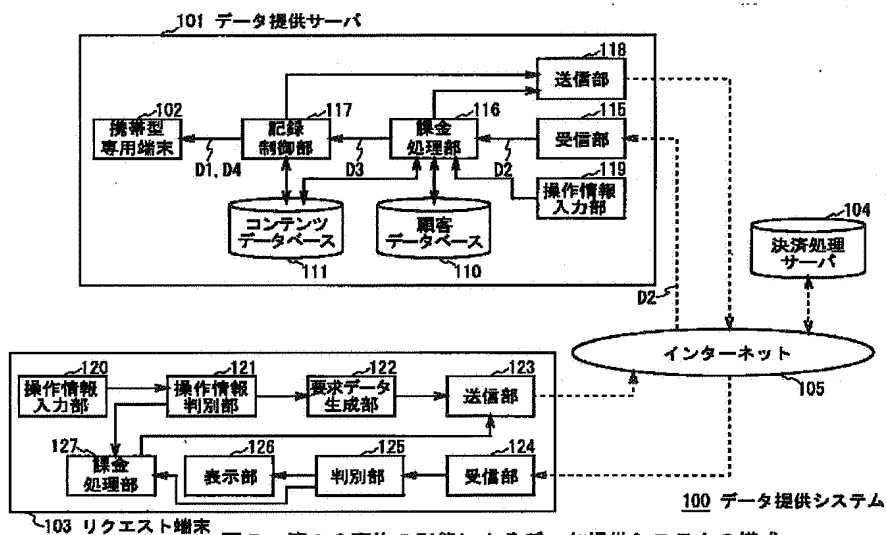


図 5 第 2 の実施の形態によるデータ提供システムの構成

【図 6】

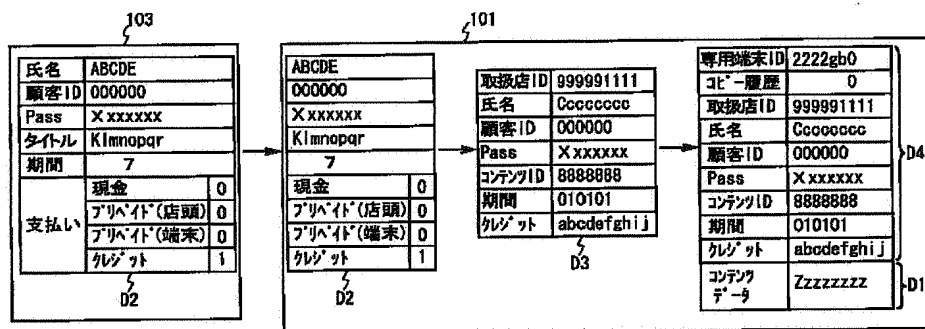


図 6 コンテンツデータに付加するヘッダデータのデータフォーマット

【図 14】

条件番号	契約条件の内容
1.	顧客の通信料の一部を広告主・企業が負担する。
2.	広告主・企業が顧客の購入に対して割引を適用する。
3.	ネットマイルのポイントを購入時にお金に換算して支払いに利用する。
4.	ネットマイルのポイントにより顧客は広告主・企業からプレゼントがもらえる。
5.	顧客が広告主・企業に対して毎月一定時間以上のアクセスを約束する。
6.	顧客が広告主・企業に対して毎月一定額以上の購入を約束する。

図 14 顧客と広告主及び企業との契約条件

【図 15】

顧客 I D	999999		
氏名	山田太郎		
アクセスジャンル	AA	BB	
アクセスカウンター	101	5	
購買状況	5000円		
ネットマイルージ	5101	5	
性別(選択)	1		
年齢	4 5		
興味あるジャンル(選択)	AA		
コメント	赤のアンボックスカーがほしい。		
契約条件(選択)	1		
メールアドレス	xxx@xxxxx.....		

図 15 顧客によるインターネットの利用により更新した顧客登録情報の構成

【図 7】

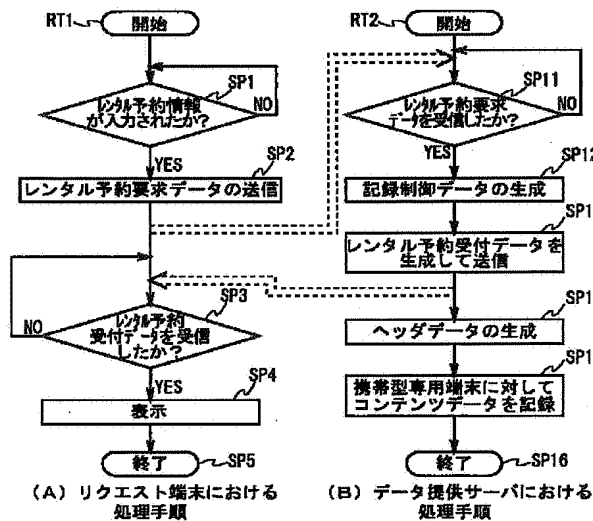


図 7 データ提供システムにおけるレンタル予約処理手順

【図 16】

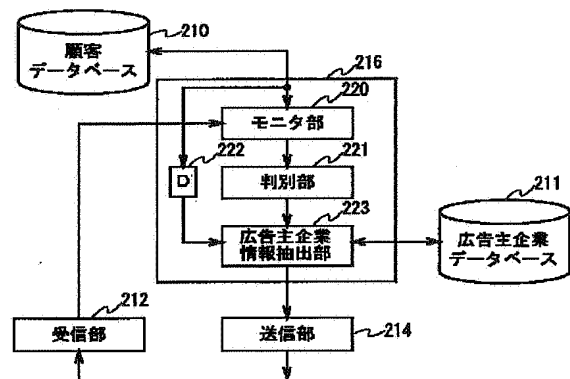


図 16 マッチング部の構成

【図 8】

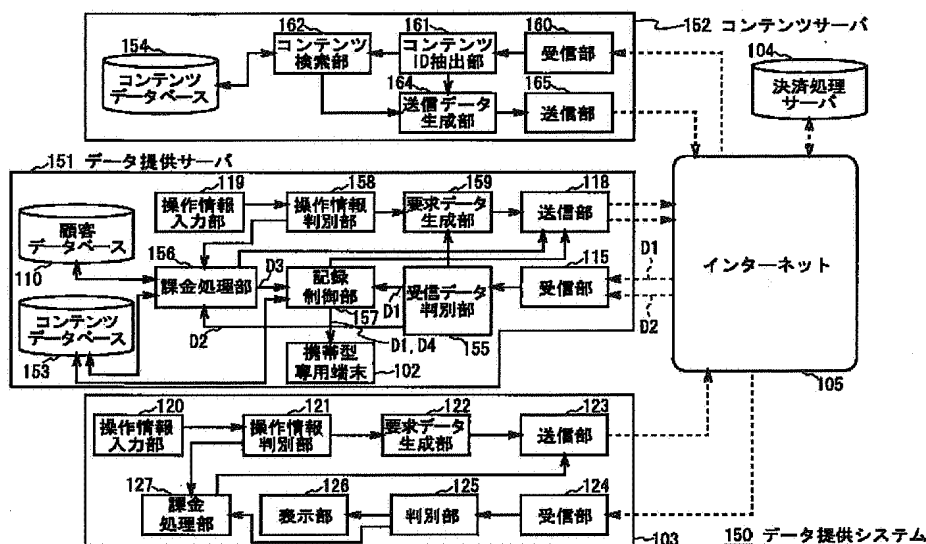


図 8 第 3 の実施の形態によるデータ提供システムの構成

【図 17】

会社名	×××企画株式会社
電話番号	××-××××-××××
メールアドレス	×××@×××.××
ジャンル(選択)	AA
コメント	カー選びなら当社にお任せ
契約条件(選択)	6

図 17 広告主企業紹介情報の構成

【図 19】

広告主企業 ID	888888
会社名	×××企画株式会社
電話番号	××-××××-××××
メールアドレス	×××@×××.××
ジャンル(選択)	AA
コメント	カー選びなら当社にお任せ
契約条件(選択)	6
契約成立顧客 ID	999999

図 19 契約成立により更新した広告主企業情報の構成

【図 9】

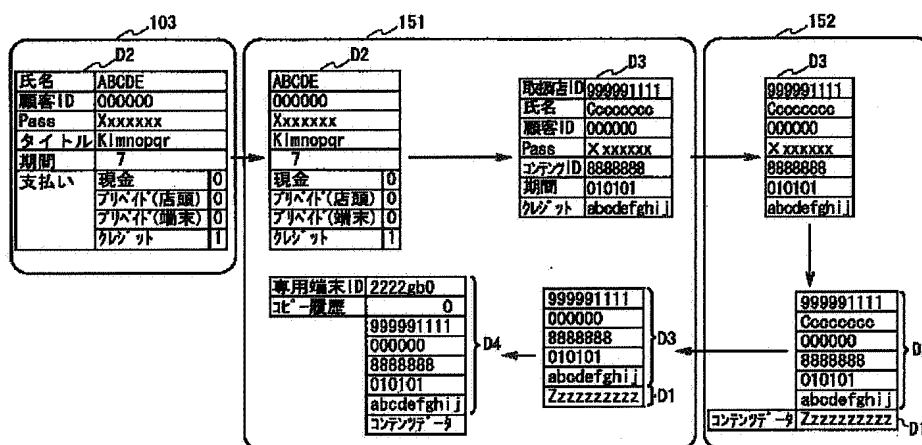


図 9 コンテンツサーバからコンテンツデータを取得するためのコンテンツ取得要求データのデータフォーマット

【図 10】

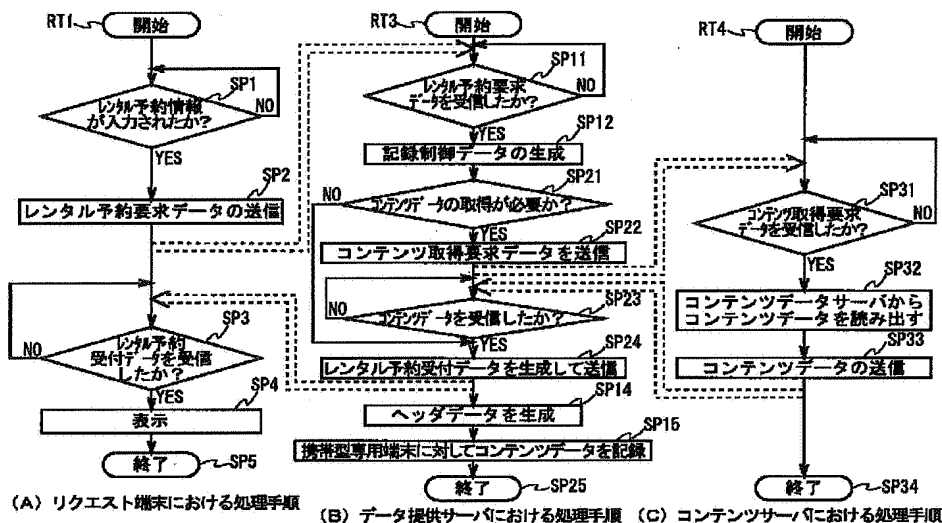


図 10 データ提供システムにおけるレンタル予約処理手順

【図 26】

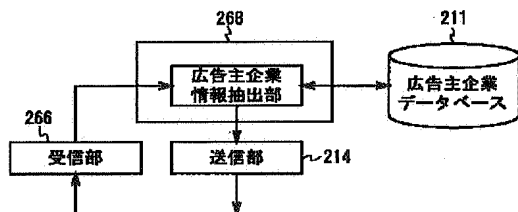


図 26 マッチング部の構成

【図 11】

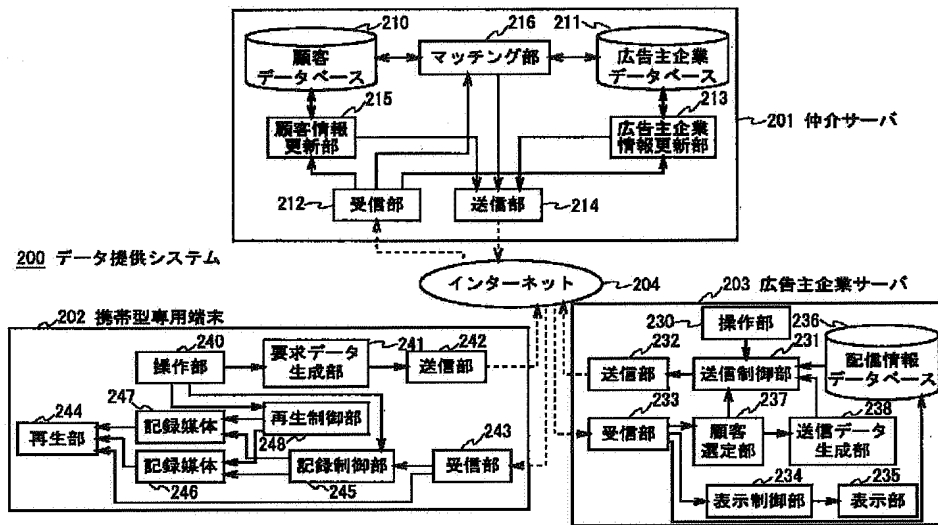


図 11 第 4 の実施の形態によるデータ提供システムの構成

【図 18】

氏名	山田太郎
アクセスジャンル	AA
アクセスカウンター	101
購買状況	5000円
ネットマイレージ	5101
性別(選択)	1
年齢	45
興味あるジャンル(選択)	AA
コメント	赤のアンボックスカーがほしい。
契約条件(選択)	1
メールアドレス	xxxx@xxxxx...

図 18 顧客紹介情報の構成

【図 20】

顧客ID	999999		
氏名	山田太郎		
アクセスジャンル	AA	BB	
アクセスカウンター	101	5	
購買状況	5000円		
ネットマイレージ	5101	5	
性別(選択)	1		
年齢	45		
興味あるジャンル(選択)	AA		
コメント	赤のアンボックスカーがほしい。		
契約条件(選択)	1		
メールアドレス	xxxxx@xxxxx...		
契約成立広告主企業ID	888888	777777	

図 20 契約成立により更新した顧客登録情報の構成

【図 31】

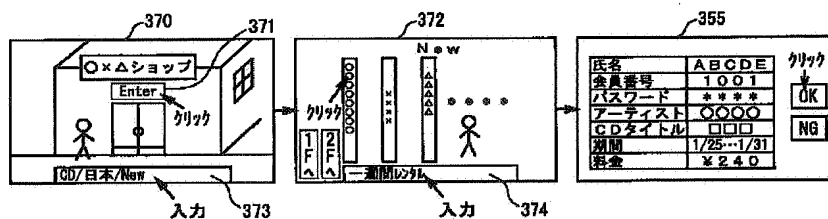
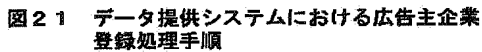


図 31 顧客の要求に応じてカスタマイズしたコンテンツ選択画面の構成

【図 22】

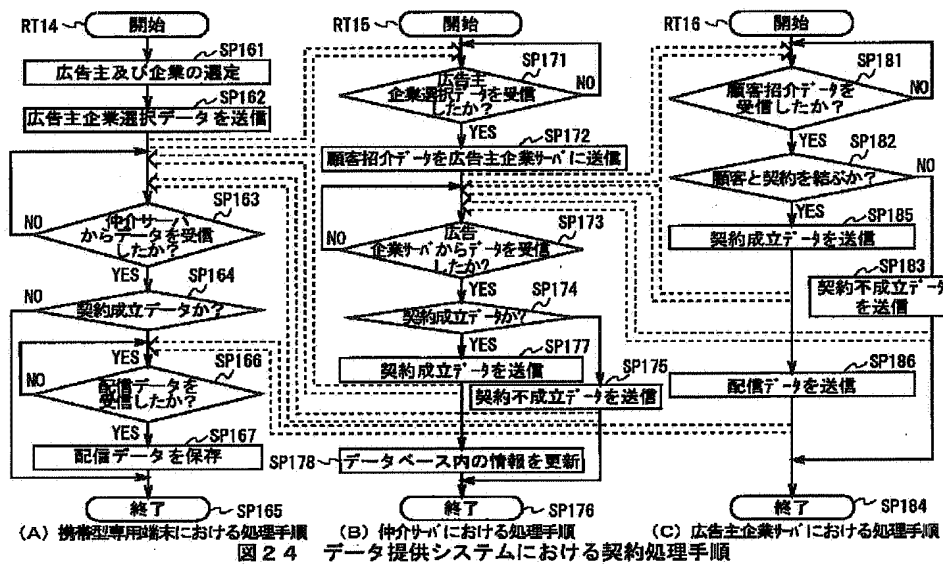


(A) 携帯型専用端末における処理手順

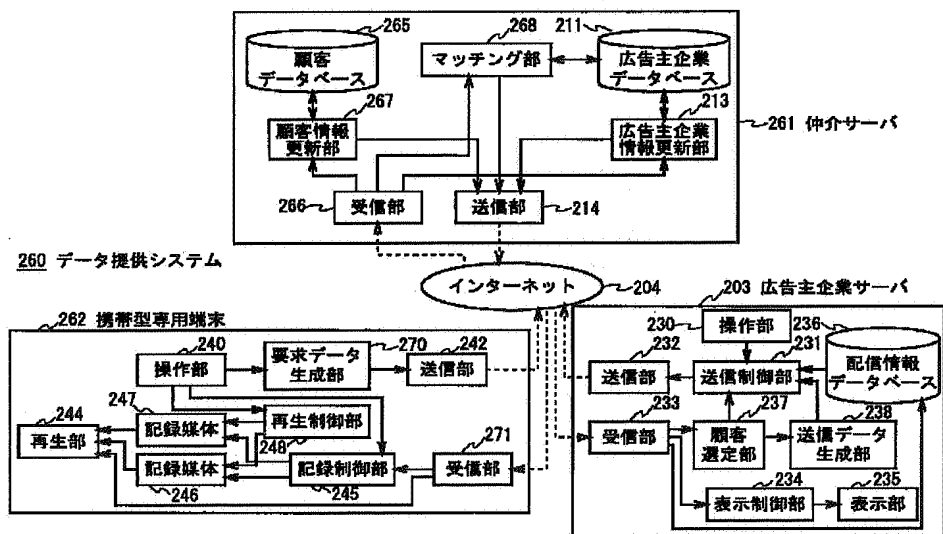
(B) 仲介サーバにおける処理手順

図23 データ提供システムにおける広告主企業紹介処理手順 (B)

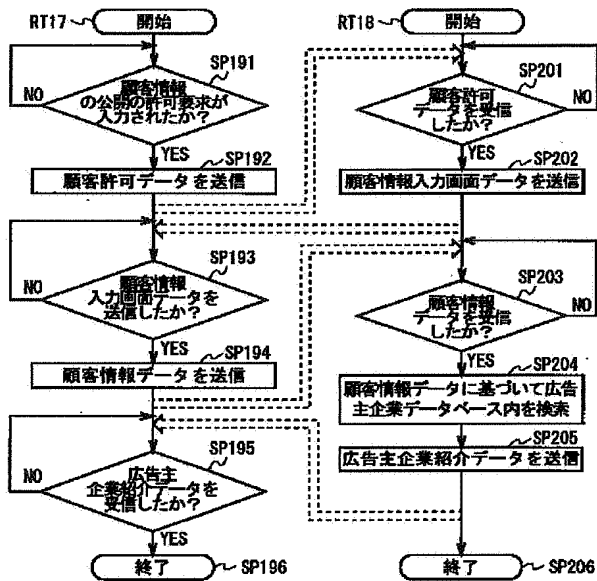
【図24】



【図25】



【図 27】



(A) 携帯型専用端末における処理手順

(B) パーソナルコンピュータにおける処理手順

【図 30】

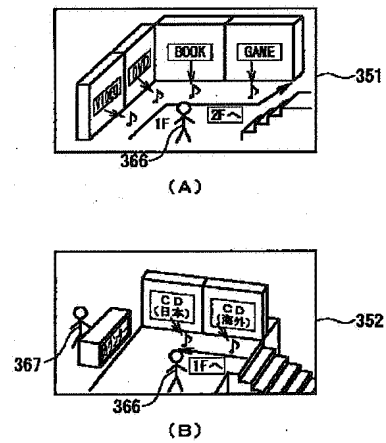


図 30 コンテンツ選択画面における宣伝データの再生の様子

図 27 データ提供システムにおける広告主企業紹介処理手順

【図 28】

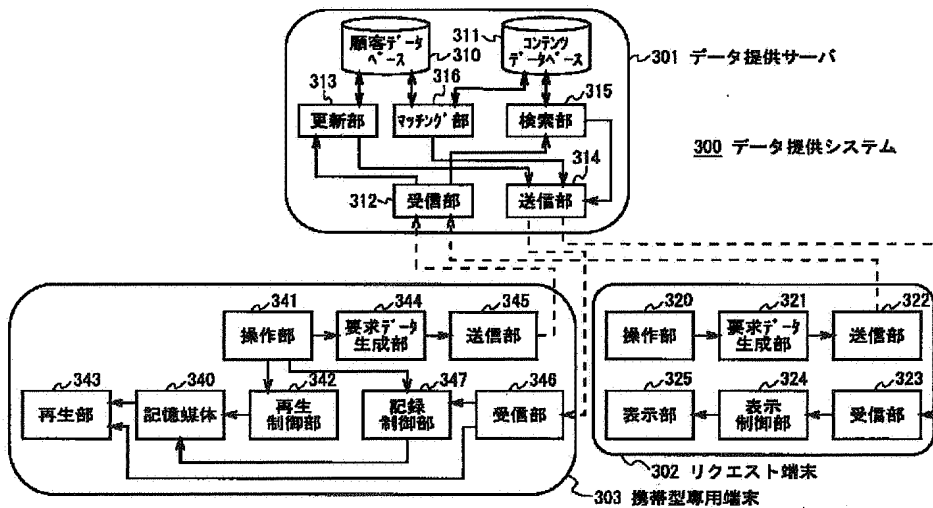


図 28 第6の実施の形態によるデータ提供システムの構成

【図29】

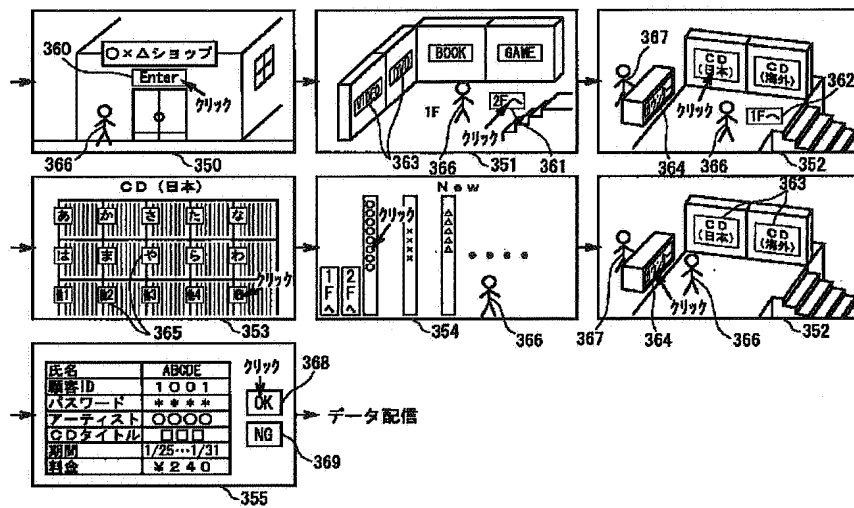


図29 3次元仮想現実空間画像を用いたコンテンツ選択画面の構成

【図32】

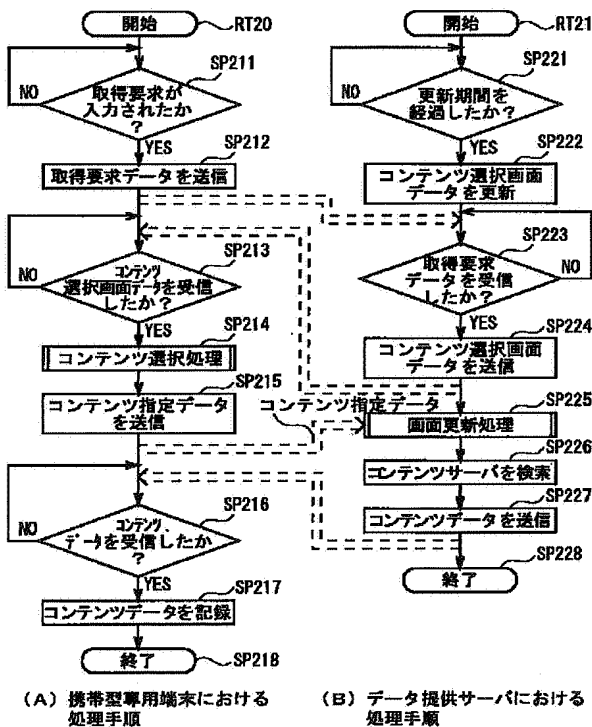


図32 データ提供システムにおけるコンテンツ選択画面データを用いたコンテンツ提供処理手順

【図34】

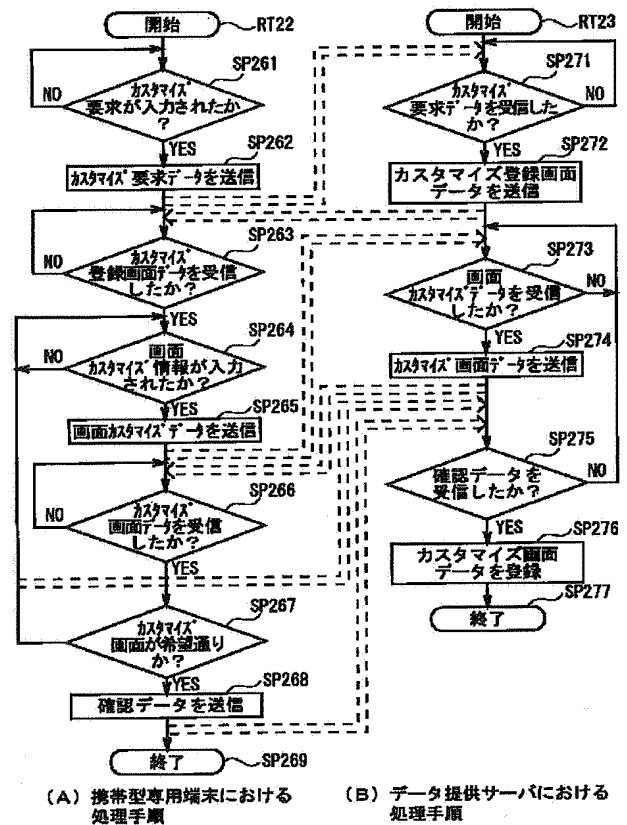


図34 データ提供サーバにおけるカスタマイズ処理手順

【図 33】

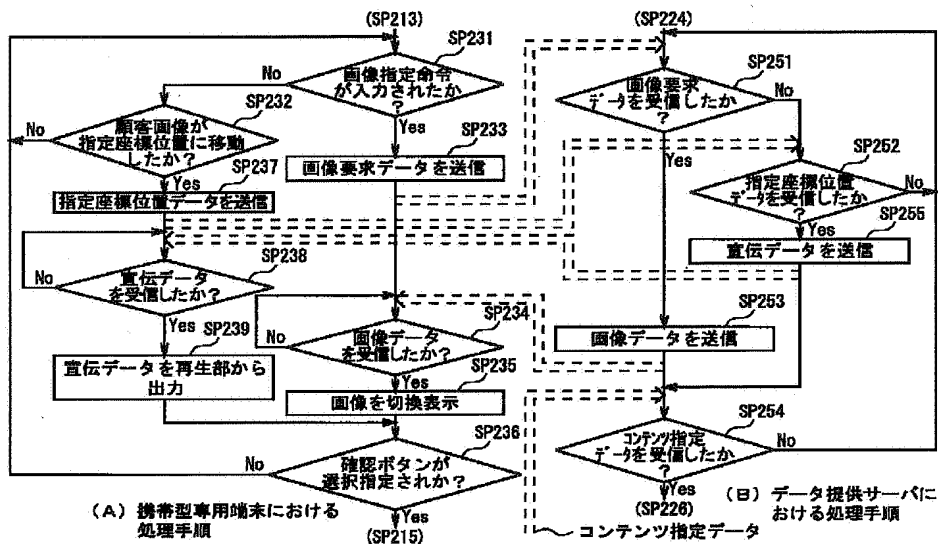


図 33 データ提供システムにおけるコンテンツ提供処理手順のサブルーチン

【図 35】

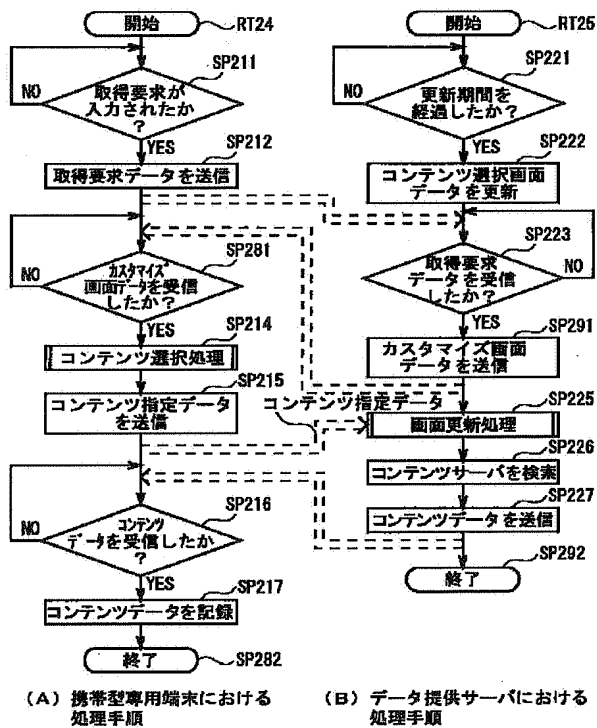


図 35 データ提供システムにおけるカスタマイズ画面データを用いたコンテンツ提供処理手順

【図 37】

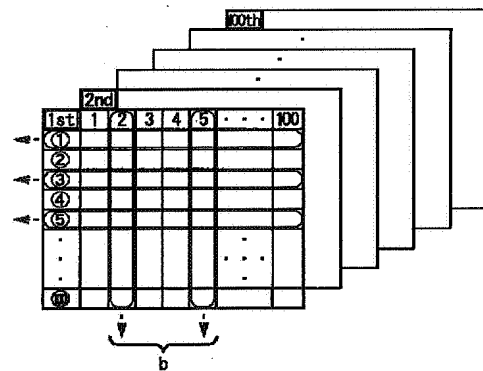


図 37 コンテンツサーバからデータ提供システムへのコンテンツデータの提供の方法

【図 52】

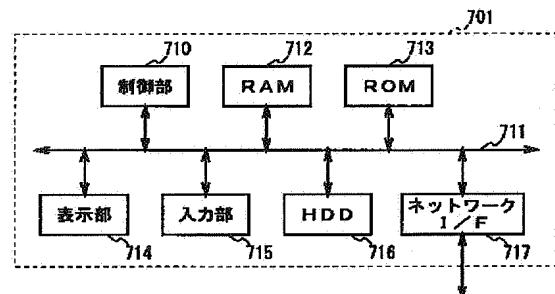


図 52 システム管理サーバの回路構成

【図 36】

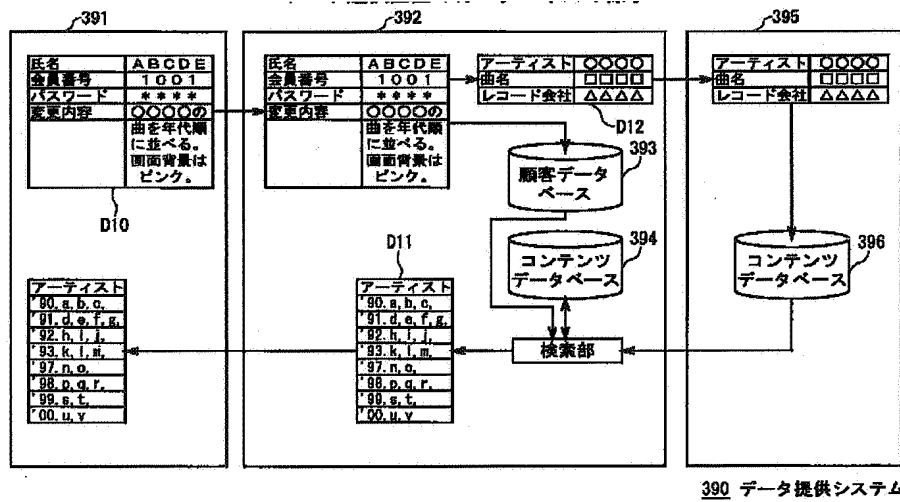


図 36 第6の実施の形態に対する他の実施の形態によるコンテンツ選択画面のカスタマイズの様子

【図 38】

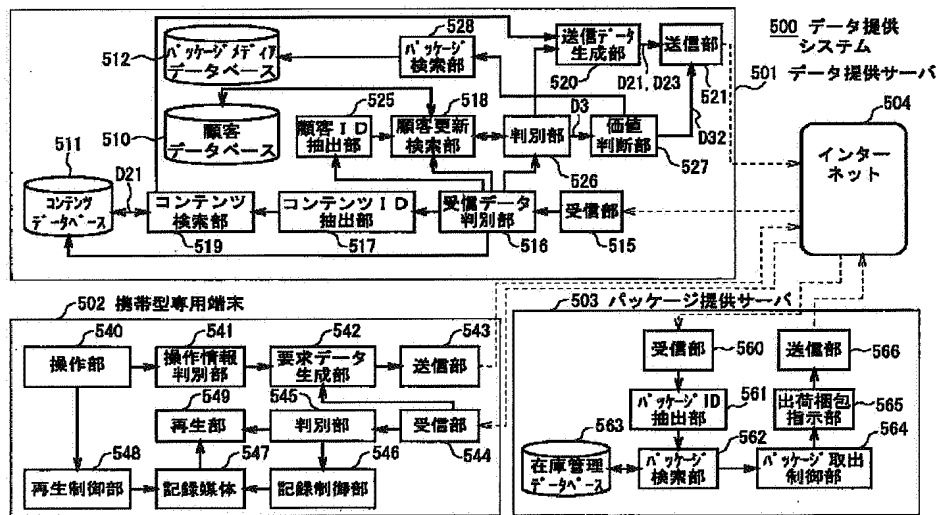


図 38 第7の実施の形態によるデータ提供システムの構成

【図39】

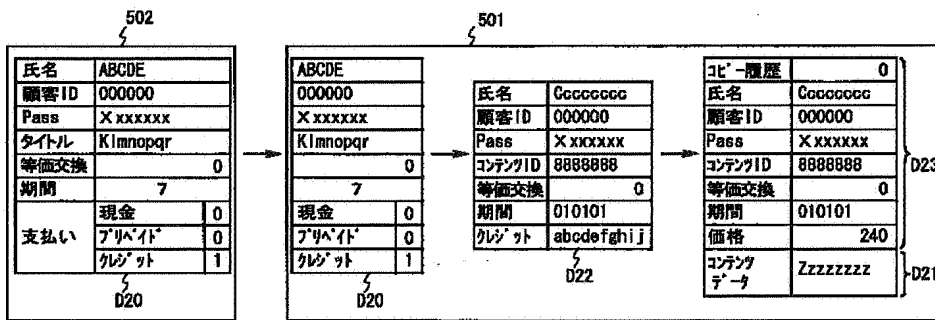


図39 コンテンツデータのレンタルの様子

【図40】

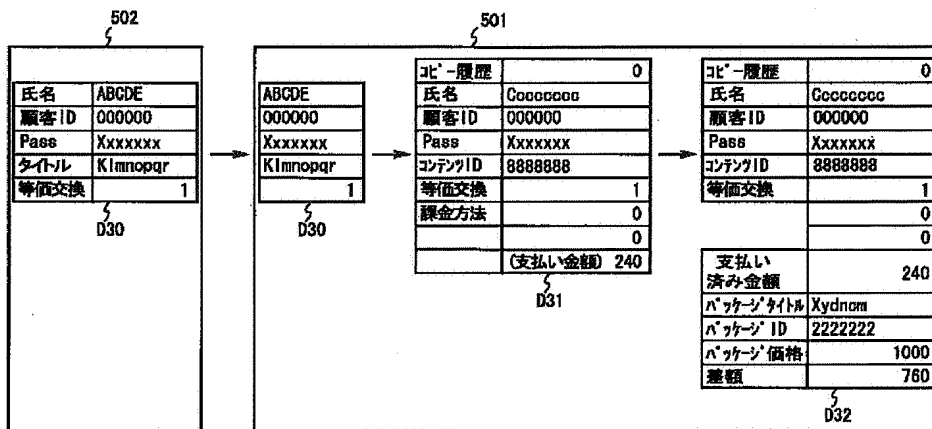


図40 等価交換の要求の様子

【図41】

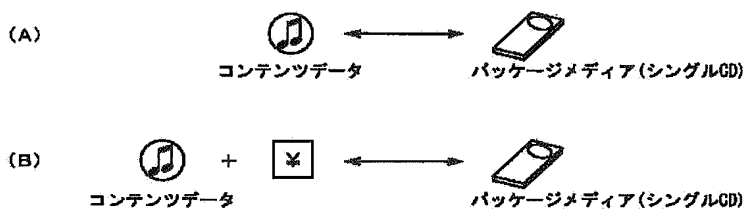


図41 シングル曲のコンテンツデータとシングルCDのパッケージメディアとの等価交換の様子

【図53】

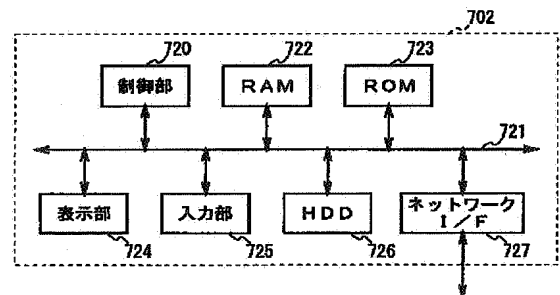
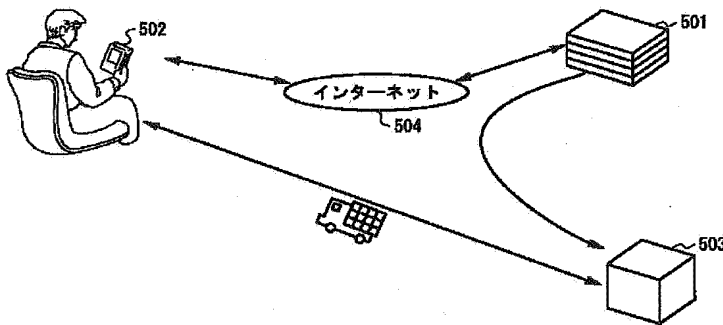


図53 リクエスト端末の回路構成

【図 4 2】



【図 5 4】

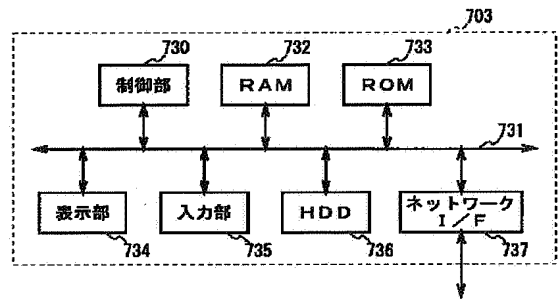


図 5 4 データ提供サーバの回路構成

図 4 2 等価交換によるパッケージメディアの配送の様子

【図 4 3】

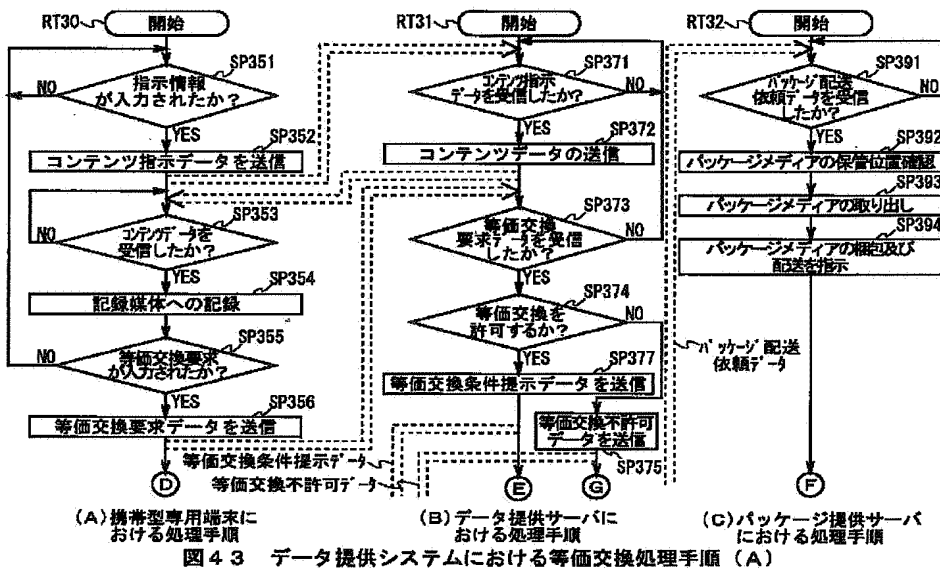


図 4 3 データ提供システムにおける等価交換処理手順 (A)

【図 5 5】

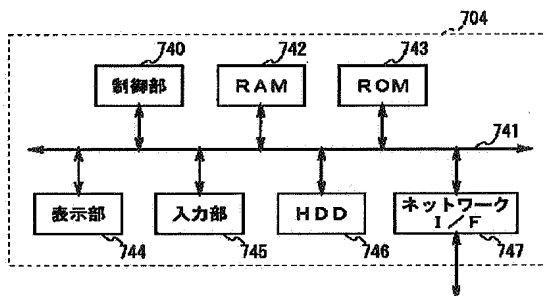


図 5 5 パッケージ提供サーバの回路構成

【図 5 6】

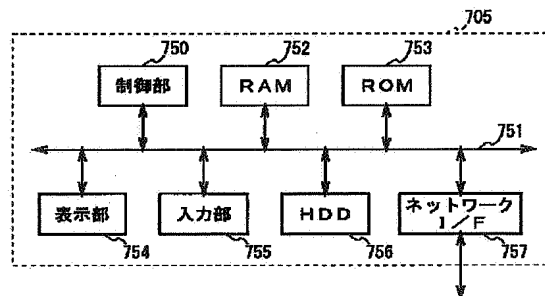


図 5 6 広告主企業サーバの回路構成

【図44】

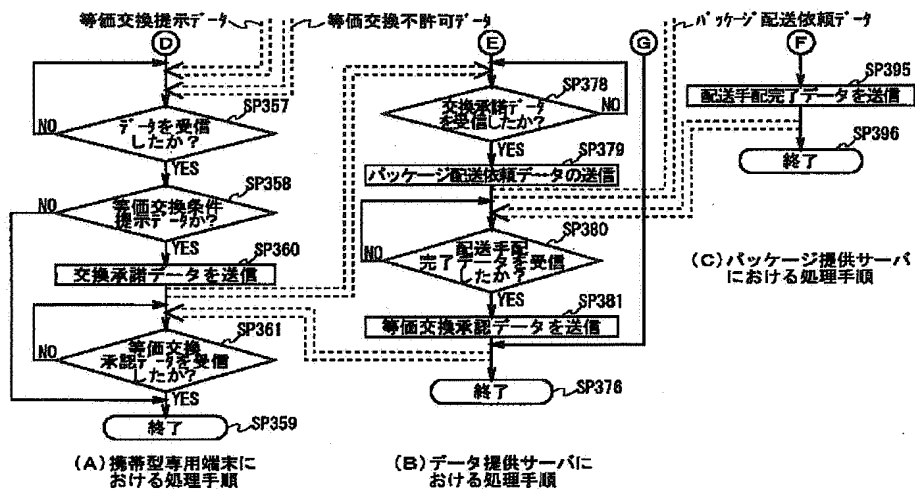


図44 データ提供システムにおける等価交換処理手順 (B)

【図45】

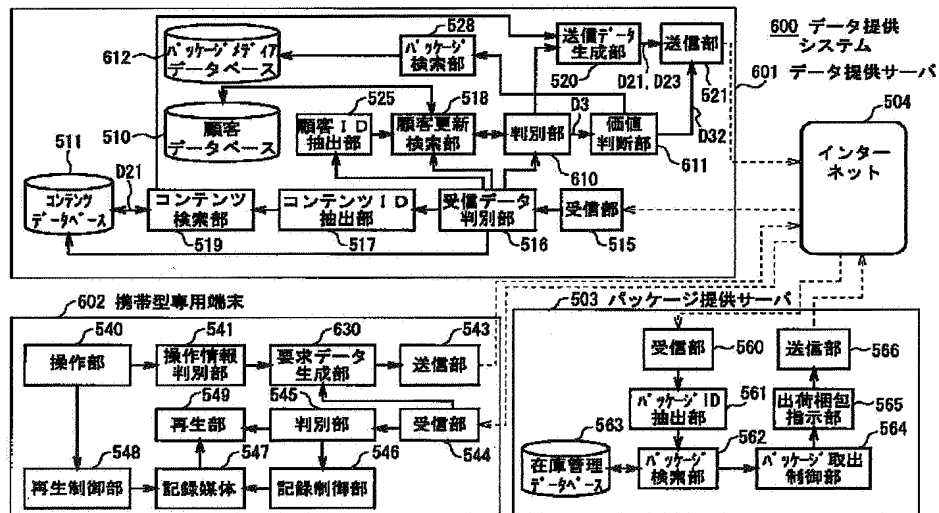


図45 第8の実施の形態によるデータ提供システムの構成

【図 4 6】

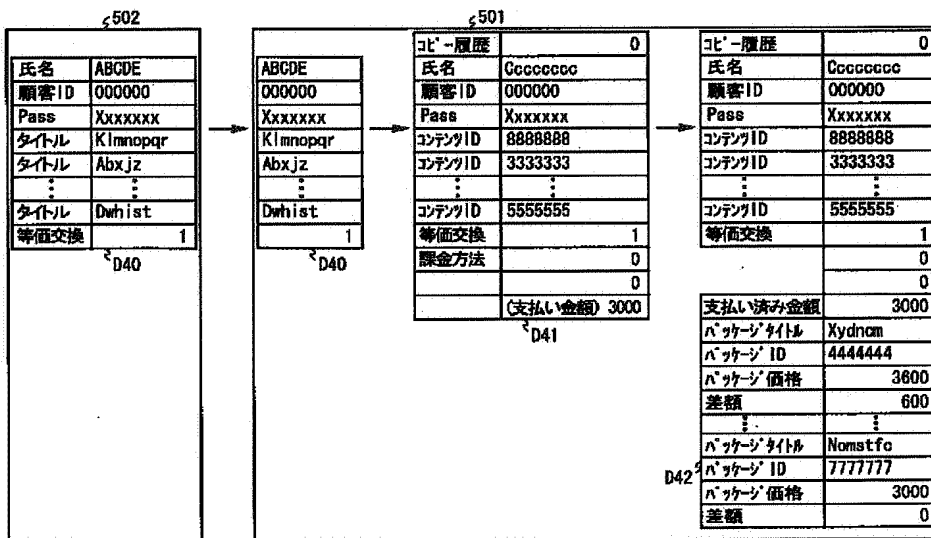


図 4 6 等価交換の要求の様子

【図 4 7】

Figure 4-7 shows three tables (A), (B), and (C) representing package media data within a database.

(A) Table 620:

タイトル	コンテンツID	ランキン ^g ノ ^o ント	年代 ^g ノ ^o ント	合計 ^g ノ ^o ント
Klmnopqr	8888888	2	1	3
Abxjz	3333333	1	1	2
Dwhist	5555555	3	3	6
Nsbdca	1111111	10	9	19
...
Micsoft	9999999	5	8	13

(B) Table 621:

タイトル(シグ ^l)	パッケージID(シグ ^l)	ランキン ^g ノ ^o ント	年代 ^g ノ ^o ント	合計 ^g ノ ^o ント	販売価格
Kabcd	33335555	5	1	6	1000
Snjpy	1111999	1	3	4	1000
Axbmc	7778888	9	3	12	1000
Nicts	4444666	10	10	20	1000
...
Xbojn	2222444	5	1	6	800

(C) Table 622:

タイトル(7M ^l)	パッケージID(7M ^l)	ランキン ^g ノ ^o ント	年代 ^g ノ ^o ント	合計 ^g ノ ^o ント	販売価格
Acxbmdy	4444444	10	9	19	3600
Nomstfo	7777777	5	9	14	3000
Abedar	6666666	7	3	10	2800
Epdmc	2222222	10	10	20	3500
...
Xjyabs	5555333	6	1	7	3200

図 4 7 パッケージメディアデータベース内のデータテーブルの構成

【図 5 1】

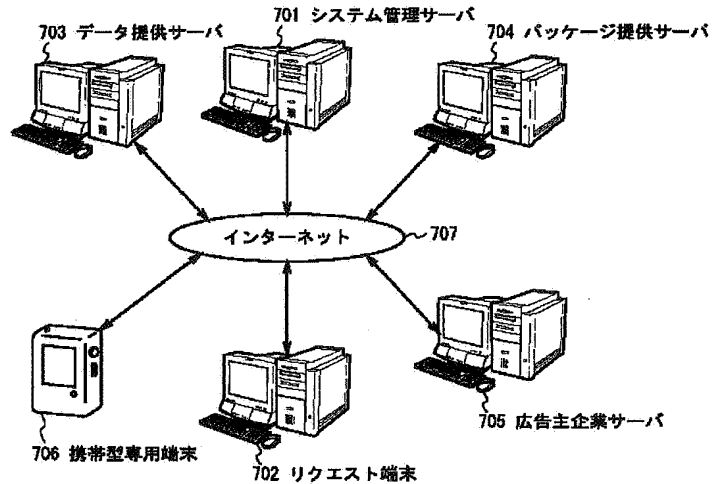


図 5 1 第 9 の実施の形態によるデータ提供システムの構成

【図 48】

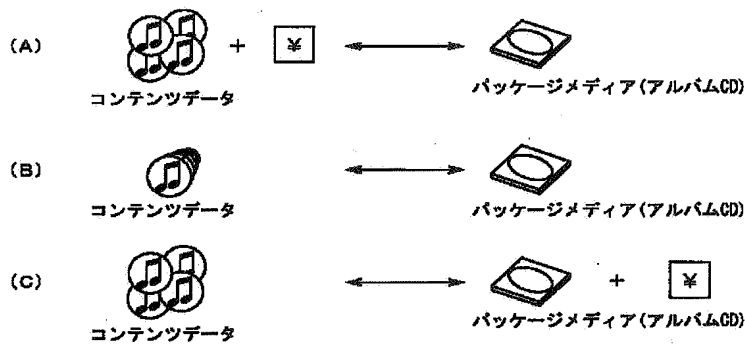
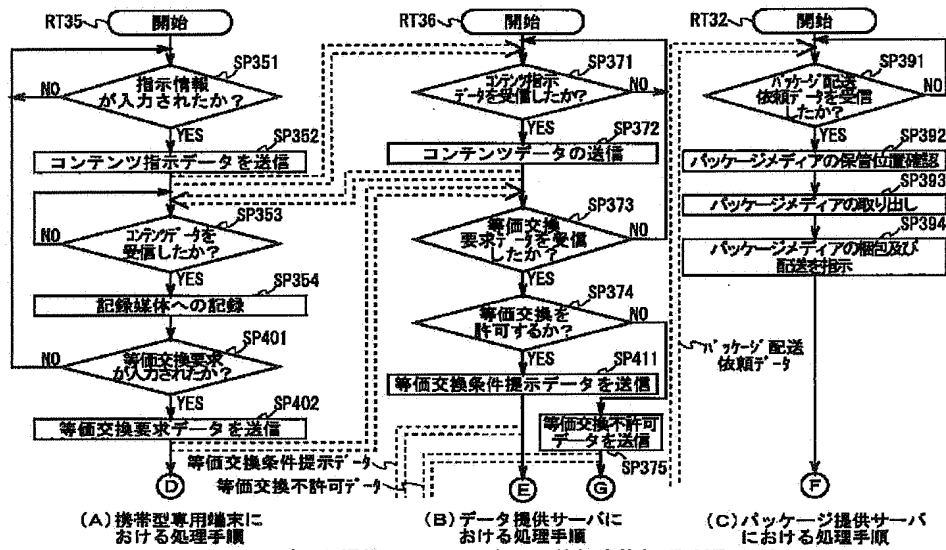


図 48 複数のコンテンツデータとアルバムCDのパッケージメディアとの等価交換の様子

【図 49】



【図 50】

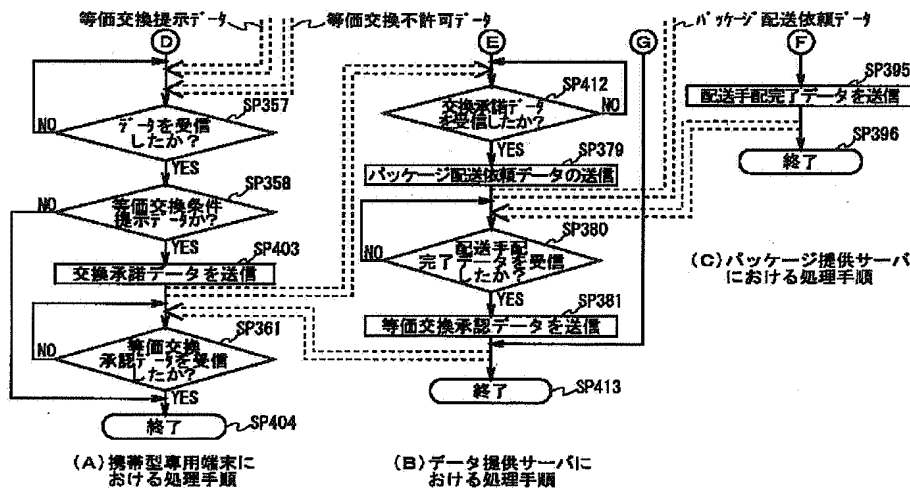
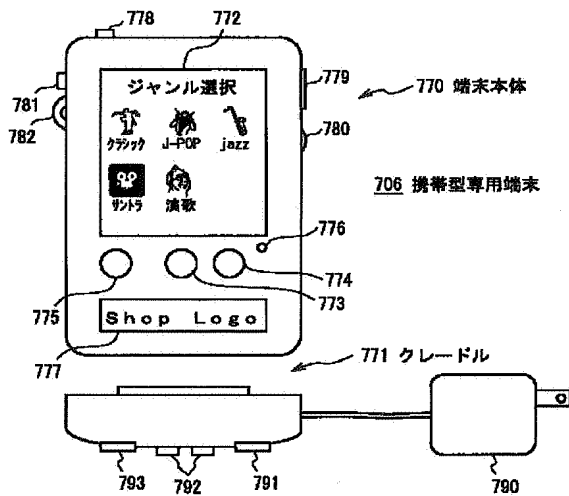
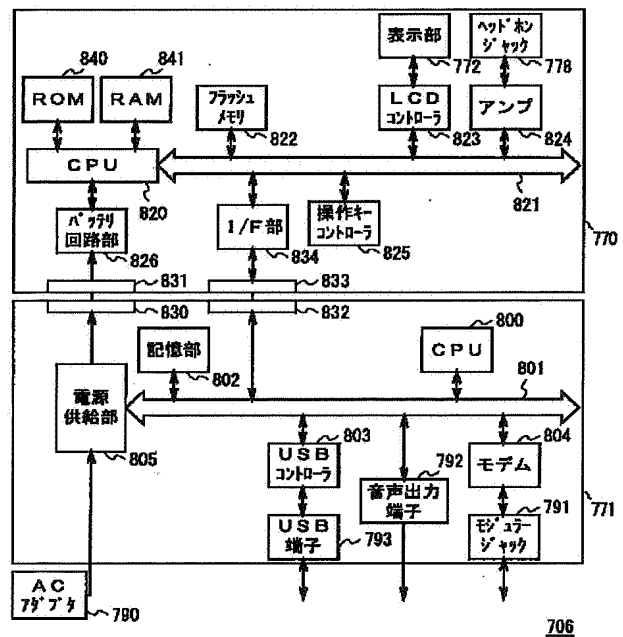


図 50 データ提供システムにおける等価交換処理手順 (B)

【図 57】



【図 58】



フロントページの続き

(51) Int. Cl.⁷

G 0 6 F 17/30

G 0 9 F 19/00

識別記号

3 4 0

F I

G 0 6 F 17/30

G 0 9 F 19/00

テーマコード(参考)

3 4 0 A

Z

(72) 発明者 大石 ゆかり
東京都品川区北品川 6 丁目 7 番 35 号 ソニー
株式会社内

F ターム (参考) 5B075 ND20 PQ02 PQ05

(54) 【発明の名称】 情報紹介システム、情報紹介方法、情報紹介装置、情報紹介方法、情報紹介プログラム格納媒体、情報紹介プログラム、紹介情報取得装置、紹介情報取得方法、紹介情報取得プログラム格納媒体及び紹介情報取得プログラム。